

京都精華大学学則

第1章 総則

(目的)

第1条 本学は学校教育法および教育基本法の規定するところに従い、大学教育を施し、広く知識を授けるとともに、深奥な学問芸術を研究・教授し、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

(自己評価等)

第2条 本学は、教育研究水準の向上を図り、本学の目的および社会的使命を達成するため、本学における教育研究活動等の状況について自ら点検および評価を行い、その結果を公表する。

2 前項の点検および評価を行うため、委員会を設ける。

3 委員会に関する規程は、これを別に定める。

4 点検、評価の項目等については、別にこれを定める。

(学部、学科、入学定員および収容定員)

第3条 本学に次の学部・学科をおく。

芸術学部

造形学科

デザイン学部

イラスト学科

ビジュアルデザイン学科

プロダクトデザイン学科

建築学科

マンガ学部

マンガ学科

アニメーション学科

メディア表現学部

メディア表現学科

国際文化学部

人文学科

グローバルスタディーズ学科

2 前項の学部・学科の入学定員および収容定員は次のとおりとする。

学 部	学 科	入学定員	収容定員
芸術学部	造形学科	112 人	448 人
デザイン学部	イラスト学科	64 人	256 人
	ビジュアル デザイン学科	64 人	256 人
	プロダクト デザイン学科	72 人	288 人

	建築学科	56 人	224 人
マンガ学部	マンガ学科	232 人	928 人
	アニメーション 学科	80 人	320 人
メディア表現学部	メディア表現学科	168 人	672 人
国際文化学部	人文学科	160 人	640 人
	グローバルスタディーズ学 科	90 人	360 人

(人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的)

第3条の2 前条の学部・学科の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は次のとおりとする。

芸術学部

人間の多様性を理解した上で、幅広い視野から適切な表現方法を用いてコミュニケーションをとることができ、さらに芸術によって培われる専門性と創造力で人類社会の諸課題に取り組むことができる主体性をもった人間形成を目的とする。

造形学科

伝統的造形芸術の知識技法にとどまらず、多角的な観察と自立した思考力によって新たな表現を創造する能力と造形芸術を開拓できる資質を備えた人材の養成を行う。

デザイン学部

デザイン領域において高度な技法知識を修得し新たな可能性を探究すること、および自立した思考によってグローバル社会および地域社会に現実的に貢献するデザイナー・プランナーの資質を備えた、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

イラスト学科

デザインやアートといった多様なフィールドで展開が可能となるイラスト領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を行う。

ビジュアルデザイン学科

情報技術の発展によってその目的および手法が飛躍的に拡大した視覚デザインの領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を行う。

プロダクトデザイン学科

社会活動や生活に使用される道具、器具、装置などのデザインの領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を行う。

建築学科

環境、建築、居住空間などのデザイン・設計の領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

マンガ学部

マンガ文化の再評価とともに重要視されるマンガやアニメーションの制作と理論について

多角的な教育研究を行い新たな可能性を探究すること、およびマンガ文化の継承と発展に貢献する資質を備えた、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

マンガ学科

マンガの作品史、表現などについての理論および技法の修得にとどまらず、実践によってマンガ表現の発展に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

アニメーション学科

アニメーションの作品史、表現などについての理論および技法の修得にとどまらず、実践によってアニメーションの発展に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

メディア表現学部

メディアと情報に関する広範な知識と専門的な表現技能を活用した豊かな人間性を育む文化表現を通して、コンテンツの制作やメディアの活用、新しいビジネスモデルの構想などによって次世代の産業界の発展に貢献する資質を備えた、人間形成を行うことを目的とする。

メディア表現学科

技術革新が進む人類社会において、急激に変化し続けるメディアと産業システムの動向をふまえたうえで、豊かな文化の発展にも寄与し、時代の先端を切り開くコンテンツ、メディア、新たなビジネスモデルを創造できる人材の養成を目的とする。

国際文化学部

アフリカ・アジアの文化、京都を中心とした日本の歴史や文化、そして世界の相関を理解し、現在の社会が抱える多様な課題の解決に貢献し、より良い共生社会の実現と世界の発展に寄与できる人間形成を行うことを目的とする。

人文学科

日本の「文学」、「歴史」、「社会」、「文化」を研究対象とし、日本を基点とした世界の文化と社会を多角的に捉え、課題の解決に貢献し、より良い共生社会の実現と世界の発展に寄与できる人材の養成を目的とする。

グローバルスタディーズ学科

著しい発展と同時に多様な課題を抱え、世界が注目するアフリカ・アジア地域に学びの場を重点化し、世界の新しい関係性や構造をグローバルな視点で捉え、課題の解決に貢献し、より良い共生社会の実現と世界の発展に寄与できる人材の養成を目的とする。

(大学院)

第4条 本学に大学院をおく。

2 大学院の学則は、別に定める。

(修業年限)

第5条 本学の修業年限は4年とする。ただし、8年を超えて在学することはできない。

2 学長が有益と認めるときは、他の大学等における修学期間を修業年限に算入することができる。ただし、修業年限については1年を超えて算入することはできない。

3 前項の規定は、外国の大学における修学期間についても準用する。

第2章 学年・学期および休業日

(学年)

第6条 本学の学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期および授業日数)

第7条 1学年の授業日数は定期試験の日数を含めて35週、210日を下らないものとし、1学年を分けて次の学期とする。

- ① 第1クォーター
- ② 第2クォーター
- ③ 第3クォーター
- ④ 第4クォーター

2 第1クォーター、第3クォーターの開始日はそれぞれ4月1日、10月1日とし、第2クォーター・第4クォーターの開始日は、学長が年度ごとに定める。

3 第2クォーター、第4クォーターの終了日はそれぞれ9月30日、3月31日とし、第1クォーター・第3クォーターの終了日は、学長が年度ごとに定める。

4 学長が必要と認めたときは、クォーターの開始日・終了日を変更することができる。

(休業日)

第8条 休業日は次のとおりとする。

- ① 日曜日
- ② 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
- ③ 春季・夏季・秋季・冬季の休業期間は、学長が年度ごとに定める。

2 学長が必要と認めたときは、臨時に休業日を設け、または休業日を変更することができる。

3 学長が必要と認めたときは、休業日に授業を行うことができる。

第3章 教育課程・単位・教育課程の履修

(教育課程の編成)

第9条 本学は、学部および学科等の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を開設し、体系的に教育課程を編成する。

2 教育課程は、各授業科目を必修科目、選択科目に分け、これを各年次に配当して編成する。

(授業科目および単位数)

第10条 本学の授業科目および単位数は別表Ⅰ、別表Ⅱ、別表Ⅲ、および別表Ⅳのとおりとする。

2 学長は他学部および他学科が開設する授業科目の中から学部交流科目および学科交流科目を定め、当該学部および学科の卒業に必要な単位とすることができる。

(単位計算方法)

第11条 各授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって

構成することを標準とし、次の各号の基準によって計算する。

(1) 講義および演習については、15 時間から 30 時間までの範囲で定められた時間の授業をもって 1 単位とする。

(2) 実験、実習および実技等の授業については、30 時間から 45 時間までの範囲で定められた時間の授業をもって 1 単位とする。ただし、個人指導による実技の授業については、相応の時間の授業をもって 1 単位とする。

2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業制作、学外学修・個別課題学習等の授業科目および公の技能審査等による認定を受けた者については、これらの学修の成果を評価して適切な単位を授与することができる。

(教育課程の履修)

第 12 条 学生は原則として、別表 I に定める教育課程に従い、各年次に配当された授業科目を履修する。

2 学生が各年次所定の授業科目を履修しない場合、または所定の単位を修得しない場合は、次学年に進級することができない。進級に関する事項は別にこれを定める。

3 卒業に必要な単位は、124 単位とする。

(他の大学または短期大学における授業科目の履修等)

第 13 条 学長が教育上有益と認めるときは、学生が他の大学または短期大学の授業科目を履修することを認める。

2 前項の規定に基づいて学生が履修した単位は 30 単位を超えない範囲で、本学で修得したものとみなすことができる。

3 前項の規定は、学生が外国の大学に留学する場合に準用する。

4 留学に関する規程は、別にこれを定める。

(大学以外の教育施設等における学修)

第 14 条 学長が本学における教育水準を有し、教育上有益と認めるときは、学生が行う高等専門学校専攻科における学修、修業年限 2 年以上の専修学校専門課程における学修、文部科学大臣の認定を受けた技能審査の合格に係る学修を本学における履修とみなし単位を与えることができる。

2 前項により与えることができる単位数は 30 単位を超えないものとする。

(入学前の既習得単位等の認定)

第 15 条 学長が教育上有益と認めるときは、学生が本学入学前に大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位を本学で修得したものとみなすことができる。

2 学長が教育上有益と認めるときは、本学に入学する前に行った前条第 1 項に規定する学修を本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

3 前 2 項により修得したものとみなし、または与えることのできる単位数は、編入学の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、あわせて 30 単位を超えないものとする。

(特別聴講生)

第 16 条 他の大学等の学生で、当該他の大学等との協議に基づき、本学において授業科目を履修することを志願する者については特別聴講生として、学長がこれを許可することがある。

2 特別聴講生に関する規程は本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(履修登録)

第 17 条 学生は履修しようとする授業科目を毎学期始め、所定の期日までに届け出なければならない。

2 学生は当該学部が定める登録上限単位数の範囲内で履修登録しなければならない。

(資格の取得)

第 18 条 本学に教育職員免許状授与の所要資格を得させるための課程をおく。

本学において教育職員免許状の取得を希望する者は、教育職員免許法および教育免許法施行規則に基づき、本学が別表Ⅱに定める教職および教科に関する専門科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

本学における教育職員免許状の教科および種類は、以下の表に掲げるとおりとする。

学 部	学 科	免許状の種類(教科)
芸術学部	造形学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(工芸)
デザイン学部	イラスト学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
	ビジュアル デザイン学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
	プロダクト デザイン学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(工芸)
マンガ学部	マンガ学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
	アニメーション 学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
国際文化学部	人文学科	中学校教諭一種免許状(国語) 中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(国語) 高等学校教諭一種免許状(地理歴史) 高等学校教諭一種免許状(公民)
	グローバルスタ ディーズ学科	中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(公民)

--	--	--

2 図書館司書の資格を取得しようとする者は、図書館法および図書館法施行規則に基づき、本学が別表Ⅲに定める図書館司書課程に関する授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。図書館司書課程を設置する学部および学科は、以下の表に掲げるとおりとする。

学 部	学 科
芸術学部	造形学科
デザイン学部	イラスト学科
	ビジュアルデザイン学科
	プロダクトデザイン学科
マンガ学部	マンガ学科
	アニメーション学科
メディア表現学部	メディア表現学科
国際文化学部	人文学科
	グローバルスタディーズ学科

3 博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、博物館法および博物館法施行規則に基づき、本学が別表Ⅳに定める図書館司書課程に関する授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。博物館学芸員課程を設置する学部および学科は、以下の表に掲げるとおりとする。

学 部	学 科
芸術学部	造形学科
デザイン学部	イラスト学科
	ビジュアルデザイン学科
	プロダクトデザイン学科
マンガ学部	マンガ学科
	アニメーション学科
メディア表現学部	メディア表現学科
国際文化学部	人文学科
	グローバルスタディーズ学科

第4章 教育課程修了の認定・単位の授与・卒業および称号

(教育課程修了の認定)

第19条 教育課程修了の認定は授業科目の試験、研究報告の成績を審査し、その結果に基づき、教授会の審議を経て学長が行う。

2 成績の評価はS(100点～90点)、A(89点～80点)、B(79点～70点)、C(69点～60点)、F(59点以下)、K(評価対象外)とし、S、A、B、Cをもって合格とする。

3 総合成績評価として GPA を用いる場合は、前項の成績評価の S を 4、A を 3、B を 2、C を 1、F および K を 0 の評点に置き換え、履修科目の単位数で乗じた点数の合計を、総履修科目単位数で除して算出する。

(単位の授与)

第 20 条 学長は、別表 I から IV に定める授業科目を履修した学生に対し、当該授業科目の試験および研究報告の成績を審査し、その結果に基づき、教授会の審議を経て、相当する数の単位を与える。

(卒業)

第 21 条 学長は本学の学部で 4 年以上在学し、第 12 条に規定する卒業に必要な単位を修得し、かつ学費等納入金について大学への諸債務を滞納していない者について、教授会の審議を経て卒業を認定する。

2 学長は卒業を認定した者に対し、学位記を授与する。

(学位の授与)

第 22 条 本学の芸術学部、デザイン学部およびマンガ学部を卒業した者に、学士(芸術)の学位を授与する。

2 本学のメディア表現学部を卒業した者に、学士(メディア表現)の学位を授与する。

3 本学の国際文化学部を卒業した者に、学士(文化)の学位を授与する。

第 5 章 入学・編入学・転入学・休学・復学・退学・転学・除籍および再入学

(入学)

第 23 条 本学の入学は学年の始めとする。

2 前項の規定にかかわらず、国際文化学部については、外国人留学生・帰国生徒の第 3 クォーターよりの入学を認めることができる。

(入学資格)

第 24 条 本学の第 1 年次に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。

- ① 高等学校を卒業した者
- ② 通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)
- ③ 外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑥ 大学入学資格検定規程により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者
- ⑦ 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるものと本学が認めた者

(入学志願手続および合否判定)

第 25 条 入学を志願する者は、本学所定の出願書類に別表 V に定める入学検定料を添えて提出しなければならない。

2 提出の方法、時期、同時に提出すべき書類等については別に定める。

3 学長は入学を志願する者に対して入学試験を実施する。

4 学長は入学試験を受験した者に対して、教授会における合否判定の審議を経て、結果を通知する。

(入学手続金の納入および入学許可)

第 26 条 入学試験に合格した者は、学長が指定する期日までに所定の納付金を納入し、かつ必要書類を提出しなければならない。

2 学長は、前項の規定により所定の納付金を納入し、必要書類を提出した者に対して、入学を許可する。

(編入学)

第 27 条 本学の第 3 年次および第 2 年次に編入学を希望する者については、選考のうえ、学長はこれを許可することがある。

2 第 3 年次に編入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

① 大学を卒業した者、または大学に 2 年以上在学した者

② 短期大学または高等専門学校を卒業した者

③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第 132 条の規定により大学に編入学できる者

3 第 2 年次に編入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

① 大学に 1 年以上在学した者

② 短期大学または高等専門学校を卒業した者

4 前 2 項の規定により入学を許可された者がすでに履修した科目および単位の取扱いについては、別にこれを定める。

(転入学)

第 28 条 他の大学に 1 年以上在学してから、本学の学部転入学しようとする者について、選考のうえ、既に在学していた大学および履修した授業科目の内容と成績とを考慮して、学長は入学を許可することがある。

2 本条により入学を許可された者の修学年限は、他大学における在学年数が 1 年であった者は 3 年、2 年以上であった者は 2 年とし、それぞれ 6 年、4 年を超えて在学することはできない。

3 転入学を許可された者が既に履修した授業科目および単位の取扱いについては、別に定めるところによる。

(転学部、転学科)

第 28 条の 2 転学部および転学科に関する規程は、別にこれを定める。

(休学)

第 29 条 学生が疾病その他の事由によって 1 ヶ月以上就学することができないときは、保証人と連署のうえ、所定の様式により願い出て、休学することができる。

2 休学期間は 1 年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は 1 年を限度として、休学期間の延長を認めることができる。

3 前項の定めに関わらず、学長が特別な理由があると認めるときは、休学期間を延長することができる。

4 休学の期間は通算して 4 年を超えることができない。

5 休学の期間は、第 5 条に定める修業年限および在学年限に算入しない。

6 休学期間中の学費は、1 クォーター 10,000 円、通年 40,000 円とし、納入等に関する規定は第 34 条による。

7 休学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。(休学)

(復学)

第 30 条 休学者が復学しようとするときは、保証人連署のうえ、所定の様式により願い出て、学長の許可を得たうえ復学することができる。

2 復学は、学期の始めからとする。

3 復学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(退学および転学)

第 31 条 疾病、その他の事由によって退学または転学しようとする者は、保証人連署のうえ、所定の様式により退学願または転学願を提出しなければならない。

2 退学および転学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

3 懲戒による退学に関する規程は、第 50 条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(除籍)

第 32 条 学長は、学生が各号のいずれかに該当するときは、学生を除籍する。

① 第 5 条に規定する在学年限を超えた者

② 第 29 条第 2 項および第 3 項に規定する休学年限を超えた者

③ 所定の授業料等学費の納付を怠り、その督促を受けてもこれを納付しない者

④ 第 30 条の復学手続きのない者

⑤ 本学での就学の意思のない者

⑥ 本人が死亡したとき

⑦ その他、学長が相当の理由を認めた者

2 除籍に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(再入学)

第 33 条 退学または除籍となった者が、保証人連署のうえ、所定の様式により再入学を願い出たときは、教授会の審議を経て、学長がこれを許可することがある。

2 再入学を願い出ることのできる期間は、退学または除籍の日より 2 年以内とする。

3 再入学は学期の始めからとする。

4 再入学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第1節 入学検定料、入学金および授業料

(学費等納付金および手数料)

第34条 入学検定料、入学金および授業料は、別表Vの①のとおりとする。

2 前項に規定する既納の入学検定料、入学金および授業料等の学費は、原則として返還しない。

3 前項の規定にかかわらず、入学許可を得た者で、指定の期日までに入学手続の取り消しを願った者については、入学金またはこれに相当する金額を除く学費を返還する。

4 入学検定料以外の手数料については、別にこれを定める。

5 学費納入等に関する規定は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第2節 職員組織および教授会

(職員組織)

第35条 本学に学長、副学長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、その他の職員をおく。

2 学長は本学則に定める職務を行い、所属職員を統督する。

3 副学長は、学長の職務を助ける。

4 教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、その他の職員の職務は、学校教育法、その他の法令および本学諸規程の定めるところによる。

(教授会)

第36条 本学の教育研究に関する事項を審議するために教授会をおく。

2 教授会は、これを分けて全学教授会と学部教授会とする。

3 教授会に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(全学教授会)

第36条の2 全学教授会は、学長、専任の教授・准教授および講師を構成員として、これを組織する。

2 全学教授会は、前項に定める者の他、必要に応じ他の教職員などの出席を求めることができる。

3 全学教授会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

① 全学に関する重要事項

② 各学部間の連絡調整に関する事項

③ 全学共通の教育課程の編成に関する事項

④ 全学共通の授業科目の担当に関する事項

⑤ 教員の人事に関する事項

⑥ その他学長が必要と認める事項

(学部教授会)

第 36 条の 3 学部教授会は、各学部に所属する専任の教授・准教授および講師を構成員として、これを組織する。

2 学部教授会は、前項に定める者の他、必要に応じ他の教職員などの出席を求めることができる。

3 学部教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うにあたり意見を述べるものとする。

① 学生の入学（編入学・転入学を含む）、卒業および課程の修了

② 学位の授与

③ 前 2 号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、学部教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの

4 学部教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長（以下、この項において「学長等」という。）がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べることができる。

第 3 節 聴講生・科目等履修生・委託生・研究生・外国人留学生・帰国生徒および社会人（聴講生）

第 37 条 本学の教職課程科目のうち「教職に関する専門科目」について聴講しようとする者があるときは、本学の教育・研究に支障のない場合に限り教授会の審議を経て、学長がこれを許可する。

2 聴講を許可する授業科目は 1 年度につき 12 単位とし、在学年限は 1 年以内とする。

3 学長は、特定の授業科目を履修し、その単位を修得した聴講生に対して、単位修得証明書を交付することができる。

4 聴講料等の納付金については、別表 V の③に定めるところによる。

5 聴講生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

（科目等履修生）

第 38 条 本学の学生以外の者が本学の特定の授業科目を履修しようとするときは、本学の教育・研究に支障がない限り、教授会の審議を経て、学長がこれを許可することができる。

2 履修を許可する授業科目の単位数は、1 年度につき 12 単位とし、在学年限は 1 年以内とする。

3 学長は、特定の授業科目を履修し、その単位を修得した科目等履修生に対し、単位修得証明書を交付することができる。

4 科目等履修の納付金については、別表 V の④に定めるところによる。

5 科目等履修生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

（委託生）

第 39 条 公共団体その他の機関から本学の特定の学科に修学を委託されたときは、選考のうえこれを受託し、委託の目的に合致する特定の授業科目の履修について、学長がこれを許可することができる。

2 前項の特定の授業科目の履修およびその単位は、委託者の希望を考慮し教授会の審議を経て、

学長が決定する。

3 学長は、特定の授業科目を聴講し、その単位を修得した委託生に対し、単位修得証明書を交付することができる。

4 委託生の委託料は、別表Vの①に規定する授業料相当額とする。

5 委託生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(研究生)

第40条 本学の専任教員のもとで研究しようとする者があるときは、教授会の審議を経て、学長がこれを許可することがある。

2 研究生の授業料等の学費は、別表Vの⑤に定めるところによる。

3 研究生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(外国人留学生)

第41条 勉学の目的をもった外国人で、第24条に定める要件を充足する者が本学への入学を志願するときは、選考のうえ、学長が入学を許可することがある。

2 外国人留学生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(帰国生徒)

第42条 長期間の海外生活を経験した者で、第24条に定める要件を充足する者が本学への入学を志願するときは、選考のうえ、学長が入学を許可することがある。

2 帰国生徒に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(社会人)

第43条 社会的経験を有する者で、第24条に定める要件を充足する者が本学への入学を志願するときは、選考のうえ、学長が入学を許可することがある。

2 社会人に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第4節 公開講座および履修証明プログラム

(公開講座)

第44条 本学に公開講座をおくことができる。

2 公開講座は、一般市民に対し本学の教育を公開し、学問・芸術の研究向上に資することを目的とする。

3 公開講座に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(履修証明プログラム)

第44条の2 本学に履修証明プログラムをおくことができる。

2 履修証明プログラムは、本学および他大学の学生以外の社会人等を対象として、体系的な知識、技術等の習得を目指す課程とする。

3 履修証明プログラムに関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第5節 情報館

(情報館)

第 45 条 本学の情報館をおき、教育および研究活動に必要な図書、文献、画像、視聴覚資料および研究資料を収集管理し、教職員、学生および一般市民の利用に供する。

2 情報館に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第 6 節 保健施設および学生寮

(保健施設)

第 46 条 本学に教職員および学生の保健衛生を管理するために、保健室をおく。

2 学生は、毎年定められた時期に健康診断を受けなければならない。

(学生寮)

第 47 条 本学に学生寮をおく。

2 学生寮に関する規程は、別にこれを定める。

第 7 節 育英奨学制度

(育英奨学制度)

第 48 条 本学に育英奨学制度を設ける。

2 育英奨学制度に関する規程は、別にこれを定める。

第 8 節 賞罰

(表彰)

第 49 条 学長は、品行・学業とも優秀で他の模範となる学生に対して、表彰を行うことがある。

(懲戒)

第 50 条 学長は学則または規則に違反し、その他学生の本分に背く行為のあった学生に対して、教授会の審議を経て懲戒する。

2 懲戒は訓告、停学および退学とする。

3 前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する者に対して行う。

① 性行不良で改善の見込みがないと認められる者

② 正当の理由なく、出席が常でない者

③ 大学の秩序を乱し、その他学生の本分に背く者

4 学生の懲戒に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

附 則

第 1 項 この学則に定めるもののほか、学則の施行に関し、さらに必要な事項は別にこれを定める。

第 2 項 この学則は 1979(昭和 54)年 4 月 1 日から実施する。

第 3 項 1979(昭和 54)年度の美術学部造形学科・デザイン学科の総定員は第 4 条の規定にかか

ならず次のとおりとする。

1979(昭和54)年度

造形学科 120名

デザイン学科 120名

第4項 この学則は、1982(昭和57)年12月1日から実施する。

第5項 この学則は、1983(昭和58)年4月1日から実施する。

第6項 この学則は、1984(昭和59)年4月1日から実施する。

第7項 この学則は、1985(昭和60)年4月1日から実施する。

第8項 この学則は、1986(昭和61)年4月1日から実施する。

第9項 この学則は、1987(昭和62)年4月1日から実施する。

ただし、第4条の規定にかかわらず、1987(昭和62)年度から1995(平成7)年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
美術学部	人
造形学科	120
デザイン学科	120
計	240

第10項 この学則は、1988(昭和63)年4月1日から実施する。

第11項 この学則は、1989(平成元)年4月1日から実施する。

第12項 この学則は、1990(平成2)年4月1日から実施する。

第13項 この学則は、1991(平成3)年4月1日から実施する。

第18条に規定する人文学部における英語・中学校1種免許状、高等学校1種免許状を取得しようとする者は、1989(平成元)年4月入学者より必要単位を履修できるものとする。

2 第4条および附則第9項ただし書きの規定にかかわらず、1991(平成3)年度から1999(平成11)年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
美術学部	人
造形学科	150(1996(平成8)年度から1999(11)年度までは130人)
デザイン学科	150(1996(平成8)年度から1999(11)年度までは130人)
計	300(1996(平成8)年度から1999(11)年度までは260人)
人文学部	
人文学科	300
計	300

第14項 この学則は、1992(平成4)年4月1日から実施する。

ただし、第22条第1項については、1991(平成3)年12月1日より施行する。

第 15 項 この学則は、1993(平成 5)年 4 月 1 日から実施する。

この学則は、1993(平成 5)年 4 月 1 日入学者より適用する。1993(平成 5)年以前の入学者(1993(平成 5)年度美術学部編入生を含む)については、従来の第 12 条第 1 項別表 I を適用する。

第 16 項 この学則は、1994(平成 6)年 4 月 1 日から実施する。

第 17 項 この学則は、1996(平成 8)年 4 月 1 日から実施する。

2 ただし、第 4 条の規定にかかわらず、1996(平成 8)年度から 1999(平成 11)年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
美術学部	人
造形学科	150
デザイン学科	150
計	300

第 18 項 この学則は、1997(平成 9)年 4 月 1 日から実施する。

第 19 項 この学則は、2000(平成 12)年 4 月 1 日から実施する。

2 別表 I ①に規定する芸術学部教育課程については全学年一斉に移行し、1999(平成 11)年度以前入学者に対する移行・経過措置については、別にこれを定める。

3 第 4 条の規定にかかわらず、2000(平成 12)年度から 2003(平成 15)年までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員			
	2000(平成 12)年度	2001(平成 13)年度	2002(平成 14)年度	2003(平成 15)年度
芸術学部	人	人	人	人
造形学科	150	145	140	135
デザイン学科	170	165	160	155
計	320	310	300	290
人文学部				
人文学科	248	236	224	212
計	248	236	224	212

第 20 項 この学則は、2001(平成 13)年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 18 条に規定する芸術学部マンガ学科における中学校教諭 1 種免許状(美術)および高等学校教諭 1 種免許状(美術)を取得しようとする者は、2000(平成 12)年 4 月入学者より必要単位を履修できるものとする。

また、人文学部環境社会学科において図書館司書の資格を取得しようとする者および芸術学部マンガ学科・人文学部環境社会学科において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、2000(平成 12)年 4 月入学者より必要単位を履修できるものとする。

第 21 項 この学則は、2003(平成 15)年 4 月 1 日から実施する。

ただし、人文学部人文学科は、改定後の学則第3条の規定にかかわらず、当該学科に在籍する者が当該学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。

また、改定後の学則第4条の規定にかかわらず、2003(平成15)年度の人文学部社会メディア学科および文化表現学科の入学定員は、人文学部人文学科の臨時的定員の漸減計画による人数を継承し、以下のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
人文学部	人
社会メディア学科	116
文化表現学科	96
計	212

第22項 この学則は、2004(平成16)年4月1日から実施する。

ただし、人文学部社会メディア学科において第18条に規定する高等学校教諭1種免許状(公民)を取得しようとする者は、2003(平成15)年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。

また、芸術学部造形学科・デザイン学科・マンガ学科、人文学部社会メディア学科・文化表現学科において図書館司書の資格を取得しようとする者、および人文学部社会メディア学科・文化表現学科において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、2003(平成15)年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。

第23項 この学則は、2005(平成17)年4月1日から実施する。

ただし、人文学部環境社会学科において第18条に規定する高等学校教諭1種免許状(公民)を取得しようとする者は、2004(平成16)年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。

第24項 この学則は、2006(平成18)年4月1日から実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部基礎講義・演習科目、デザイン学部基礎講義・演習科目、マンガ学部基礎講義・演習科目、芸術学部専門講義科目、デザイン学部専門講義科目、デザイン学部建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部専門講義科目については、芸術学部の2005(平成17)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第25項 この学則は、2007(平成19)年4月1日から実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、デザイン学部建築学科専門教育科目の「身体空間演習」と「インテリア表現演習」については2007(平成19)年4月入学者より適用し、人文学部専門教育科目については2005(平成17)年4月入学者より適用し、それ以外については2006(平成18)年4月入学者より適用する。

第26項 この学則は、2008(平成20)年4月1日から実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部造形学科専門教育科目、デザイン学部基礎講義・演習科目、ビジュアルデザイン学科専門教育科目、マンガ学部基礎講義・演習科目、

専門講義科目、アニメーション学科専門教育科目の一部については2008(平成20)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

また、第34条に規定する入学金は2009(平成21)年4月入学者より適用し、授業料は、2008(平成20)年4月入学者より適用する。

さらに、第29条第5項に規定する休学期間中の学費は、2008(平成20)年4月1日より在籍学生に一斉適用する。

第27項 この学則は、2009(平成21)年4月1日から実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部基礎講義・演習科目の一部、専門講義科目、造形学科専門教育科目、素材表現学科専門教育科目の一部、デザイン学部基礎講義・演習科目の一部、ビジュアルデザイン学科専門教育科目の一部、プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目の一部、専門講義科目、マンガ学科専門教育科目、マンガプロデュース学科専門教育科目の一部、アニメーション学科専門教育科目については2009(平成21)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第28項 この学則は、2010(平成22)年4月1日から実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、メディア造形学科専門教育科目の一部、デザイン学部専門講義科目、ビジュアルデザイン学科専門教育科目の一部、プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部マンガプロデュース学科専門教育科目、アニメーション学科専門教育科目、人文学部総合人文学科専門教育科目については2010(平成22)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第29項 この学則は、2011(平成23)年4月1日から実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、メディア造形学科専門教育科目の一部、デザイン学部基礎講義・演習科目の一部、ビジュアルデザイン学科専門教育科目の一部、プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目・専門講義科目の一部、マンガ学科専門教育科目の一部、マンガプロデュース学科専門教育科目の一部、アニメーション学科専門教育科目の一部、人文学部総合人文学科専門教育科目については2011(平成23)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第30項 この学則は、2012(平成24)年4月1日より実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部基礎講義・演習科目の一部、デザイン学部基礎講義・演習科目の一部、デザイン学部建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目の一部、人文学部基礎教育科目の一部については2012(平成24)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。また、芸術学部造形学科専門教育科目の一部

については2011(平成23)年と4月入学者についても適用する。その移行・経過措置は別に定める。

第31項 この学則は、2013(平成25)年4月1日より実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、デザイン学部専門講義科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目の一部、マンガ学部専門講義科目の一部、アニメーション学科専門教育科目の一部については2013(平成25)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第32項 この学則は、2014(平成26)年4月1日より実施する。ただし、別表Iに規程する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部については2014(平成26)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第33項 この学則は、2015(平成27)年4月1日から実施する。ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、メディア造形学科専門教育科目の一部、デザイン学部プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、建築学科専門教育科目の一部については2015(平成27)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第34項 この学則は、2016(平成28)年4月1日から実施する。ただし、第29条(休学)および別表Iに規定する教育課程のうち芸術学部、デザイン学部、マンガ学部、ポピュラーカルチャー学部の基礎講義演習科目の一部と人文学部総合人文学科専門教育科目の一部については2015(平成27)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第35項 この学則は、2017(平成29)年4月1日から実施する。ただし、別表Iに規定する教育課程のうち全学共通科目の一部、および芸術学部、デザイン学部、マンガ学部、ポピュラーカルチャー学部、人文学部の専門教育科目の一部については2016(平成28)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第36項 この学則は、2018(平成30)年4月1日から実施する。ただし、別表Iに規定する教育課程のうち全学共通科目の一部については2017(平成29)年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。また、人文学部の専門教育科目の一部については2015(平成27)年4月入学者より適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第37項 この学則は、2019(平成31)年4月1日から実施する。ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、デザイン学部建築学科専門教育科目の「プレゼンテーション演習2」については2015(平成27)年4月入学者より適用する。また、別表Vに規定する授業料については、2018(平成30)年4月以前入学者に対しても一斉に適用するものとする。

第38項 この学則は、2020(令和2)年4月1日から実施する。

第39項 この学則は、2021(令和3)年4月1日から実施する。

別表I 教育課程

①全学共通科目

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
全学部共通	全学科共通	共通教育科目					●共通教育科目から50単位以上必修	
		【導入プログラム】						
		フレッシュヤーズ・キャンプ	1	1		1		
		クリエイティブ・ワークショップ	1	1		1		
		【表現科目】						
		コミュニケーションスキル1	1	1		1		
		コミュニケーションスキル2	1	1		1		
		アカデミックスキル1	1	1		1		
		アカデミックスキル2	1	1		1		
		アカデミックスキル3	3	1		1		
		アカデミックスキル4	3	1		1		
		デッサン1	1	1		1		
		デッサン2	1・2・3・4			1	1	
		デッサン3	1・2・3・4			1	1	
		デッサン4	1・2・3・4			1	1	
		グラフィックデザインソフトスキル	1	1			1	
		芸術学	1・2・3・4			2	2	
		美学概論	1・2・3・4			2	2	
		現代美術概論	1・2・3・4			2	2	
		美術史	1・2・3・4			2	2	
		日本美術史	1・2・3・4			2	2	
		東洋美術史	1・2・3・4			2	2	
		西洋美術史	1・2・3・4			2	2	
		工芸概論	1・2・3・4			2	2	
		デザイン論	1・2・3・4			2	2	
		素材論	1・2・3・4			2	2	
		音楽概論	1・2・3・4			2	2	
		ポピュラー音楽論	1・2・3・4			2	2	
		身体表現論	1・2・3・4			2	2	
		身体文化演習1	1・2・3・4			1	1	
		身体文化演習2	1・2・3・4			1	1	
		表現と社会	1・2・3・4			2	2	
		表現と倫理	1・2・3・4			2	2	
		表現と知的財産権	1・2・3・4			2	2	
		写真技法	1・2・3・4			1	1	
		【グローバル科目】						
日本文化概論	2	1			1	●【グローバル科目】選択科目から母国語を日本語とするものは「英語1/英語2/英語3/英語4」4単位必修（母国語を日本語としないものは「日本語1/日本語2/日本語3/日本語4」4単位必修）		
英語1	1			1	1			
英語2	1			1	1			
英語3	1			1	1			
英語4	1			1	1			
日本語1	1			1	1			
日本語2	1			1	1			
日本語3	1			1	1			
日本語4	1			1	1			
Business English	2・3・4			1	1			
English discussion	2・3・4			1	1			
Effective presentation	2・3・4			1	1			

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
全 学 部 共 通	全 学 科 共 通	English for studying abroad	2・3・4		1	1		
		中国語1	1・2・3・4		1	1		
		中国語2	1・2・3・4		1	1		
		韓国語1	1・2・3・4		1	1		
		韓国語2	1・2・3・4		1	1		
		フランス語1	1・2・3・4		1	1		
		フランス語2	1・2・3・4		1	1		
		タイ語	1・2・3・4		1	1		
		ベトナム語	1・2・3・4		1	1		
		インドネシア語	1・2・3・4		1	1		
		スワヒリ語	1・2・3・4		1	1		
		ドイツ語	1・2・3・4		1	1		
		スペイン語	1・2・3・4		1	1		
		イタリア語	1・2・3・4		1	1		
		サステナビリティと社会	1・2・3・4		2	2		
		現代社会の諸問題	1・2・3・4		2	2		
		海外ショートプログラム入門	1・2・3・4		2	2		
		世界と食	1・2・3・4		2	2		
		日本語学概論	1・2・3・4		2	2		
		言語学	1・2・3・4		2	2		
		【リベラルアーツ科目】						
			自由論	1	1		1	
			シティズンシップとダイバーシティ	1	1		1	
			創造的思考法	1	1		1	
			情報と倫理	1	1		1	
			人権と教育	2	1		1	
			グローバル化と社会	2	1		1	
			障害学	2・3・4		2	2	
			哲学入門	1・2・3・4		2	2	
			政治学	1・2・3・4		2	2	
			法学	1・2・3・4		2	2	
			日本国憲法	1・2・3・4		2	2	
			物語論	1・2・3・4		2	2	
			考古学	1・2・3・4		2	2	
			民俗学	1・2・3・4		2	2	
			情報科学概論	1	1		1	
			データサイエンス入門	2	1		1	
			統計的思考法	1・2・3・4		2	2	
			プログラミング1	1・2・3・4		1	1	
			プログラミング2	1・2・3・4		1	1	
			プログラミング3	2・3・4		1	1	
			プログラミング4	2・3・4		1	1	
			情報テクノロジー1	1・2・3・4		2	2	
			情報テクノロジー2	1・2・3・4		2	2	
			人類と人工知能	1・2・3・4		2	2	
			教職コンピューター入門	1・2・3・4		2	2	
	自然科学概論	1・2・3・4		2	2			
	科学史	1・2・3・4		2	2			
	生物学	1・2・3・4		2	2			
	数学的思考法	1・2・3・4		2	2			

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
全 学 部 共 通	全 学 科 共 通	行動心理学	1・2・3・4		2	2	●【社会実践力育成プログラム】選択科目から4単位以上必修
		スポーツ実習1	1・2・3・4		1	1	
		スポーツ実習2	1・2・3・4		1	1	
		【社会実践力育成プログラム】					
		大学連携プログラム	2・3・4		2	2	
		インターンシップ1	2・3・4		2	2	
		インターンシップ2	2・3・4		2	2	
		海外ショートプログラム	1・2・3・4		2	2	
		国内ショートプログラム	1・2・3・4		2	2	
		産学公連携PBLプログラム1	2・3・4		2	2	
		産学公連携PBLプログラム2	2・3・4		2	2	
		【キャリア科目】					
		キャリア1	1	1		1	
		キャリア2	2・3・4		1	1	
		キャリア3	3・4		1	1	
		職業研究	1・2・3・4		2	2	
		ベンチャー・ビジネス論	1・2・3・4		1	1	
		スポーツとビジネス	1・2・3・4		1	1	
		表現活動と経済	1・2・3・4		1	1	
		クリエイティブの現場	1・2・3・4		2	2	
		日本の企業文化研究	1・2・3・4		1	1	
		ポートフォリオ実習1	1・2・3・4		1	1	
		ポートフォリオ実習2	1・2・3・4		1	1	
		コミュニケーション実践演習	1・2・3・4		1	1	
		【マイナー科目】					
		国際文化概論1	2・3・4		1	1	●【マイナー科目】から10単位以上必修
		国際文化史1	2・3・4		1	1	
		国際文化リテラシー1	2・3・4		2	2	
		国際文化リテラシー2	2・3・4		2	2	
		国際文化特講1	2・3・4		2	2	
		国際文化特講2	2・3・4		2	2	
		メディア表現概論1	2・3・4		1	1	
		メディア表現史1	2・3・4		1	1	
		メディア表現リテラシー1	2・3・4		2	2	
		メディア表現リテラシー2	2・3・4		2	2	
		メディア表現特講1	2・3・4		2	2	
		メディア表現特講2	2・3・4		2	2	
		美術概論1	2・3・4		1	1	
		美術史1	2・3・4		1	1	
		美術リテラシー1	2・3・4		2	2	
		美術リテラシー2	2・3・4		2	2	
		美術特講1	2・3・4		2	2	
美術特講2	2・3・4		2	2			
デザイン概論1	2・3・4		1	1			
デザイン史1	2・3・4		1	1			
デザインリテラシー1	2・3・4		2	2			
デザインリテラシー2	2・3・4		2	2			
デザイン特講1	2・3・4		2	2			
デザイン特講2	2・3・4		2	2			
マンガ概論1	2・3・4		1	1			

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
全 学 部 共 通	全 学 科 共 通	マンガ史 1	2・3・4		1	1	
		マンガリテラシー 1	2・3・4		2	2	
		マンガリテラシー 2	2・3・4		2	2	
		マンガ特講 1	2・3・4		2	2	
		マンガ特講 2	2・3・4		2	2	
		和の伝統文化論	1・2・3・4		1	1	
		京都のまちづくり	2・3・4		1	1	
		京都の伝統工芸講座 1	2・3・4		2	2	
		京都の伝統工芸講座 2	2・3・4		2	2	
		京都の習俗	2・3・4		2	2	
		京都の伝統産業実習	2・3・4		2	2	
		ファイナンス論	1・2・3・4		1	1	
		マーケティング論	2・3・4		1	1	
		ビジネスモデル論	2・3・4		2	2	
		イノベーション論	2・3・4		2	2	
		ソーシャルビジネス演習 1	3・4		2	2	
		ソーシャルビジネス演習 2	3・4		2	2	
		アフリカ・アジア概論	1・2・3・4		1	1	
		アフリカ・アジア史	2・3・4		1	1	
		アフリカ・アジアリテラシー 1	2・3・4		2	2	
		アフリカ・アジアリテラシー 2	2・3・4		2	2	
		アフリカ・アジア特講 1	2・3・4		2	2	
		アフリカ・アジア特講 2	2・3・4		2	2	
		日本事情理解	1・2・3・4		1	1	
		言語と心理	2・3・4		1	1	
		言語と社会	2・3・4		2	2	
		日本語学	2・3・4		2	2	
		日本語教育演習 1	3・4		2	2	
		日本語教育演習 2	3・4		2	2	

別表I 教育課程

②国際文化学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
国際文化学部	人文学科	専門演習科目					●人文学科 74単位以上必修	
		【基礎演習科目】						
		基礎演習1	1	2		2		
		基礎演習2	1	2		2		
		基礎演習3	1	2		2		
		基礎演習4	1	2		2		
		基礎演習5	2	2		2		
		基礎演習6	2	2		2		
		【応用演習科目】						
		応用演習1	2	2		2		
		応用演習2	2	2		2		
		応用演習3	3	2		2		
		応用演習4	3	2		2		
		応用演習5	3	2		2		
		応用演習6	3	2		2		
		【卒業研究演習科目】						
		卒業研究演習1	4	2		2		
		卒業研究演習2	4	2		2		
		卒業研究演習3	4	2		2		
		卒業論文	4	2		2		
		卒業発表	4	2		2		
		専門講義・演習・実習科目						
		【国際文化基礎科目】						
		国際文化概論1	1	1		1		
		国際文化概論2	1	1		1		
		国際文化史1	1	1		1		
		国際文化史2	1	1		1		
		国際文化リテラシー1	1・2・3・4			2		
		国際文化リテラシー2	1・2・3・4			2		
		国際文化特講1	2・3・4			2		
		国際文化特講2	2・3・4			2		
		【専攻基盤科目】						
		文学概論	2・3・4			2		
		日本文学研究1	2・3・4			2		
		日本文学研究2	2・3・4			2		
		歴史学概論	2・3・4			2		
		日本史研究1	2・3・4			2		
		日本史研究2	2・3・4			2		
		現代社会論	2・3・4			2		
		社会研究1	2・3・4			2		
		社会研究2	2・3・4			2		
		日本文化論	2・3・4			2		
		日本文化研究1	2・3・4			2		
		日本文化研究2	2・3・4			2		
		【学科講義・演習科目】						
		講読演習1	2	2		2		
		講読演習2	3	2		2		
		長期フィールドワーク1	3	2		2		
		長期フィールドワーク2	3	2		2		
		長期フィールドワーク3	3	2		2		
		哲学概論	1・2・3・4			2		
		倫理学	1・2・3・4			2		
		心理学	1・2・3・4			2		
		宗教学	1・2・3・4			2		
		【文学講義科目】						
		日本語学特講	2・3・4			2		
		漢文学	2・3・4			2		
口承文化論	2・3・4			2				
古典文法	2・3・4			2				
書誌学	2・3・4			2				
書道	2・3・4			2				
日本文学史	2・3・4			2				
批評理論	2・3・4			2				
世界の文学1	2・3・4			2				

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
国際文化学部	人文学科	世界の文学 2	2・3・4		2	2	
		【歴史講義科目】					
		古文書解読	2・3・4		2	2	
		日本史	2・3・4		2	2	
		歴史地理学	2・3・4		2	2	
		京都の歴史	2・3・4		2	2	
		日本民衆史	2・3・4		2	2	
		日本地域史	2・3・4		2	2	
		日本社会史	2・3・4		2	2	
		日本・アジア関係史	2・3・4		2	2	
		西洋史	2・3・4		2	2	
		東洋史	2・3・4		2	2	
		【社会講義科目】					
		社会学	2・3・4		2	2	
		社会調査法	2・3・4		2	2	
		ジェンダー論	2・3・4		2	2	
		社会思想史	2・3・4		2	2	
		経済学	2・3・4		2	2	
		自然地理学	2・3・4		2	2	
		NGO論	2・3・4		2	2	
		地球環境学概論 1	2・3・4		2	2	
		地球環境学概論 2	3・4		2	2	
		地球環境学概論 3	3・4		2	2	
		人間の安全保障	2・3・4		2	2	
		市民社会論	2・3・4		2	2	
		平和学	2・3・4		2	2	
		エイジング研究概論	3・4		2	2	
		子ども学概論	3・4		2	2	
		先住民民族研究	2・3・4		2	2	
		国際開発論	2・3・4		2	2	
		【日本文化講義科目】					
		文化社会学	2・3・4		2	2	
		文化政策論	2・3・4		2	2	
		日本の文化遺産	2・3・4		2	2	
		観光学総論	2・3・4		2	2	
		民芸論	2・3・4		2	2	
		日本の現代文化	2・3・4		2	2	
		日本芸能史	2・3・4		2	2	
		日本の風土	2・3・4		2	2	
		日本思想史	2・3・4		2	2	
		アイヌ文化論	2・3・4		2	2	
		南島文化論	2・3・4		2	2	
		【地域研究科目】					
		地域研究入門	2・3・4		2	2	
		アフリカ地域研究 1	2・3・4		2	2	
		アフリカ地域研究 2	2・3・4		2	2	
		アジア地域研究 1	2・3・4		2	2	
		アジア地域研究 2	2・3・4		2	2	
		大洋州地域研究	2・3・4		2	2	
		アメリカ地域研究 1	2・3・4		2	2	
		アメリカ地域研究 2	2・3・4		2	2	
		欧州地域研究	2・3・4		2	2	
		世界の宗教	2・3・4		2	2	
アフリカ・アジア関係論	2・3・4		2	2			
グローバル・ビジネス論	2・3・4		2	2			
グローバル化とメディア	2・3・4		2	2			
【世界文化科目】							
世界文化遺産	2・3・4		2	2			
アフリカ美術	2・3・4		2	2			
マテリアル・カルチャー概論	2・3・4		2	2			
比較服飾文化論	2・3・4		2	2			
比較建築文化論	2・3・4		2	2			
民族音楽論	2・3・4		2	2			

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
国際文化学部	グローバルスタディーズ学科	専門演習科目					●グローバルスタディーズ学科 74単位以上必修	
		【基礎演習科目】						
		グローバルゼミ	1	2		2		
		海外短期フィールドワーク	1	2		2		
		基礎演習1	1	2		2		
		基礎演習2	1	2		2		
		基礎演習3	2	2		2		
		基礎演習4	2	2		2		
		【応用演習科目】						
		応用演習1	2	2		2		
		応用演習2	2	2		2		
		応用演習3	3	2		2		
		応用演習4	3	2		2		
		応用演習5	3	2		2		
		応用演習6	3	2		2		
		【卒業研究演習科目】						
		卒業研究演習1	4	2		2		
		卒業研究演習2	4	2		2		
		卒業研究演習3	4	2		2		
		卒業論文	4	2		2		
		卒業発表	4	2		2		
		専門講義・演習科目						
		【国際文化基礎科目】						
		国際文化概論1	1	1		1		
		国際文化概論2	1	1		1		
		国際文化史1	1	1		1		
		国際文化史2	1	1		1		
		国際文化リテラシー1	1・2・3・4		2	2		
		国際文化リテラシー2	1・2・3・4		2	2		
		国際文化特講1	2・3・4		2	2		
		国際文化特講2	2・3・4		2	2		
		【フィールドワーク科目】						
		Business English	2・3・4		1	1		
		English discussion	2・3・4		1	1		
		Effective presentation	2・3・4		1	1		
		English for studying abroad	2・3・4		1	1		
		フランス語圏事情理解	2・3・4		1	1		
		フランス語圏文化理解	2・3・4		1	1		
		フランス語圏経済理解	2・3・4		1	1		
		フランス語圏のメディア	2・3・4		1	1		
		フィールドワーク入門	2	2		2		
		フィールドワーク方法論	2	2		2		
		海外長期フィールドワーク1	3	2		2		
		海外長期フィールドワーク2	3	2		2		
		海外長期フィールドワーク3	3	2		2		
		海外長期フィールドワーク4	3	2		2		
		海外長期フィールドワーク5	3	2		2		
海外長期フィールドワーク6	3	2		2				
【地域研究科目】								
地域研究入門	2・3・4		2	2				
地域研究特講	2・3・4		2	2				
アフリカ地域研究1	2・3・4		2	2				
アフリカ地域研究2	2・3・4		2	2				
アジア地域研究1	2・3・4		2	2				
アジア地域研究2	2・3・4		2	2				
アメリカ地域研究1	2・3・4		2	2				
アメリカ地域研究2	2・3・4		2	2				
大洋州地域研究	2・3・4		2	2				
欧州地域研究	2・3・4		2	2				
【グローバル関係科目】								
グローバル関係概論	2・3・4		2	2				
グローバルヒストリー概論	2・3・4		2	2				
グローバルヒストリー特講	2・3・4		2	2				
多国籍企業論	2・3・4		2	2				
社会運動論	2・3・4		2	2				
世界の宗教	2・3・4		2	2				

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
国際文化学部	グローバルスタディーズ学科	アフリカ・アジア関係論	2・3・4		2	2		
		国際政治学	2・3・4		2	2		
		国際社会の法秩序	2・3・4		2	2		
		人口動態論	3・4		2	2		
		人口政策論	3・4		2	2		
		比較社会学	2・3・4		2	2		
		【グローバル共生社会科目】						
		先住民研究	2・3・4		2	2		
		ポストコロニアル概論	2・3・4		2	2		
		国際開発論	2・3・4		2	2		
		マイノリティ研究概論	2・3・4		2	2		
		グローバル・ビジネス論	2・3・4		2	2		
		グローバル化とメディア	2・3・4		2	2		
		エイジング研究概論	3・4		2	2		
		子ども学概論	3・4		2	2		
		地球環境学概論1	2・3・4		2	2		
		地球環境学概論2	3・4		2	2		
		地球環境学概論3	3・4		2	2		
		NGO論	2・3・4		2	2		
		平和学	2・3・4		2	2		
		市民社会論	2・3・4		2	2		
		人間の安全保障	2・3・4		2	2		
		【グローバル文化科目】						
		観光学総論	2・3・4		2	2		
		世界の文学1	2・3・4		2	2		
		世界の文学2	2・3・4		2	2		
		世界文化遺産	2・3・4		2	2		
		アフリカ美術	2・3・4		2	2		
		マテリアル・カルチャー概論	2・3・4		2	2		
		民族音楽論	2・3・4		2	2		
		比較服飾文化論	2・3・4		2	2		
		比較建築文化論	2・3・4		2	2		
		【学科基礎講義科目】						
		哲学概論	1・2・3・4		2	2		
		倫理学	1・2・3・4		2	2		
		心理学	1・2・3・4		2	2		
		社会学	2・3・4		2	2		
		社会調査法	2・3・4		2	2		
		経済学	2・3・4		2	2		
		批評理論	2・3・4		2	2		
		ジェンダー論	2・3・4		2	2		
		宗教学	2・3・4		2	2		
		社会思想史	2・3・4		2	2		
		自然地理学	2・3・4		2	2		
		文化政策論	2・3・4		2	2		
		文化社会学	2・3・4		2	2		
		西洋史	2・3・4		2	2		
		東洋史	2・3・4		2	2		
		【日本文化科目】						
		日本史	2・3・4		2	2		
日本地域史	2・3・4		2	2				
日本社会史	2・3・4		2	2				
日本・アジア関係史	2・3・4		2	2				
日本の文化遺産	2・3・4		2	2				
歴史地理学	2・3・4		2	2				
京都の歴史	2・3・4		2	2				
日本民衆史	2・3・4		2	2				
日本文学史	2・3・4		2	2				
漢文学	2・3・4		2	2				
口承文化論	2・3・4		2	2				
書誌学	2・3・4		2	2				
古典文法	2・3・4		2	2				
書道	2・3・4		2	2				
古文書解読	2・3・4		2	2				

別表I 教育課程

③メディア表現学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
メディア表現学部	メディア表現学科	専門実習科目					●メディア表現学科 74単位以上必修	
		【基礎実習科目】						
		基礎実習1	1	2		2		
		基礎実習2	1	2		2		
		基礎実習3	1	2		2		
		基礎実習4	1	2		2		
		基礎実習5	2	2		2		
		基礎実習6	2	2		2		
		【応用実習科目】						
		応用実習1	2	2		2		
		応用実習2	2	2		2		
		応用実習3	3	2		2		
		応用実習4	3	2		2		
		社会実践実習1	3	1		1		
		社会実践実習2	3	1		1		
		社会実践実習3	3	1		1		
		社会実践実習4	3	1		1		
		応用実習5	3	2		2		
		応用実習6	3	2		2		
		【卒業実習科目】						
		卒業研究実習1	4	2		2		
		卒業研究実習2	4	2		2		
		卒業研究実習3	4	2		2		
		卒業論文・卒業制作	4	2		2		
		卒業展示	4	2		2		
		専門講義・演習・実習科目						
		【メディア表現基盤科目】						
		メディア表現概論1	1	1		1		
		メディア表現概論2	1	1		1		
		メディア表現史1	1	1		1		
		メディア表現史2	1	1		1		
		メディア表現リテラシー1	1・2・3・4		2	2		
		メディア表現リテラシー2	1・2・3・4		2	2		
		メディア表現特講1	2・3・4		2	2		
		メディア表現特講2	2・3・4		2	2		
		基礎演習1	2・3・4		1	1		
		基礎演習2	2・3・4		1	1		
		基礎演習3	2・3・4		1	1		
		基礎演習4	2・3・4		1	1		
		基礎演習5	3・4		1	1		
		基礎演習6	3・4		1	1		
		基礎演習7	2・3・4		1	1		
		基礎演習8	2・3・4		1	1		
		基礎演習9	2・3・4		1	1		
		基礎演習10	2・3・4		1	1		
		基礎演習11	3・4		1	1		
		基礎演習12	3・4		1	1		
基礎演習13	2・3・4		1	1				
基礎演習14	2・3・4		1	1				
基礎演習15	2・3・4		1	1				
基礎演習16	2・3・4		1	1				
基礎演習17	3・4		1	1				
基礎演習18	3・4		1	1				
基礎演習19	2・3・4		1	1				
基礎演習20	2・3・4		1	1				
基礎演習21	2・3・4		1	1				
基礎演習22	2・3・4		1	1				
応用演習1	2・3・4		1	1				
応用演習2	2・3・4		1	1				
応用演習3	3・4		1	1				
応用演習4	3・4		1	1				
応用演習5	3・4		1	1				
応用演習6	3・4		1	1				
応用演習7	2・3・4		1	1				

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
メディア表現学部	メディア表現学科	応用演習8	2・3・4		1	1		
		応用演習9	3・4		1	1		
		応用演習10	3・4		1	1		
		応用演習11	3・4		1	1		
		応用演習12	3・4		1	1		
		応用演習13	2・3・4		1	1		
		応用演習14	2・3・4		1	1		
		応用演習15	3・4		1	1		
		応用演習16	3・4		1	1		
		応用演習17	3・4		1	1		
		応用演習18	3・4		1	1		
		応用演習19	3・4		1	1		
		応用演習20	3・4		1	1		
		応用演習21	3・4		1	1		
		応用演習22	3・4		1	1		
		特別演習1	3・4		1	1		
		特別演習2	3・4		1	1		
		特別演習3	3・4		1	1		
		特別演習4	3・4		1	1		
		特別演習5	3・4		1	1		
		特別演習6	3・4		1	1		
		特別演習7	3・4		1	1		
		特別演習8	3・4		1	1		
		特別演習9	3・4		1	1		
		特別演習10	3・4		1	1		
		特別演習11	3・4		1	1		
		特別演習12	3・4		1	1		
		特別演習13	3・4		1	1		
		特別演習14	3・4		1	1		
		【音楽表現講義科目】						
			音楽研究概論	1・2・3・4		1	1	
			音楽理論1	2・3・4		1	1	
			音楽理論2	2・3・4		1	1	
			音響工学1	2・3・4		1	1	
			音響工学2	2・3・4		1	1	
			音楽分析1	2・3・4		1	1	
			音楽分析2	2・3・4		1	1	
			音響技術論1	2・3・4		1	1	
			音響技術論2	2・3・4		1	1	
		【イメージ表現講義科目】						
			映像研究概論	1・2・3・4		1	1	
			映像理論1	2・3・4		1	1	
			映像理論2	2・3・4		1	1	
			画像工学1	2・3・4		1	1	
			画像工学2	2・3・4		1	1	
			映像分析1	2・3・4		1	1	
			映像分析2	2・3・4		1	1	
			映像技術論1	2・3・4		1	1	
			映像技術論2	2・3・4		1	1	
		【メディア情報講義科目】						
	メディア研究概論	1・2・3・4		1	1			
	メディアデザイン理論1	2・3・4		1	1			
	メディアデザイン理論2	2・3・4		1	1			
	メディア工学1	2・3・4		1	1			
	メディア工学2	2・3・4		1	1			
	メディア分析1	2・3・4		1	1			
	メディア分析2	2・3・4		1	1			
	メディア技術論1	2・3・4		1	1			
	メディア技術論2	2・3・4		1	1			
【学科共通講義科目】								
	コンテンツビジネス1	2・3・4		1	1			
	コンテンツビジネス2	2・3・4		1	1			
	コンテンツビジネス3	2・3・4		1	1			
	サウンドスケープ論	1・2・3・4		2	2			
	メディアアート論	1・2・3・4		2	2			
	ゲームデザイン論	1・2・3・4		2	2			

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
メディア表現学部	メディア表現学科	ウェブデザイン論	1・2・3・4		2	2	
		コンピュータ&ネットワーク論	1・2・3・4		2	2	
		サブカルチャーとメディア	1・2・3・4		2	2	
		文化産業論	1・2・3・4		2	2	
		文化政策論	1・2・3・4		2	2	
		広告メディア論	1・2・3・4		2	2	
		教育メディア論	1・2・3・4		2	2	
		メディアミックス論	2・3・4		2	2	
		ソーシャルメディア論	2・3・4		2	2	

別表I 教育課程

④芸術学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
芸術学部	造形学科	【芸術学部必修科目】					●造形学科 74単位以上必修	
		美術概論1	1	1		1		
		美術概論2	1	1		1		
		美術史1	1	1		1		
		美術史2	1	1		1		
		基礎実習1	1	2		2		
		基礎実習2	1	2		2		
		基礎実習3	1	2		2		
		基礎実習4	1	2		2		
		基礎実習5	2	2		2		
		基礎実習6	2	2		2		
		応用実習1	2	2		2		
		応用実習2	2	2		2		
		応用実習3	3	2		2		
		応用実習4	3	2		2		
		社会実践実習1	3	1		1		
		社会実践実習2	3	1		1		
		社会実践実習3	3	1		1		
		社会実践実習4	3	1		1		
		応用実習5	3	2		2		
		応用実習6	3	2		2		
		卒業研究実習1	4	2		2		
		卒業研究実習2	4	2		2		
		卒業研究実習3	4	2		2		
		卒業論文・卒業制作	4	2		2		
		卒業展示	4	2		2		
		【芸術学部選択科目】						
		美術リテラシー1	1・2・3・4		2	2		
		美術リテラシー2	1・2・3・4		2	2		
		美術特講1	2・3・4		2	2		
		美術特講2	2・3・4		2	2		
		メチエ基礎1	1・2・3・4		1	1		
		メチエ基礎2	1・2・3・4		1	1		
		メチエ基礎3	1・2・3・4		1	1		
		メチエ基礎4	1・2・3・4		1	1		
		メチエ基礎5	1・2・3・4		1	1		
		メチエ基礎6	1・2・3・4		1	1		
		メチエ基礎7	1・2・3・4		1	1		
		美術史特論1	2・3・4		1	1		
		美術史特論2	2・3・4		1	1		
		美術史特論3	2・3・4		1	1		
		美術史特論4	2・3・4		1	1		
		美術工芸史1	2・3・4		1	1		
		美術工芸史2	2・3・4		1	1		
		美術工芸史3	2・3・4		1	1		
		美術工芸史4	2・3・4		1	1		
		現代社会システム論	2・3・4		1	1		
		現代美術論1	2・3・4		1	1		
		現代美術論2	2・3・4		1	1		
		芸術表象論1	2・3・4		1	1		
		芸術表象論2	2・3・4		1	1		
		芸術と哲学1	2・3・4		1	1		
		芸術と哲学2	2・3・4		1	1		
アートマネジメント論1	2・3・4		1	1				
アートマネジメント論2	2・3・4		1	1				
美術解剖学	2・3・4		1	1				
視覚認知論1	2・3・4		1	1				
視覚認知論2	2・3・4		1	1				
芸術と精神分析1	2・3・4		1	1				
芸術と精神分析2	2・3・4		1	1				
芸術評論1	2・3・4		1	1				
芸術評論2	2・3・4		1	1				
表現研究1	2・3・4		1	1				
表現研究2	2・3・4		1	1				

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
芸術学部	造形学科	表現研究3	2・3・4		1	1	
		表現研究4	2・3・4		1	1	
		現代アートプロジェクト演習1	2・3・4		1	1	
		現代アートプロジェクト演習2	2・3・4		1	1	
		現代アートプロジェクト演習3	2・3・4		1	1	
		現代アートプロジェクト演習4	2・3・4		1	1	
		現代アートプロジェクト演習5	2・3・4		1	1	
		現代アートプロジェクト演習6	2・3・4		1	1	
		ドローイング1	2・3・4		1	1	
		ドローイング2	2・3・4		1	1	
		工芸1	2・3・4		1	1	
		工芸2	2・3・4		1	1	
		工芸3	2・3・4		1	1	
		工芸4	2・3・4		1	1	
		図法製図1	2・3・4		1	1	
		図法製図2	2・3・4		1	1	
		造形演習1	2・3・4		1	1	
		造形演習2	2・3・4		1	1	
		造形演習3	2・3・4		1	1	
		造形演習4	2・3・4		1	1	
		写真・映像メディア表現	2・3・4		1	1	
		映像メディア表現	2・3・4		1	1	
		写真表現	2・3・4		1	1	

別表I 教育課程

⑤デザイン学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
デザイン学部	デザイン学部共通	【デザイン学部必修科目】						
		デザイン概論1	1		1	1		
		デザイン概論2	1		1	1		
		デザイン史1	1		1	1		
		デザイン史2	1		1	1		
		【デザイン学部選択科目】						
		デザインリテラシー1	1・2・3・4		2	2		
		デザインリテラシー2	1・2・3・4		2	2		
		デザイン特講1	2・3・4		2	2		
		デザイン特講2	2・3・4		2	2		
		デザイン特講3	2・3・4		1	1		
		デザイン特講4	2・3・4		1	1		
		家具史1	2・3・4		1	1		
		家具史2	2・3・4		1	1		
		写真史1	2・3・4		1	1		
		写真史2	2・3・4		1	1		
		印刷論1	2・3・4		1	1		
		印刷論2	2・3・4		1	1		
		写真論1	2・3・4		1	1		
		写真論2	2・3・4		1	1		
		色彩学1	2・3・4		1	1		
		色彩学2	2・3・4		1	1		
		視覚文化論1	2・3・4		1	1		
		視覚文化論2	2・3・4		1	1		
		ユニバーサルデザイン論1	2・3・4		1	1		
		ユニバーサルデザイン論2	2・3・4		1	1		
		デザインマネージメント論1	2・3・4		1	1		
		デザインマネージメント論2	2・3・4		1	1		
		ランドスケープデザイン論1	2・3・4		1	1		
		ランドスケープデザイン論2	2・3・4		1	1		
		商品開発論1	2・3・4		1	1		
		商品開発論2	2・3・4		1	1		
		デザイン英語1	2・3・4		1	1		
		デザイン英語2	2・3・4		1	1		
		デザイン英語3	2・3・4		1	1		
		デザイン英語4	2・3・4		1	1		
		近代空間論1	2・3・4		1	1		
		近代空間論2	2・3・4		1	1		
		インテリアデザイン論1	2・3・4		1	1		
		インテリアデザイン論2	2・3・4		1	1		
	デザイン法規概論1	2・3・4		1	1			
	デザイン法規概論2	2・3・4		1	1			
	人間生活工学1	2・3・4		1	1			
	人間生活工学2	2・3・4		1	1			
	ファッション史1	1・2・3・4		1	1			
	ファッション史2	1・2・3・4		1	1			
	アパレル素材論1	2・3・4		1	1			
	アパレル素材論2	2・3・4		1	1			
	造形論1	2・3・4		1	1			
	造形論2	2・3・4		1	1			
	日本服飾史1	2・3・4		1	1			
	日本服飾史2	2・3・4		1	1			
	サステナブル・ファッション1	2・3・4		1	1			
	サステナブル・ファッション2	2・3・4		1	1			
	イラスト学科	【イラスト学科必修科目】						●イラスト学科 デザイン学部必修科目、デザイン学部選択科目、イラスト学科必修科目、イラスト学科選択科目から74単位以上必修
		基礎実習1	1	2		2		
		基礎実習2	1	2		2		
基礎実習3		1	2		2			
基礎実習4		1	2		2			
基礎実習5		2	2		2			
基礎実習6		2	2		2			
応用実習1		2	2		2			
応用実習2		2	2		2			
応用実習3		3	2		2			

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
デザイン学部	イラスト学科	応用実習4	3	2		2		
		社会実践実習1	3	1		1		
		社会実践実習2	3	1		1		
		社会実践実習3	3	1		1		
		社会実践実習4	3	1		1		
		応用実習5	3	2		2		
		応用実習6	3	2		2		
		卒業研究実習1	4	2		2		
		卒業研究実習2	4	2		2		
		卒業研究実習3	4	2		2		
		卒業論文・卒業制作	4	2		2		
		卒業展示	4	2		2		
		【イラスト学科選択科目】						
			イラスト基礎演習1	1・2・3・4		1	1	
			イラスト基礎演習2	1・2・3・4		1	1	
			イラスト基礎演習3	1・2・3・4		1	1	
			イラスト基礎演習4	1・2・3・4		1	1	
			イラスト基礎演習5	1・2・3・4		1	1	
			イラスト基礎演習6	1・2・3・4		1	1	
			イラスト基礎演習7	2・3・4		1	1	
			イラスト基礎演習8	2・3・4		1	1	
			イラスト基礎演習9	2・3・4		1	1	
			イラスト基礎演習10	2・3・4		1	1	
			イラスト基礎演習11	2・3・4		1	1	
		イラスト基礎演習12	2・3・4		1	1		
		イラスト基礎演習13	2・3・4		1	1		
		イラスト基礎演習14	2・3・4		1	1		
		イラスト応用演習1	3・4		1	1		
		イラスト応用演習2	3・4		1	1		
		イラスト応用演習3	3・4		1	1		
		イラスト応用演習4	3・4		1	1		
		イラスト応用演習5	3・4		1	1		
		イラスト応用演習6	3・4		1	1		
		【ビジュアルデザイン学科必修科目】						
		基礎実習1	1	2		2	●ビジュアルデザイン学科 デザイン学部必修科目、デザイン学部選 択科目、ビジュアルデザイン学科必修科 目、ビジュアルデザイン学科選択科目か ら74単位以上必修	
		基礎実習2	1	2		2		
	基礎実習3	1	2		2			
	基礎実習4	1	2		2			
	基礎実習5	2	2		2			
	基礎実習6	2	2		2			
	応用実習1	2	2		2			
	応用実習2	2	2		2			
	応用実習3	3	2		2			
	応用実習4	3	2		2			
	社会実践実習1	3	1		1			
	社会実践実習2	3	1		1			
	社会実践実習3	3	1		1			
	社会実践実習4	3	1		1			
	応用実習5	3	2		2			
	応用実習6	3	2		2			
	卒業研究実習1	4	2		2			
	卒業研究実習2	4	2		2			
	卒業研究実習3	4	2		2			
	卒業論文・卒業制作	4	2		2			
	卒業展示	4	2		2			
	【ビジュアルデザイン学科選択科目】							
	デザインスキル選択実習1	1・2・3・4		1	1			
	デザインスキル選択実習2	1・2・3・4		1	1			
	デザインスキル選択実習3	1・2・3・4		1	1			
	デザインスキル選択実習4	1・2・3・4		1	1			
	デザインスキル選択実習5	1・2・3・4		1	1			
	デザインスキル選択実習6	1・2・3・4		1	1			
	デザインスキル選択実習7	1・2・3・4		1	1			
	デザインスキル選択実習8	1・2・3・4		1	1			
	デザインスキル選択実習9	2・3・4		1	1			
	デザインスキル選択実習10	2・3・4		1	1			

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
デザイン学部	ビジュアルデザイン学科	デザインスキル選択実習1 1	2・3・4		1	1		
		デザインスキル選択実習1 2	2・3・4		1	1		
		デザインスキル選択実習1 3	2・3・4		1	1		
		デザインスキル選択実習1 4	2・3・4		1	1		
		デザインスキル選択実習1 5	2・3・4		1	1		
		デザインスキル選択実習1 6	2・3・4		1	1		
		デザインスキル応用実習1	3・4		1	1		
		デザインスキル応用実習2	3・4		1	1		
		デザインスキル応用実習3	3・4		1	1		
		デザインスキル応用実習4	3・4		1	1		
		デザインスキル応用実習5	3・4		1	1		
		デザインスキル応用実習6	3・4		1	1		
		デザインスキル応用実習7	3・4		1	1		
		デザインスキル応用実習8	3・4		1	1		
	デザイン学部	【プロダクトデザイン学科必修科目】	基礎実習1	1	2		2	●プロダクトデザイン学科 デザイン学部必修科目、デザイン学部選 択科目、プロダクトデザイン学科必修科 目、プロダクトデザイン学科選択科目か ら74単位以上必修
			基礎実習2	1	2		2	
			基礎実習3	1	2		2	
			基礎実習4	1	2		2	
			基礎実習5	2	2		2	
			基礎実習6	2	2		2	
			応用実習1	2	2		2	
			応用実習2	2	2		2	
			応用実習3	3	2		2	
			応用実習4	3	2		2	
			社会実践実習1	3	1		1	
			社会実践実習2	3	1		1	
			社会実践実習3	3	1		1	
社会実践実習4			3	1		1		
応用実習5			3	2		2		
応用実習6			3	2		2		
卒業研究実習1			4	2		2		
卒業研究実習2			4	2		2		
卒業研究実習3			4	2		2		
卒業論文・卒業制作			4	2		2		
卒業展示		4	2		2			
プロダクトデザイン学科		【プロダクトデザイン学科選択科目】	プロダクトカラー論1	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトカラー論2	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン基礎演習1	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン基礎演習2	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン基礎演習3	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン基礎演習4	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン基礎演習5	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン基礎演習6	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン基礎演習7	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン基礎演習8	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン基礎演習9	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン基礎演習10	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン基礎演習11	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン基礎演習12	1・2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン応用演習1	2・3・4		1	1	
			プロダクトデザイン応用演習2	2・3・4		1	1	
	プロダクトデザイン応用演習3		2・3・4		1	1		
プロダクトデザイン応用演習4	2・3・4		1	1				
プロダクトデザイン応用演習5	3・4		1	1				
プロダクトデザイン応用演習6	3・4		1	1				
プロダクトデザイン応用演習7	3・4		1	1				
プロダクトデザイン応用演習8	3・4		1	1				
プロダクトデザイン応用演習9	3・4		1	1				
プロダクトデザイン応用演習10	3・4		1	1				
プロダクトデザイン応用演習11	2・3・4		1	1				
プロダクトデザイン応用演習12	2・3・4		1	1				
プロダクトデザイン応用演習13	2・3・4		1	1				
プロダクトデザイン応用演習14	2・3・4		1	1				
プロダクトデザイン応用演習15	2・3・4		1	1				

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考		
				必修	選択	計			
デザイン学部	プロダクトデザイン学科	プロダクトデザイン応用演習16	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習17	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習18	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習19	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習20	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習21	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習22	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習23	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習24	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習25	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習26	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習27	3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習28	3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習29	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習30	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習31	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習32	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習33	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習34	2・3・4		1	1			
		プロダクトデザイン応用演習35	2・3・4		1	1			
	プロダクトデザイン応用演習36	2・3・4		1	1				
	プロダクトデザイン応用演習37	2・3・4		1	1				
	プロダクトデザイン応用演習38	2・3・4		1	1				
	プロダクトデザイン応用演習39	2・3・4		1	1				
	プロダクトデザイン応用演習40	2・3・4		1	1				
		建築学科	【建築学科必修科目】						●建築学科 デザイン学部必修科目、デザイン学部選択科目、建築学科必修科目、建築学科選択科目から74単位以上必修
			基礎実習1	1	2	2			
			基礎実習2	1	2	2			
			基礎実習3	1	2	2			
			基礎実習4	1	2	2			
			基礎実習5	2	2	2			
			基礎実習6	2	2	2			
			応用実習1	2	2	2			
			応用実習2	2	2	2			
			応用実習3	3	2	2			
			応用実習4	3	2	2			
			社会実践実習1	2	1	1			
			社会実践実習2	2	1	1			
			社会実践実習3	3	1	1			
			社会実践実習4	3	1	1			
	応用実習5		3	2	2				
	応用実習6		3	2	2				
	卒業研究実習1		4	2	2				
	卒業研究実習2		4	2	2				
	卒業研究実習3		4	2	2				
	卒業論文・卒業制作	4	2	2					
	卒業展示	4	2	2					
	【建築学科選択科目】								
	身体空間論	1・2・3・4		1	1				
	建築計画	1・2・3・4		2	2				
	一般構造	1・2・3・4		2	2				
	西洋建築史	2・3・4		2	2				
	仮想空間論	2・3・4		2	2				
	住環境論1	2・3・4		1	1				
	住環境論2	2・3・4		1	1				
	日本建築史	1・2・3・4		2	2				
	まちづくり論1	3・4		1	1				
	まちづくり論2	3・4		1	1				
	建築力学	2・3・4		2	2				
	環境工学	3・4		2	2				
	近現代建築史	3・4		2	2				
	建築構造	2・3・4		2	2				
	設備工学1	3・4		1	1				
	設備工学2	3・4		1	1				
	伝統建築工法1	2・3・4		1	1				
	伝統建築工法2	2・3・4		1	1				

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
デザイン学部	建築学科	建築構法演習	1・2・3・4		1	1		
		コンピューター演習1	1・2・3・4		2	2		
		コンピューター演習2	2・3・4		2	2		
		仮想空間演習	2・3・4		2	2		
		建築材料演習	2・3・4		2	2		
		コンピューター演習3	2・3・4		2	2		
		建築法規演習	3・4		2	2		
		材料実験	3・4		2	2		
		プレゼン演習	3・4		2	2		
		施工演習	3・4		2	2		
		測量演習	2・3・4		2	2		
		積算演習	3・4		2	2		
		フィールドワーク1	2・3・4		2	2		
		フィールドワーク2	2・3・4		2	2		
		人間環境デザインプログラム選択科目						
		【人間環境デザイン基盤科目】						
			国際文化概論1	1		1		
			国際文化概論2	1		1		
			国際文化史1	1		1		
			国際文化史2	1		1		
			国際文化リテラシー1	1・2・3・4		2		
			国際文化リテラシー2	1・2・3・4		2		
			国際文化特講1	2・3・4		2		
			国際文化特講2	2・3・4		2		
			自然環境演習	1・2・3・4		1	1	
			国内インターンシップ	1・2・3・4		1	1	
			長期インターンシップ1	3・4		2	2	
			長期インターンシップ2	3・4		2	2	
			長期インターンシップ3	3・4		2	2	
			長期インターンシップ4	3・4		2	2	
			長期インターンシップ5	3・4		2	2	
			長期インターンシップ6	3・4		2	2	
		【グローバル地域研究科目】						
			地域研究入門	2・3・4		2		
			地域研究特講	2・3・4		2		
			アフリカ地域研究1	2・3・4		2		
			アフリカ地域研究2	2・3・4		2		
			アジア地域研究1	2・3・4		2		
			アジア地域研究2	2・3・4		2		
			アメリカ地域研究1	2・3・4		2		
			アメリカ地域研究2	2・3・4		2		
			大洋州地域研究	2・3・4		2		
			欧州地域研究	2・3・4		2		
		【グローバル関係科目】						
			グローバル関係概論	2・3・4		2		
			グローバル歴史概論	2・3・4		2		
			グローバル歴史特講	2・3・4		2		
	多国籍企業論	2・3・4		2				
	社会運動論	2・3・4		2				
	世界の宗教	2・3・4		2				
	アフリカ・アジア関係論	2・3・4		2				
	国際政治学	2・3・4		2				
	国際社会の法秩序	2・3・4		2				
	人口動態論	3・4		2				
	人口政策論	3・4		2				
	比較社会学	2・3・4		2				
【グローバル共生社会科目】								
	先住民研究	2・3・4		2				
	ポストコロニアル概論	2・3・4		2				
	国際開発論	2・3・4		2				
	マイノリティ研究概論	2・3・4		2				
	グローバル・ビジネス論	2・3・4		2				
	グローバル化とメディア	2・3・4		2				
	エイジング研究概論	3・4		2				
	子ども学概論	3・4		2				
	地球環境学概論1	2・3・4		2				

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
デザイン学部	建築学科	地球環境学概論 2	3・4		2			
		地球環境学概論 3	3・4		2			
		NGO論	2・3・4		2			
		平和学	2・3・4		2			
		市民社会論	2・3・4		2			
		人間の安全保障	2・3・4		2			
		【グローバル文化科目】						
		観光学総論	2・3・4		2			
		世界の文学 1	2・3・4		2			
		世界の文学 2	2・3・4		2			
		世界文化遺産	2・3・4		2			
		アフリカ美術	2・3・4		2			
		マテリアル・カルチャー概論	2・3・4		2			
		民族音楽論	2・3・4		2			
		比較服飾文化論	2・3・4		2			
		比較建築文化論	2・3・4		2			
		【グローバル基礎講義科目】						
		哲学概論	1・2・3・4		2			
		倫理学	1・2・3・4		2			
		心理学	1・2・3・4		2			
		社会学	2・3・4		2			
		社会調査法	2・3・4		2			
		経済学	2・3・4		2			
		批評理論	2・3・4		2			
		ジェンダー論	2・3・4		2			
		宗教学	2・3・4		2			
		社会思想史	2・3・4		2			
		自然地理学	2・3・4		2			
		文化政策論	2・3・4		2			
		文化社会学	2・3・4		2			
		西洋史	2・3・4		2			
		東洋史	2・3・4		2			
		【日本文化科目】						
		日本史	2・3・4		2			
		日本地域史	2・3・4		2			
		日本社会史	2・3・4		2			
		日本・アジア関係史	2・3・4		2			
		日本の文化遺産	2・3・4		2			
		歴史地理学	2・3・4		2			
		京都の歴史	2・3・4		2			
		日本民衆史	2・3・4		2			
		日本文学史	2・3・4		2			
		漢文学	2・3・4		2			
		口承文化論	2・3・4		2			
		書誌学	2・3・4		2			
		古典文法	2・3・4		2			
		書道	2・3・4		2			
		古文書解読	2・3・4		2			
		【メディア表現講義科目】						
		コンテンツビジネス 1	2・3・4			1		
		コンテンツビジネス 2	2・3・4			1		
		コンテンツビジネス 3	2・3・4			1		
		サウンドスケープ論	1・2・3・4		2			
		メディアアート論	1・2・3・4		2			
		ゲームデザイン論	1・2・3・4		2			
		ウェブデザイン論	1・2・3・4		2			
		コンピュータ&ネットワーク論	1・2・3・4		2			
		サブカルチャーとメディア	1・2・3・4		2			
		文化産業論	1・2・3・4		2			
		文化政策論	1・2・3・4		2			
		広告メディア論	1・2・3・4		2			
		教育メディア論	1・2・3・4		2			
		メディアミックス論	2・3・4		2			
		ソーシャルメディア論	2・3・4		2			
		【芸術講義科目】						
		美術史特論 1	2・3・4			1		

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
デザイン学部	建築学科	美術史特論 2	2・3・4		1			
		美術史特論 3	2・3・4		1			
		美術史特論 4	2・3・4		1			
		美術工芸史 1	2・3・4		1			
		美術工芸史 2	2・3・4		1			
		美術工芸史 3	2・3・4		1			
		美術工芸史 4	2・3・4		1			
		現代社会システム論	2・3・4		1			
		現代美術論 1	2・3・4		1			
		現代美術論 2	2・3・4		1			
		芸術表象論1	2・3・4		1			
		芸術表象論2	2・3・4		1			
		芸術と哲学 1	2・3・4		1			
		芸術と哲学 2	2・3・4		1			
		アートマネジメント論1	2・3・4		1			
		アートマネジメント論2	2・3・4		1			
		美術解剖学	2・3・4		1			
		視覚認知論 1	2・3・4		1			
		視覚認知論 2	2・3・4		1			
		芸術と精神分析1	2・3・4		1			
		芸術と精神分析2	2・3・4		1			
		芸術評論1	2・3・4		1			
		芸術評論2	2・3・4		1			
		【マンガ講義科目】						
		マンガ表現史1	2・3・4		1			
		マンガ表現史2	2・3・4		1			
		メディア産業論1	2・3・4		1			
		メディア産業論2	2・3・4		1			
		キャラクター造形論1	2・3・4		1			
		キャラクター造形論2	2・3・4		1			
		キャラクター造形論3	2・3・4		1			
		キャラクター造形論4	2・3・4		1			
		アニメーション作品作家研究1	2・3・4		1			
		アニメーション作品作家研究2	2・3・4		1			
		アニメーション作品作家研究3	2・3・4		1			
		アニメーション作品作家研究4	2・3・4		1			
		マンガ業界論1	2・3・4		1			
		マンガ業界論2	2・3・4		1			
		海外コミックマンガ論1	2・3・4		1			
		海外コミックマンガ論2	2・3・4		1			
		比較マンガ論1	2・3・4		1			
		比較マンガ論2	2・3・4		1			
		新世代マンガ総合講座1	2・3・4		1			
新世代マンガ総合講座2	2・3・4		1					
IP研究 1	2・3・4		1					
IP研究 2	2・3・4		1					
IP研究 3	2・3・4		1					
IP研究 4	2・3・4		1					

別表I 教育課程

⑥マンガ学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
マンガ学部	マンガ学部共通	【マンガ学部必修科目】						
		マンガ概論1	1	1		1		
		マンガ概論2	1	1		1		
		マンガ史1	1	1		1		
		マンガ史2	1	1		1		
		【マンガ学部選択科目】						
		マンガリテラシー1	1・2・3・4		2	2		
		マンガリテラシー2	1・2・3・4		2	2		
		マンガ特講1	2・3・4		2	2		
		マンガ特講2	2・3・4		2	2		
		マンガ表現史1	2・3・4		1	1		
		マンガ表現史2	2・3・4		1	1		
		メディア産業論1	2・3・4		1	1		
		メディア産業論2	2・3・4		1	1		
		キャラクター造形論1	2・3・4		1	1		
		キャラクター造形論2	2・3・4		1	1		
		キャラクター造形論3	2・3・4		1	1		
		キャラクター造形論4	2・3・4		1	1		
		アニメーション作品作家研究1	2・3・4		1	1		
		アニメーション作品作家研究2	2・3・4		1	1		
		アニメーション作品作家研究3	2・3・4		1	1		
		アニメーション作品作家研究4	2・3・4		1	1		
		マンガ業界論1	2・3・4		1	1		
		マンガ業界論2	2・3・4		1	1		
		海外コミックマンガ論1	2・3・4		1	1		
		海外コミックマンガ論2	2・3・4		1	1		
		比較マンガ論1	2・3・4		1	1		
		比較マンガ論2	2・3・4		1	1		
		新世代マンガ総合講座1	2・3・4		1	1		
		新世代マンガ総合講座2	2・3・4		1	1		
		IP研究1	2・3・4		1	1		
		IP研究2	2・3・4		1	1		
		IP研究3	2・3・4		1	1		
		IP研究4	2・3・4		1	1		
		イラスト講座1	2・3・4		1	1		
		イラスト講座2	2・3・4		1	1		
		コラボレーション演習1	2・3・4		1	1		
		コラボレーション演習2	2・3・4		1	1		
		コラボレーション演習3	2・3・4		1	1		
		コラボレーション演習4	2・3・4		1	1		
		絵本技法1	2・3・4		1	1		
		絵本技法2	2・3・4		1	1		
		絵本技法3	2・3・4		1	1		
		絵本技法4	2・3・4		1	1		
		シナリオ技法1	2・3・4		1	1		
		シナリオ技法2	2・3・4		1	1		
		シナリオ技法3	2・3・4		1	1		
		シナリオ技法4	2・3・4		1	1		
		実用マンガ演習1	2・3・4		1	1		
		実用マンガ演習2	2・3・4		1	1		
		編集実践演習1	2・3・4		1	1		
		編集実践演習2	2・3・4		1	1		
		ゲーム作画演習1	2・3・4		1	1		
		ゲーム作画演習2	2・3・4		1	1		
ゲーム作画演習3	2・3・4		1	1				
ゲーム作画演習4	2・3・4		1	1				
人体研究1	2・3・4		1	1				
人体研究2	2・3・4		1	1				
人体研究3	2・3・4		1	1				
人体研究4	2・3・4		1	1				
マンガ学科	【マンガ学科必修科目】					●マンガ学科 マンガ学部必修科目、マンガ学部選択科目、マンガ学科必修科目、マンガ学科選択科目から74単位以上必修		
	基礎実習1	1	2		2			
	基礎実習2	1	2		2			
	基礎実習3	1	2		2			

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
マンガ学部	マンガ学科	基礎実習4	1	2		2		
		基礎実習5	2	2		2		
		基礎実習6	2	2		2		
		応用実習1	2	2		2		
		応用実習2	2	2		2		
		応用実習3	3	2		2		
		応用実習4	3	2		2		
		マンガ実践実習1	3	1		1		
		マンガ実践実習2	3	1		1		
		マンガ実践実習3	3	1		1		
		マンガ実践実習4	3	1		1		
		応用実習5	3	2		2		
		応用実習6	3	2		2		
		卒業研究実習1	4	2		2		
		卒業研究実習2	4	2		2		
		卒業研究実習3	4	2		2		
		卒業論文・卒業制作	4	2		2		
		卒業展示	4	2		2		
		【マンガ学科選択科目】						
			脚本概論1	2・3・4		1	1	
			脚本概論2	2・3・4		1	1	
			脚本概論3	2・3・4		1	1	
			脚本概論4	2・3・4		1	1	
			編集概論1	2・3・4		1	1	
			編集概論2	2・3・4		1	1	
			編集概論3	2・3・4		1	1	
			編集概論4	2・3・4		1	1	
			風刺画論1	2・3・4		1	1	
			風刺画論2	2・3・4		1	1	
			物語キャラクター論1	2・3・4		1	1	
			物語キャラクター論2	2・3・4		1	1	
			日本アニメーション史1	2・3・4		1	1	
			日本アニメーション史2	2・3・4		1	1	
			世界アニメーション史1	2・3・4		1	1	
			世界アニメーション史2	2・3・4		1	1	
			基礎デジタル演習1	2・3・4		1	1	
			基礎デジタル演習2	2・3・4		1	1	
			基礎デジタル演習3	2・3・4		1	1	
			基礎デジタル演習4	2・3・4		1	1	
			デジタル演習1	2・3・4		1	1	
			デジタル演習2	2・3・4		1	1	
			デジタル演習3	2・3・4		1	1	
			デジタル演習4	2・3・4		1	1	
			マンガデザイン1	2・3・4		1	1	
			マンガデザイン2	2・3・4		1	1	
			マンガデザイン3	2・3・4		1	1	
			マンガデザイン4	2・3・4		1	1	
			動態描写技法1	2・3・4		1	1	
			動態描写技法2	2・3・4		1	1	
			動態描写技法3	2・3・4		1	1	
	動態描写技法4	2・3・4		1	1			
	パース技法1	2・3・4		1	1			
	パース技法2	2・3・4		1	1			
	カラー演習1	2・3・4		1	1			
	カラー演習2	2・3・4		1	1			
	カラー演習3	2・3・4		1	1			
	カラー演習4	2・3・4		1	1			
	キャラクター造形基礎1	2・3・4		1	1			
	キャラクター造形基礎2	2・3・4		1	1			
	キャラクター造形基礎3	2・3・4		1	1			
	キャラクター造形基礎4	2・3・4		1	1			
	アニメーション演習1	2・3・4		1	1			
	アニメーション演習2	2・3・4		1	1			
	アニメーション演習3	2・3・4		1	1			
	アニメーション演習4	2・3・4		1	1			
	アニメーション3DCG演習1	2・3・4		1	1			

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
マンガ学部	マンガ学科	アニメーション3DCG演習2	2・3・4		1	1	
		アニメーション3DCG演習3	2・3・4		1	1	
		アニメーション3DCG演習4	2・3・4		1	1	
		基礎デッサン1	2・3・4		1	1	
		基礎デッサン2	2・3・4		1	1	
		基礎デッサン3	2・3・4		1	1	
		基礎デッサン4	2・3・4		1	1	
		【アニメーション学科必修科目】					●アニメーション学科 マンガ学部必修科目、マンガ学部選択科目、アニメーション学科必修科目、アニメーション学科選択科目から74単位以上必修
		基礎実習1	1	2	2		
		基礎実習2	1	2	2		
		基礎実習3	1	2	2		
		基礎実習4	1	2	2		
		基礎実習5	2	2	2		
		基礎実習6	2	2	2		
		応用実習1	2	2	2		
		応用実習2	2	2	2		
		応用実習3	3	2	2		
		応用実習4	3	2	2		
		社会実践実習1	3	1	1		
		社会実践実習2	3	1	1		
		社会実践実習3	3	1	1		
		社会実践実習4	3	1	1		
		応用実習5	3	2	2		
		応用実習6	3	2	2		
		卒業研究実習1	4	2	2		
		卒業研究実習2	4	2	2		
		卒業研究実習3	4	2	2		
		卒業論文・卒業制作	4	2	2		
		卒業展示	4	2	2		
		【アニメーション学科選択科目】					
		アニメーション基礎研究1	1・2・3・4	1	1		
		アニメーション基礎研究2	1・2・3・4	1	1		
		アニメーション基礎研究3	1・2・3・4	1	1		
		アニメーション基礎研究4	1・2・3・4	1	1		
		アクションドローイング基礎1	1・2・3・4	1	1		
		アクションドローイング基礎2	1・2・3・4	1	1		
		アクションドローイング基礎3	1・2・3・4	1	1		
		アニメーション演出概論1	2・3・4	1	1		
		アニメーション演出概論2	2・3・4	1	1		
		アニメーション演出特論1	2・3・4	1	1		
		アニメーション演出特論2	2・3・4	1	1		
		シナリオ概論1	2・3・4	1	1		
		シナリオ概論2	2・3・4	1	1		
		シナリオ特論1	2・3・4	1	1		
		シナリオ特論2	2・3・4	1	1		
		日本アニメーション史1	2・3・4	1	1		
		日本アニメーション史2	2・3・4	1	1		
		世界アニメーション史1	2・3・4	1	1		
		世界アニメーション史2	2・3・4	1	1		
		アニメーション3DCG演習1	2・3・4	1	1		
		アニメーション3DCG演習2	2・3・4	1	1		
		アニメーション3DCG演習3	2・3・4	1	1		
		アニメーション3DCG演習4	2・3・4	1	1		
		アニメーション音響基礎1	2・3・4	1	1		
		アニメーション音響基礎2	2・3・4	1	1		
		アニメーション音響基礎3	2・3・4	1	1		
		アニメーション音響基礎4	2・3・4	1	1		
		アクションドローイング1	2・3・4	1	1		
		アクションドローイング2	2・3・4	1	1		
		アクションドローイング3	2・3・4	1	1		
		アクションドローイング4	2・3・4	1	1		
		アニメーション音響演出1	3・4	1	1		
		アニメーション音響演出2	3・4	1	1		
		アニメーション音響演出3	3・4	1	1		
		アニメーション音響演出4	3・4	1	1		
		エディトリアル演習1	3・4	1	1		

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
マンガ学部	アニメーション学科	エディトリアル演習2	3・4		1	1	
		ブックデザイン演習1	3・4		1	1	
		ブックデザイン演習2	3・4		1	1	
		エフェクト技法1	3・4		1	1	
		エフェクト技法2	3・4		1	1	
		エフェクト技法3	3・4		1	1	
		エフェクト技法4	3・4		1	1	

別表Ⅱ 教職に関する専門科目

教育の基礎的理解に関する科目等

学部	学科	授 業 科 目	単 位 数			備 考
			必修	選択	計	
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・国際文化学部	課程を 設置する 各学科	教育の基礎的理解に関する科目				「道徳教育論」および「教育実習Ⅱ」の単位は、中一種免取得希望者のみ必修とする。
		教育原論	2		2	
		教職論	2		2	
		教育制度論	2		2	
		教育心理学	2		2	
		特別支援教育論	1		1	
		教育課程論	2		2	
		道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目				
		道徳教育論		2	2	
		総合的な学習の時間の指導論	1		1	
		特別活動論	2		2	
		教育方法論	2		2	
		生徒・進路指導論	2		2	
		教育相談	2		2	
		教育実践に関する科目				
		事前・事後指導	1		1	
教育実習Ⅰ	2		2			
教育実習Ⅱ		2	2			
教職実践演習(中・高)	2		2			

教科及び教科の指導法に関する科目

芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・国際文化学部	課程を 設置する 各学科	各教科の指導法				「各教科の指導法」は該当教科の指導法を履修する。なお、各教科の指導法より、中一種免は8単位、高一種免は4単位以上をそれぞれ選択必修とする。
		美術科教育法Ⅰ		2	2	
		美術科教育法Ⅱ		2	2	
		美術科・工芸科教育法Ⅰ		2	2	
		美術科・工芸科教育法Ⅱ		2	2	
		国語科教育法Ⅰ		2	2	
		国語科教育法Ⅱ		2	2	
		国語科教育法Ⅲ		2	2	
		国語科教育法Ⅳ		2	2	
		社会科地歴科教育法Ⅰ		2	2	
		社会科地歴科教育法Ⅱ		2	2	
		社会科公民科教育法Ⅰ		2	2	
		社会科公民科教育法Ⅱ		2	2	

大学が独自に設定する科目

学部	学科	授 業 科 目	単 位 数			備 考
			必修	選択	計	
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・国際文化学部	課程を 設置する 各学科	人 権 教 育 論		2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて、中一種免の場合には4単位以上、高一種免の場合には12単位以上を修得する。
		現 代 学 校 論		2	2	
		障 が い 者 理 解		2	2	
		学 校 安 全 論		2	2	
		学 校 ボ ラ ン テ ィ ア		2	2	

別表Ⅲ 図書館司書課程に関する科目

学部	学科	区分	授業科目	単位数			備考	
				必修	選択	計		
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部 ・メディア表現学部・国際文化学部	課程を設置する学科	必修科目	生涯学習概論	2		2		
			図書館概論	2		2		
			図書館制度・経営論	2		2		
			図書館情報技術論	2		2		
			図書館サービス概論	2		2		
			情報サービス論	2		2		
			児童サービス論	2		2		
			情報サービス演習1	1		1		
			情報サービス演習2	1		1		
			図書館情報資源概論	2		2		
			情報資源組織論	2		2		
			情報資源組織演習1	1		1		
		情報資源組織演習2	1		1			
		選択科目	図書館サービス特論		2	2		3科目のうち2科目を選択必修。
			図書館情報資源特論		2	2		
図書・図書館史			2	2				

別表Ⅳ 博物館学芸員課程に関する科目

学部	学科	区分	授業科目	単位数			備考	
				必修	選択	計		
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・メディア表現学部・国際文化学部	課程を 設置する 学科	必修科目	生涯学習概論	2		2	2系列以上にわたり、それぞれ1科目以上、計2科目4単位以上を履修しなければならない。	
			博物館概論	2		2		
			博物館経営論	2		2		
			博物館資料論	2		2		
			博物館資料保存論	2		2		
			博物館展示論	2		2		
			博物館教育論	2		2		
			博物館情報・メディア論	2		2		
			博物館実習	3		3		
		選択科目	文化史	日本文化史概論		2		2
				説話・伝承史		2		2
			美術史	美術史		2		2
				日本美術史		2		2
				東洋美術史		2		2
			西洋美術史		2	2		
考古学	考古学		2	2				
民俗学	民俗学		2	2				
自然科学史	自然科学概論		2	2				
生物学	生物学		2	2				

別表V

① 正規の学生の授業料等

1. 入学検定料

費 目	金 額
入 学 検 定 料	35,000円
大学入学共通テストを利用する入学試験の検定料	10,000円

注) 入学検定料は、学内規定により減免することができる。

2. 入学金

費 目	金 額
入 学 金	200,000円

3. 芸術学部学費

費 目	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	年 間
授 業 料	387,500円	387,500円	387,500円	387,500円	1,550,000円

4. デザイン学部学費

費 目	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	年 間
授 業 料	394,750円	394,750円	394,750円	394,750円	1,579,000円

5. マンガ学部学費

費 目	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	年 間
授 業 料	394,750円	394,750円	394,750円	394,750円	1,579,000円

6. メディア表現学部学費

費 目	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	年 間
授 業 料	296,500円	296,500円	296,500円	296,500円	1,186,000円

7. 国際文化学部学費

費 目	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	年 間
授 業 料	271,500円	271,500円	271,500円	271,500円	1,086,000円

- ② 編入学・転入学・再入学の授業料等は入学年次に相当する正規の学生の年次の授業料等に準ずるものとし、入学検定料および入学金については正規の学生の1年生に準ずるものとする。

③ 聴講料

登 録 料	15,000円
聴 講 料 (1 単 位 あ た り)	15,000円

④ 科目等履修料

登 録 料	15,000円
聴 講 料 (1 単 位 あ た り)	15,000円

⑤ 研究生学費

研 究 生	前 期	後 期	年 間
芸 術 学 部	291,500円	291,500円	583,000円
デ ザ イ ン 学 部	296,500円	296,500円	593,000円
マ ン ガ 学 部	296,500円	296,500円	593,000円
メ デ ィ ア 表 現 学 部	231,000円	231,000円	462,000円
国 際 文 化 学 部	214,500円	214,500円	429,000円

京都精華大学研究生学費算出基準

- (1) 研究生出願手数料 = 学部入学検定料×1/3
- (2) 研究生授業料 = (学部入学金+学部授業料)×1/3
- (3) ただし、1,000円未満は四捨五入とする。

2021 年度学則変更に関する事由

以下の事由により学則を変更します。

記

変更の事由

- ・ 2021 年度より開設するメディア表現学部、国際文化学部について定める。(第 3 条、第 3 条 2、第 3 条の 2、第 18 条、別表 I、別表 II、別表 III、別表 IV、別表 V)
- ・ 学期について従来のセメスター制を改め、クォーター制について定める。(第 7 条、第 8 条、第 29 条、第 29 条の 6、別表 V)
- ・ 休学要件と休学学費を改定する。(別表 V)
- ・ 全学共通科目および芸術学部・デザイン学部・マンガ学部が開設する教育課程を改定する。(別表 I)
- ・ 2021 年 4 月から募集を停止するポピュラーカルチャー学部、人文学部を学則から削除する。(第 3 条、第 3 条 2、第 3 条の 2、第 18 条、別表 I、別表 II、別表 III、別表 IV、別表 V)
- ・ 附則において、施行日を西暦と和暦を併記する。(附則)

変更時期

令和 3 年 (2021 年) 4 月 1 日

以上

「京都精華大学学則」改定（案）

改定の主旨

- ・2021年度より開設するメディア表現学部、国際文化学部について定める。
- ・クォーター制について定める。
- ・休学要件と休学学費を改定する。
- ・全学共通科目および芸術・デザイン・マンガ学部が開設する教育課程を改定する。
- ・附則において、施行日を西暦と和暦を併記する。

【 新 】	【 旧 】																														
<p>第1章 総則 (目的)</p> <p>第1条 本学は学校教育法および教育基本法の規定するところに従い、大学教育を施し、広く知識を授けるとともに、深奥な学問芸術を研究・教授し、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。</p> <p>(自己評価等)</p> <p>第2条 本学は、教育研究水準の向上を図り、本学の目的および社会的使命を達成するため、本学における教育研究活動等の状況について自ら点検および評価を行い、その結果を公表する。</p> <p>2 前項の点検および評価を行うため、委員会を設ける。</p> <p>3 委員会に関する規程は、これを別に定める。</p> <p>4 点検、評価の項目等については、別にこれを定める。</p> <p>(学部、学科、入学定員および収容定員)</p> <p>第3条 本学に次の学部・学科をおく。</p> <p>芸術学部 造形学科 デザイン学部 イラスト学科 ビジュアルデザイン学科 プロダクトデザイン学科 建築学科 マンガ学部 マンガ学科 アニメーション学科</p> <p>メディア表現学部 メディア表現学科 国際文化学部 人文学科 グローバルスタディーズ学科</p> <p>2 前項の学部・学科の入学定員および収容定員は次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>学 部</th> <th>学 科</th> <th>入 学 定 員</th> <th>収 容 定 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>芸術学部</td> <td>造形学科</td> <td>112人</td> <td>448人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">デザイン学部</td> <td>イラスト学科</td> <td>64人</td> <td>256人</td> </tr> <tr> <td>ビジュアルデザイン学科</td> <td>64人</td> <td>256人</td> </tr> </tbody> </table>	学 部	学 科	入 学 定 員	収 容 定 員	芸術学部	造形学科	112人	448人	デザイン学部	イラスト学科	64人	256人	ビジュアルデザイン学科	64人	256人	<p>第1章 総則 (目的)</p> <p>第1条 本学は学校教育法および教育基本法の規定するところに従い、大学教育を施し、広く知識を授けるとともに、深奥な学問芸術を研究・教授し、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。</p> <p>(自己評価等)</p> <p>第2条 本学は、教育研究水準の向上を図り、本学の目的および社会的使命を達成するため、本学における教育研究活動等の状況について自ら点検および評価を行い、その結果を公表する。</p> <p>2 前項の点検および評価を行うため、委員会を設ける。</p> <p>3 委員会に関する規程は、これを別に定める。</p> <p>4 点検、評価の項目等については、別にこれを定める。</p> <p>(学部、学科、入学定員および収容定員)</p> <p>第3条 本学に次の学部・学科をおく。</p> <p>芸術学部 造形学科 デザイン学部 イラスト学科 ビジュアルデザイン学科 プロダクトデザイン学科 建築学科 マンガ学部 マンガ学科 アニメーション学科</p> <p><u>ポピュラーカルチャー学部</u> <u>ポピュラーカルチャー学科</u> <u>人文学部</u> <u>総合人文学科</u></p> <p>2 前項の学部・学科の入学定員および収容定員は次のとおりとする。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin-top: 10px;"> <thead> <tr> <th>学 部</th> <th>学 科</th> <th>入 学 定 員</th> <th>収 容 定 員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>芸術学部</td> <td>造形学科</td> <td>112人</td> <td>448人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">デザイン学部</td> <td>イラスト学科</td> <td>64人</td> <td>256人</td> </tr> <tr> <td>ビジュアルデザイン学科</td> <td>64人</td> <td>256人</td> </tr> </tbody> </table>	学 部	学 科	入 学 定 員	収 容 定 員	芸術学部	造形学科	112人	448人	デザイン学部	イラスト学科	64人	256人	ビジュアルデザイン学科	64人	256人
学 部	学 科	入 学 定 員	収 容 定 員																												
芸術学部	造形学科	112人	448人																												
デザイン学部	イラスト学科	64人	256人																												
	ビジュアルデザイン学科	64人	256人																												
学 部	学 科	入 学 定 員	収 容 定 員																												
芸術学部	造形学科	112人	448人																												
デザイン学部	イラスト学科	64人	256人																												
	ビジュアルデザイン学科	64人	256人																												

	プロダクト デザイン学科	72人	288人
	建築学科	56人	224人
マンガ学部	マンガ学科	232人	928人
	アニメーション 学科	80人	320人
メディア 表現学部	メディア 表現学科	168人	672人
国際文化 学部	人文学科	160人	640人
	グローバル スタディー ズ学科	90人	360人

(人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的)

第3条の2 前条の学部・学科の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は次のとおりとする。

芸術学部

人間の多様性を理解した上で、幅広い視野から適切な表現方法を用いてコミュニケーションをとることができ、さらに芸術によって培われる専門性と創造力で人類社会の諸課題に取り組むことができる主体性をもった人間形成を目的とする。

造形学科

伝統的造形芸術の知識技法にとどまらず、多角的な観察と自立した思考力によって新たな表現を創造する能力と造形芸術を開拓できる資質を備えた人材の養成を行う。

デザイン学部

デザイン領域において高度な技法知識を修得し新たな可能性を探究すること、および自立した思考によってグローバル社会および地域社会に現実的に貢献するデザイナー・プランナーの資質を備えた、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

イラスト学科

デザインやアートといった多様なフィールドで展開が可能となるイラスト領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を行う。

ビジュアルデザイン学科

情報技術の発展によってその目的および手法が飛躍的に拡大した視覚デザインの領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を行う。

プロダクトデザイン学科

社会活動や生活に使用される道具、器具、装置などのデザインの領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を行う。

建築学科

環境、建築、居住空間などのデザイン・設計の領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

マンガ学部

マンガ文化の再評価とともに重要視されるマンガやアニメーションの制作と理論について多角的な教育研究を行い新たな可能性を探究すること、お

	プロダクト デザイン学科	72人	288人
	建築学科	56人	224人
マンガ学部	マンガ学科	232人	928人
	アニメーション 学科	80人	320人
ポピュラー カルチャー 一学部	ポピュラー カルチャー学 科	118人	472人
人文学部	総合人文学 科	300人	1,200人

(人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的)

第3条の2 前条の学部・学科の人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的は次のとおりとする。

芸術学部

人間の多様性を理解した上で、幅広い視野から適切な表現方法を用いてコミュニケーションをとることができ、さらに芸術によって培われる専門性と創造力で人類社会の諸課題に取り組むことができる主体性をもった人間形成を目的とする。

造形学科

伝統的造形芸術の知識技法にとどまらず、多角的な観察と自立した思考力によって新たな表現を創造する能力と造形芸術を開拓できる資質を備えた人材の養成を行う。

デザイン学部

デザイン領域において高度な技法知識を修得し新たな可能性を探究すること、および自立した思考によってグローバル社会および地域社会に現実的に貢献するデザイナー・プランナーの資質を備えた、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

イラスト学科

デザインやアートといった多様なフィールドで展開が可能となるイラスト領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を行う。

ビジュアルデザイン学科

情報技術の発展によってその目的および手法が飛躍的に拡大した視覚デザインの領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を行う。

プロダクトデザイン学科

社会活動や生活に使用される道具、器具、装置などのデザインの領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を行う。

建築学科

環境、建築、居住空間などのデザイン・設計の領域において、現実の社会に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

マンガ学部

マンガ文化の再評価とともに重要視されるマンガやアニメーションの制作と理論について多角的な教育研究を行い新たな可能性を探究すること、お

よびマンガ文化の継承と発展に貢献する資質を備えた、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

マンガ学科

マンガの作品史、表現などについての理論および技法の修得にとどまらず、実践によってマンガ表現の発展に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

アニメーション学科

アニメーションの作品史、表現などについての理論および技法の修得にとどまらず、実践によってアニメーションの発展に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

メディア表現学部

メディアと情報に関する広範な知識と専門的な表現技能を活用した豊かな人間性を育む文化表現を通して、コンテンツの制作やメディアの活用、新しいビジネスモデルの構想などによって次世代の産業界の発展に貢献する資質を備えた、人間形成を行うことを目的とする。

メディア表現学科

技術革新が進む人類社会において、急激に変化し続けるメディアと産業システムの動向をふまえたうえで、豊かな文化の発展にも寄与し、時代の先端を切り開くコンテンツ、メディア、新たなビジネスモデルを創造できる人材の養成を目的とする。

国際文化学部

アフリカ・アジアの文化、京都を中心とした日本の歴史や文化、そして世界の相関を理解し、現在の社会が抱える多様な課題の解決に貢献し、より良い共生社会の実現と世界の発展に寄与できる人間形成を行うことを目的とする。

人文学科

日本の「文学」、「歴史」、「社会」、「文化」を研究対象とし、日本を基点とした世界の文化と社会を多角的に捉え、課題の解決に貢献し、より良い共生社会の実現と世界の発展に寄与できる人材の養成を目的とする。

グローバルスタディーズ学科

著しい発展と同時に多様な課題を抱え、世界が注目するアフリカ・アジア地域に学びの場を重点化し、世界の新しい関係性や構造をグローバルな視点で捉え、課題の解決に貢献し、より良い共生社会の実現と世界の発展に寄与できる人材の養成を目的とする。

(大学院)

- 第4条 本学に大学院をおく。
2 大学院の学則は、別に定める。

(修業年限)

- 第5条 本学の修業年限は4年とする。ただし、8年を超えて在学することはできない。
2 学長が有益と認めるときは、他の大学等における修学期間を修業年限に算入することができる。ただし、修業年限については1年を超えて算入する

よびマンガ文化の継承と発展に貢献する資質を備えた、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

マンガ学科

マンガの作品史、表現などについての理論および技法の修得にとどまらず、実践によってマンガ表現の発展に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

アニメーション学科

アニメーションの作品史、表現などについての理論および技法の修得にとどまらず、実践によってアニメーションの発展に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

ポピュラーカルチャー学部

国際的に注目される、ポピュラーカルチャー領域において、多角的な教育研究を行い、豊かな人間性を育む文化表現を通して、次世代の産業界の発展に貢献する資質を備えた、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

ポピュラーカルチャー学科

ポピュラーカルチャー領域における制作および理論の修得にとどまらず、時代の先端を切り開くコンテンツを創造し、次世代産業の発展に貢献できる資質を備えた人材の養成を目的とする。

人文学部

国際的な視野と体験を重視し、地球環境問題の深刻化、情報技術化、経済のグローバル化の時代に求められる人間の社会と文化についての学際的な教育研究を行うこと、および自立した思考力によって現実の社会と文化に貢献する資質を備えた、よりよき社会人としての人間形成を行うことを目的とする。

総合人文学科

主に以下の5つの視点から学士課程教育を行い、これら視点間の学際的な連関にも配慮して、総合的な教養を備えた人材の養成を目的とする。
(1) 物事を論理的・根源的に考える「哲学」的な視点。(2) 表現された「私」をみることで初めて認識できる「私」について考える「文学」の視点。(3) 人間がどこから来たのか、そしていま、どのような形になっているのかを学ぶ「歴史」の視点。(4) 「私」の問題として社会について考え、「私」という立場から働きかけることを学ぶ「社会」の視点。(5) 「自分とは何か」「人間とは何か」「私たちはいかに生きるべきか」という究極の問いを追究する「人文学」の視点。

(大学院)

- 第4条 本学に大学院をおく。
2 大学院の学則は、別に定める。

(修業年限)

- 第5条 本学の修業年限は4年とする。ただし、8年を超えて在学することはできない。
2 学長が有益と認めるときは、他の大学等における修学期間を修業年限に算入することができる。ただし、修業年限については1年を超えて算入する

ことはできない。

- 3 前項の規定は、外国の大学における修学期間についても準用する。

第2章 学年・学期および休業日 (学年)

第6条 本学の学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期および授業日数)

第7条 1学年の授業日数は定期試験の日数を含めて35週、210日を下らないものとし、1学年を分けて次の学期とする。

- ① 第1クォーター
- ② 第2クォーター
- ③ 第3クォーター
- ④ 第4クォーター

2 第1クォーター、第3クォーターの開始日はそれぞれ4月1日、10月1日とし、第2クォーター・第4クォーターの開始日は、学長が年度ごとに定める。

3 第2クォーター、第4クォーターの終了日はそれぞれ9月30日、3月31日とし、第1クォーター・第3クォーターの終了日は、学長が年度ごとに定める。

4 学長が必要と認めるときは、クォーターの開始日・終了日を変更することができる。

(休業日)

第8条 休業日は次のとおりとする。

- ① 日曜日
 - ② 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
 - ③ 春季・夏季・秋季・冬季の休業期間は、学長が年度ごとに定める。
- 2 学長が必要と認めるときは、臨時に休業日を設定、または休業日を変更することができる。
- 3 学長が必要と認めるときは、休業日に授業を行うことができる。

第3章 教育課程・単位・教育課程の履修 (教育課程の編成)

第9条 本学は、学部および学科等の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を開設し、体系的に教育課程を編成する。

2 教育課程は、各授業科目を必修科目、選択科目に分け、これを各年次に配当して編成する。

(授業科目および単位数)

第10条 本学の授業科目および単位数は別表Ⅰ、別表Ⅱ、別表Ⅲ、および別表Ⅳのとおりとする。

2 学長は他学部および他学科が開設する授業科目の中から学部交流科目および学科交流科目を定め、当該学部および学科の卒業に必要な単位とすることができる。

ことはできない。

- 3 前項の規定は、外国の大学における修学期間についても準用する。

第2章 学年・学期および休業日 (学年)

第6条 本学の学年は4月1日に始まり、翌年3月31日に終わる。

(学期および授業日数)

第7条 1学年の授業日数は定期試験の日数を含めて35週、210日を下らないものとし、1学年を分けて次の学期とする。

- ① 前期 4月1日より9月30日まで
- ② 後期 10月1日より3月31日まで

(休業日)

第8条 休業日は次のとおりとする。

- ① 日曜日
 - ② 国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日
 - ③ 春季・夏季・冬季の休業期間は、各年度ごとに定める。
- 2 学長が必要と認めるときは、臨時に休業日を設定、または休業日を変更することができる。
- 3 学長が必要と認めるときは、休業日に授業を行うことができる。

第3章 教育課程・単位・教育課程の履修 (教育課程の編成)

第9条 本学は、学部および学科等の教育上の目的を達成するために必要な授業科目を開設し、体系的に教育課程を編成する。

2 教育課程は、各授業科目を必修科目、選択科目に分け、これを各年次に配当して編成する。

(授業科目および単位数)

第10条 本学の授業科目および単位数は別表Ⅰ、別表Ⅱ、別表Ⅲ、および別表Ⅳのとおりとする。

2 学長は他学部および他学科が開設する授業科目の中から学部交流科目および学科交流科目を定め、当該学部および学科の卒業に必要な単位とすることができる。

(単位計算方法)

第 11 条 各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次の各号の基準によって計算する。

- (1) 講義および演習については、15 時間から 30 時間までの範囲で定められた時間の授業をもって 1 単位とする。
 - (2) 実験、実習および実技等の授業については、30 時間から 45 時間までの範囲で定められた時間の授業をもって 1 単位とする。ただし、個人指導による実技の授業については、相応の時間の授業をもって 1 単位とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業制作、学外学修・個別課題学習等の授業科目および公の技能審査等による認定を受けた者については、これらの学修の成果を評価して適切な単位を授与することができる。

(教育課程の履修)

第 12 条 学生は原則として、別表 I に定める教育課程に従い、各年次に配当された授業科目を履修する。

- 2 学生が各年次所定の授業科目を履修しない場合、または所定の単位を修得しない場合は、次学年に進級することができない。進級に関する事項は別にこれを定める。
- 3 卒業に必要な単位は、124 単位とする。

(他の大学または短期大学における授業科目の履修等)

第 13 条 学長が教育上有益と認めるときは、学生が他の大学または短期大学の授業科目を履修することを認める。

- 2 前項の規定に基づいて学生が履修した単位は 30 単位を超えない範囲で、本学で修得したものとみなすことができる。
- 3 前項の規定は、学生が外国の大学に留学する場合に準用する。
- 4 留学に関する規程は、別にこれを定める。

(大学以外の教育施設等における学修)

第 14 条 学長が本学における教育水準を有し、教育上有益と認めるときは、学生が行う高等専門学校の専攻科における学修、修業年限 2 年以上の専修学校専門課程における学修、文部科学大臣の認定を受けた技能審査の合格に係る学修を本学における履修とみなし単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることができる単位数は 30 単位を超えないものとする。

(入学前の既習得単位等の認定)

第 15 条 学長が教育上有益と認めるときは、学生が本学入学前に大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位を本学で修得したものとみなすことができる。

(単位計算方法)

第 11 条 各授業科目の単位数は、1 単位の授業科目を 45 時間の学修を必要とする内容をもって構成することを標準とし、次の各号の基準によって計算する。

- (1) 講義および演習については、15 時間から 30 時間までの範囲で定められた時間の授業をもって 1 単位とする。
 - (2) 実験、実習および実技等の授業については、30 時間から 45 時間までの範囲で定められた時間の授業をもって 1 単位とする。ただし、個人指導による実技の授業については、相応の時間の授業をもって 1 単位とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、卒業論文、卒業制作、学外学修・個別課題学習等の授業科目および公の技能審査等による認定を受けた者については、これらの学修の成果を評価して適切な単位を授与することができる。

(教育課程の履修)

第 12 条 学生は原則として、別表 I に定める教育課程に従い、各年次に配当された授業科目を履修する。

- 2 学生が各年次所定の授業科目を履修しない場合、または所定の単位を修得しない場合は、次学年に進級することができない。進級に関する事項は別にこれを定める。
- 3 卒業に必要な単位は、124 単位とする。

(他の大学または短期大学における授業科目の履修等)

第 13 条 学長が教育上有益と認めるときは、学生が他の大学または短期大学の授業科目を履修することを認める。

- 2 前項の規定に基づいて学生が履修した単位は 30 単位を超えない範囲で、本学で修得したものとみなすことができる。
- 3 前項の規定は、学生が外国の大学に留学する場合に準用する。
- 4 留学に関する規程は、別にこれを定める。

(大学以外の教育施設等における学修)

第 14 条 学長が本学における教育水準を有し、教育上有益と認めるときは、学生が行う高等専門学校の専攻科における学修、修業年限 2 年以上の専修学校専門課程における学修、文部科学大臣の認定を受けた技能審査の合格に係る学修を本学における履修とみなし単位を与えることができる。

- 2 前項により与えることができる単位数は 30 単位を超えないものとする。

(入学前の既習得単位等の認定)

第 15 条 学長が教育上有益と認めるときは、学生が本学入学前に大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位を本学で修得したものとみなすことができる。

- 2 学長が教育上有益と認めるときは、本学に入学する前に行った前条第1項に規定する学修を本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。
- 3 前2項により修得したものとみなし、または与えることのできる単位数は、編入学の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、あわせて30単位を超えないものとする。

(特別聴講生)

第16条 他の大学等の学生で、当該他の大学等との協議に基づき、本学において授業科目を履修することを志願する者については特別聴講生として、学長がこれを許可することがある。

- 2 特別聴講生に関する規程は本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(履修登録)

第17条 学生は履修しようとする授業科目を毎学期始め、所定の期日までに届け出なければならない。

- 2 学生は当該学部が定める登録上限単位数の範囲内で履修登録しなければならない。

(資格の取得)

第18条 本学に教育職員免許状授与の所要資格を得させるための課程をおく。

本学において教育職員免許状の取得を希望する者は、教育職員免許法および教育免許法施行規則に基づき、本学が別表Ⅱに定める教職および教科に関する専門科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

本学における教育職員免許状の教科および種類は、以下の表に掲げるとおりとする。

学部	学科	免許状の種類(教科)
芸術学部	造形学科	中学校教諭一種免許状(美術)
		高等学校教諭一種免許状(美術)
		高等学校教諭一種免許状(工芸)
デザイン学部	イラスト学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
	ビジュアルデザイン学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
	プロダクトデザイン学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(工芸)
マンガ学	マンガ学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)

- 2 学長が教育上有益と認めるときは、本学に入学する前に行った前条第1項に規定する学修を本学における授業科目の履修とみなし、単位を与えることができる。

- 3 前2項により修得したものとみなし、または与えることのできる単位数は、編入学の場合を除き、本学において修得した単位以外のものについては、あわせて30単位を超えないものとする。

(特別聴講生)

第16条 他の大学等の学生で、当該他の大学等との協議に基づき、本学において授業科目を履修することを志願する者については特別聴講生として、学長がこれを許可することがある。

- 2 特別聴講生に関する規程は本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(履修登録)

第17条 学生は履修しようとする授業科目を毎学期始め、所定の期日までに届け出なければならない。

- 2 学生は当該学部が定める登録上限単位数の範囲内で履修登録しなければならない。

(資格の取得)

第18条 本学に教育職員免許状授与の所要資格を得させるための課程をおく。

本学において教育職員免許状の取得を希望する者は、教育職員免許法および教育免許法施行規則に基づき、本学が別表Ⅱに定める教職および教科に関する専門科目を履修し、その単位を修得しなければならない。

本学における教育職員免許状の教科および種類は、以下の表に掲げるとおりとする。

学部	学科	免許状の種類(教科)
芸術学部	造形学科	中学校教諭一種免許状(美術)
		高等学校教諭一種免許状(美術)
		高等学校教諭一種免許状(工芸)
デザイン学部	イラスト学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
	ビジュアルデザイン学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
	プロダクトデザイン学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(工芸)
マンガ学	マンガ学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)

部	アニメーション学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
国際文化学部	人文学科	中学校教諭一種免許状(国語) 中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(国語) 高等学校教諭一種免許状(地理歴史) 高等学校教諭一種免許状(公民)
	グローバルスタディーズ学科	中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(公民)

2 図書館司書の資格を取得しようとする者は、図書館法および図書館法施行規則に基づき、本学が別表Ⅲに定める図書館司書課程に関する授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。図書館司書課程を設置する学部および学科は、以下の表に掲げるとおりとする。

学部	学科
芸術学部	造形学科
デザイン学部	イラスト学科
	ビジュアルデザイン学科
	プロダクトデザイン学科
マンガ学部	マンガ学科
	アニメーション学科
メディア表現学部	メディア表現学科
国際文化学部	人文学科 グローバルスタディーズ学科

3 博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、博物館法および博物館法施行規則に基づき、本学が別表Ⅳに定める図書館司書課程に関する授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。博物館学芸員課程を設置する学部および学科は、以下の表に掲げるとおりとする。

学部	学科
芸術学部	造形学科
デザイン学部	イラスト学科
	ビジュアルデザイン学科
	プロダクトデザイン学科
マンガ学部	マンガ学科
	アニメーション学科
メディア表現学部	メディア表現学科
国際文化学部	人文学科 グローバルスタディーズ

部	アニメーション学科	中学校教諭一種免許状(美術) 高等学校教諭一種免許状(美術)
人文学部	総合人文学科	中学校教諭一種免許状(国語) 中学校教諭一種免許状(社会) 高等学校教諭一種免許状(国語) 高等学校教諭一種免許状(地理歴史) 高等学校教諭一種免許状(公民)

2 図書館司書の資格を取得しようとする者は、図書館法および図書館法施行規則に基づき、本学が別表Ⅲに定める図書館司書課程に関する授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。図書館司書課程を設置する学部および学科は、以下の表に掲げるとおりとする。

学部	学科
芸術学部	造形学科
デザイン学部	イラスト学科
	ビジュアルデザイン学科
	プロダクトデザイン学科
マンガ学部	マンガ学科
	アニメーション学科
ポピュラーカルチャー学部	ポピュラーカルチャー学科
人文学部	総合人文学科

3 博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、博物館法および博物館法施行規則に基づき、本学が別表Ⅳに定める図書館司書課程に関する授業科目を履修し、その単位を修得しなければならない。博物館学芸員課程を設置する学部および学科は、以下の表に掲げるとおりとする。

学部	学科
芸術学部	造形学科
デザイン学部	イラスト学科
	ビジュアルデザイン学科
	プロダクトデザイン学科
マンガ学部	マンガ学科
	アニメーション学科
ポピュラーカルチャー学部	ポピュラーカルチャー学科
人文学部	総合人文学科

	学科
--	-----------

第4章 教育課程修了の認定・単位の授与・卒業および称号

(教育課程修了の認定)

第19条 教育課程修了の認定は授業科目の試験、研究報告の成績を審査し、その結果に基づき、教授会の審議を経て学長が行う。

- 2 成績の評価はS(100点～90点)、A(89点～80点)、B(79点～70点)、C(69点～60点)、F(59点以下)、K(評価対象外)とし、S、A、B、Cをもって合格とする。
- 3 総合成績評価としてGPAを用いる場合は、前項の成績評価のSを4、Aを3、Bを2、Cを1、FおよびKを0の評点に置き換え、履修科目の単位数で乗じた点数の合計を、総履修科目単位数で除して算出する。

(単位の授与)

第20条 学長は、別表IからIVに定める授業科目を履修した学生に対し、当該授業科目の試験および研究報告の成績を審査し、その結果に基づき、教授会の審議を経て、相当する数の単位を与える。

(卒業)

第21条 学長は本学の学部で4年以上在学し、第12条に規定する卒業に必要な単位を修得し、かつ学費等納入金について大学への諸債務を滞納していない者について、教授会の審議を経て卒業を認定する。

- 2 学長は卒業を認定した者に対し、学位記を授与する。

(学位の授与)

第22条 本学の芸術学部、デザイン学部およびマンガ学部を卒業した者に、学士(芸術)の学位を授与する。

2 本学のメディア表現学部を卒業した者に、学士(メディア表現)の学位を授与する。

3 本学の国際文化学部を卒業した者に、学士(文化)の学位を授与する。

第5章 入学・編入学・転入学・休学・復学・退学・転学・除籍および再入学

(入学)

第23条 本学の入学は学年の始めとする。

2 前項の規定にかかわらず、国際文化学部については、外国人留学生・帰国生徒の第3クォーターよりの入学を認めることができる。

(入学資格)

第24条 本学の第1年次に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。

- ① 高等学校を卒業した者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した

第4章 教育課程修了の認定・単位の授与・卒業および称号

(教育課程修了の認定)

第19条 教育課程修了の認定は授業科目の試験、研究報告の成績を審査し、その結果に基づき、教授会の審議を経て学長が行う。

- 2 成績の評価はS(100点～90点)、A(89点～80点)、B(79点～70点)、C(69点～60点)、F(59点以下)、K(評価対象外)とし、S、A、B、Cをもって合格とする。
- 3 総合成績評価としてGPAを用いる場合は、前項の成績評価のSを4、Aを3、Bを2、Cを1、FおよびKを0の評点に置き換え、履修科目の単位数で乗じた点数の合計を、総履修科目単位数で除して算出する。

(単位の授与)

第20条 学長は、別表IからIVに定める授業科目を履修した学生に対し、当該授業科目の試験および研究報告の成績を審査し、その結果に基づき、教授会の審議を経て、相当する数の単位を与える。

(卒業)

第21条 学長は本学の学部で4年以上在学し、第12条に規定する卒業に必要な単位を修得し、かつ学費等納入金について大学への諸債務を滞納していない者について、教授会の審議を経て卒業を認定する。

- 2 学長は卒業を認定した者に対し、学位記を授与する。

(学位の授与)

第22条 本学の芸術学部、デザイン学部、マンガ学部およびポピュラーカルチャー学部を卒業した者に、学士(芸術)の学位を授与する。

2 本学の人文学部を卒業した者に、学士(人文)の学位を授与する。

第5章 入学・編入学・転入学・休学・復学・退学・転学・除籍および再入学

(入学)

第23条 本学の入学は学年の始めとする。

2 前項の規定にかかわらず、人文学部については、外国人留学生・帰国生徒の後期よりの入学を認めることができる。

(入学資格)

第24条 本学の第1年次に入学することのできる者は、次の各号のいずれかに該当する者でなければならない。

- ① 高等学校を卒業した者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した

者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)

- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑥ 大学入学資格検定規程により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者
- ⑦ 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるものと本学が認めた者

(入学志願手続および合否判定)

第25条 入学を志願する者は、本学所定の出願書類に別表Vに定める入学検定料を添えて提出しなければならない。

- 2 提出の方法、時期、同時に提出すべき書類等については別に定める。
- 3 学長は入学を志願する者に対して入学試験を実施する。
- 4 学長は入学試験を受験した者に対して、教授会における合否判定の審議を経て、結果を通知する。

(入学手続金の納入および入学許可)

第26条 入学試験に合格した者は、学長が指定する期日までに所定の納付金を納入し、かつ必要書類を提出しなければならない。

- 2 学長は、前項の規定により所定の納付金を納入し、必要書類を提出した者に対して、入学を許可する。

(編入学)

第27条 本学の第3年次および第2年次に編入学を希望する者については、選考のうえ、学長はこれを許可することがある。

- 2 第3年次に編入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。
 - ① 大学を卒業した者、または大学に2年以上在学した者
 - ② 短期大学または高等専門学校を卒業した者
 - ③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学できる者
- 3 第2年次に編入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。
 - ① 大学に1年以上在学した者
 - ② 短期大学または高等専門学校を卒業した者
- 4 前2項の規定により入学を許可された者がすでに履修した科目および単位の取扱いについては、別にこれを定める。

(転入学)

第28条 他の大学に1年以上在学してから、本学の学部転入学しようとする者について、選考のう

者(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者を含む)

- ③ 外国において学校教育における12年の課程を修了した者、またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ⑥ 大学入学資格検定規程により文部科学大臣の行う大学入学資格検定に合格した者
- ⑦ 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があるものと本学が認めた者

(入学志願手続および合否判定)

第25条 入学を志願する者は、本学所定の出願書類に別表Vに定める入学検定料を添えて提出しなければならない。

- 2 提出の方法、時期、同時に提出すべき書類等については別に定める。
- 3 学長は入学を志願する者に対して入学試験を実施する。
- 4 学長は入学試験を受験した者に対して、教授会における合否判定の審議を経て、結果を通知する。

(入学手続金の納入および入学許可)

第26条 入学試験に合格した者は、学長が指定する期日までに所定の納付金を納入し、かつ必要書類を提出しなければならない。

- 2 学長は、前項の規定により所定の納付金を納入し、必要書類を提出した者に対して、入学を許可する。

(編入学)

第27条 本学の第3年次および第2年次に編入学を希望する者については、選考のうえ、学長はこれを許可することがある。

- 2 第3年次に編入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。
 - ① 大学を卒業した者、または大学に2年以上在学した者
 - ② 短期大学または高等専門学校を卒業した者
 - ③ 専修学校の専門課程を修了した者のうち、学校教育法第132条の規定により大学に編入学できる者
- 3 第2年次に編入学できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。
 - ① 大学に1年以上在学した者
 - ② 短期大学または高等専門学校を卒業した者
- 4 前2項の規定により入学を許可された者がすでに履修した科目および単位の取扱いについては、別にこれを定める。

(転入学)

第28条 他の大学に1年以上在学してから、本学の学部転入学しようとする者について、選考のう

え、既に在学していた大学および履修した授業科目の内容と成績とを考慮して、学長は入学を許可することができる。

- 2 本条により入学を許可された者の修学年限は、他大学における在学年数が1年であった者は3年、2年以上であった者は2年とし、それぞれ6年、4年を超えて在学することはできない。
- 3 転入学を許可された者が既に履修した授業科目および単位の取扱いについては、別に定めるところによる。

(転学部、転学科)

第28条の2 転学部および転学科に関する規程は、別にこれを定める。

(休学)

第29条 学生が疾病その他の事由によって1ヶ月以上就学することができないときは、保証人と連署のうえ、所定の様式により願い出て、休学することができる。

- 2 休学期間は1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は1年を限度として、休学期間の延長を認めることができる。
- 3 前項の定めに関わらず、学長が特別な理由があると認めるときは、休学期間を延長することができる。
- 4 休学の期間は通算して4年を超えることができない。
- 5 休学の期間は、第5条に定める修業年限および在学年限に算入しない。
- 6 休学期間中の学費は、1クォーター10,000円、通年40,000円とし、納入等に関する規定は第34条による。
- 7 休学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(復学)

第30条 休学者が復学しようとするときは、保証人連署のうえ、所定の様式により願い出て、学長の許可を得たうえ復学することができる。

- 2 復学は、学期の始めからとする。
- 3 復学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(退学および転学)

第31条 疾病、その他の事由によって退学または転学しようとする者は、保証人連署のうえ、所定の様式により退学願または転学願を提出しなければならない。

- 2 退学および転学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。
- 3 懲戒による退学に関する規程は、第50条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(除籍)

第32条 学長は、学生が各号のいずれかに該当するときは、学生を除籍する。

- ① 第5条に規定する在学年限を超えた者

え、既に在学していた大学および履修した授業科目の内容と成績とを考慮して、学長は入学を許可することができる。

- 2 本条により入学を許可された者の修学年限は、他大学における在学年数が1年であった者は3年、2年以上であった者は2年とし、それぞれ6年、4年を超えて在学することはできない。
- 3 転入学を許可された者が既に履修した授業科目および単位の取扱いについては、別に定めるところによる。

(転学部、転学科)

第28条の2 転学部および転学科に関する規程は、別にこれを定める。

(休学)

第29条 学生が疾病その他の事由によって3ヶ月以上就学することができないときは、保証人と連署のうえ、所定の様式により願い出て、休学することができる。

- 2 休学期間は1年以内とする。ただし、特別の理由がある場合は1年を限度として、休学期間の延長を認めることができる。
- 3 前項の定めに関わらず、学長が特別な理由があると認めるときは、休学期間を延長することができる。
- 4 休学の期間は通算して4年を超えることができない。
- 5 休学の期間は、第5条に定める修業年限および在学年限に算入しない。
- 6 休学期間中の学費は、半期10,000円、通年20,000円とし、納入等に関する規定は第34条による。
- 7 休学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(復学)

第30条 休学者が復学しようとするときは、保証人連署のうえ、所定の様式により願い出て、学長の許可を得たうえ復学することができる。

- 2 復学は、学期の始めからとする。
- 3 復学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(退学および転学)

第31条 疾病、その他の事由によって退学または転学しようとする者は、保証人連署のうえ、所定の様式により退学願または転学願を提出しなければならない。

- 2 退学および転学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。
- 3 懲戒による退学に関する規程は、第50条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(除籍)

第32条 学長は、学生が各号のいずれかに該当するときは、学生を除籍する。

- ① 第5条に規定する在学年限を超えた者

- ② 第 29 条第 2 項および第 3 項に規定する休学年限を超えた者
 - ③ 所定の授業料等学費の納付を怠り、その督促を受けてもこれを納付しない者
 - ④ 第 30 条の復学手続きのない者
 - ⑤ 本学での就学の意思のない者
 - ⑥ 本人が死亡したとき
 - ⑦ その他、学長が相当の理由を認めた者
- 2 除籍に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(再入学)

- 第 33 条 退学または除籍となった者が、保証人連署のうえ、所定の様式により再入学を願い出たときは、教授会の審議を経て、学長がこれを許可することがある。
- 2 再入学を願い出ることのできる期間は、退学または除籍の日より 2 年以内とする。
 - 3 再入学は学期の始めからとする。
 - 4 再入学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第 1 節 入学検定料、入学金および授業料
(学費等納付金および手数料)

- 第 34 条 入学検定料、入学金および授業料は、別表 V の①のとおりとする。
- 2 前項に規定する既納の入学検定料、入学金および授業料等の学費は、原則として返還しない。
 - 3 前項の規定にかかわらず、入学許可を得た者で、指定の期日までに入学手続きの取り消しを願い出た者については、入学金またはこれに相当する金額を除く学費を返還する。
 - 4 入学検定料以外の手数料については、別にこれを定める。
 - 5 学費納入等に関する規定は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第 2 節 職員組織および教授会
(職員組織)

- 第 35 条 本学に学長、副学長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、その他の職員をおく。
- 2 学長は本学則に定める職務を行い、所属職員を統督する。
 - 3 副学長は、学長の職務を助ける。
 - 4 教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、その他の職員の職務は、学校教育法、その他の法令および本学諸規程の定めるところによる。

(教授会)

- 第 36 条 本学の教育研究に関する事項を審議するために教授会をおく。
- 2 教授会は、これを分けて全学教授会と学部教授会とする。
 - 3 教授会に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(全学教授会)

- ② 第 29 条第 2 項および第 3 項に規定する休学年限を超えた者
 - ③ 所定の授業料等学費の納付を怠り、その督促を受けてもこれを納付しない者
 - ④ 第 30 条の復学手続きのない者
 - ⑤ 本学での就学の意思のない者
 - ⑥ 本人が死亡したとき
 - ⑦ その他、学長が相当の理由を認めた者
- 2 除籍に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(再入学)

- 第 33 条 退学または除籍となった者が、保証人連署のうえ、所定の様式により再入学を願い出たときは、教授会の審議を経て、学長がこれを許可することがある。
- 2 再入学を願い出ることのできる期間は、退学または除籍の日より 2 年以内とする。
 - 3 再入学は学期の始めからとする。
 - 4 再入学に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第 1 節 入学検定料、入学金および授業料
(学費等納付金および手数料)

- 第 34 条 入学検定料、入学金および授業料は、別表 V の①のとおりとする。
- 2 前項に規定する既納の入学検定料、入学金および授業料等の学費は、原則として返還しない。
 - 3 前項の規定にかかわらず、入学許可を得た者で、指定の期日までに入学手続きの取り消しを願い出た者については、入学金またはこれに相当する金額を除く学費を返還する。
 - 4 入学検定料以外の手数料については、別にこれを定める。
 - 5 学費納入等に関する規定は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第 2 節 職員組織および教授会
(職員組織)

- 第 35 条 本学に学長、副学長、教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、その他の職員をおく。
- 2 学長は本学則に定める職務を行い、所属職員を統督する。
 - 3 副学長は、学長の職務を助ける。
 - 4 教授、准教授、講師、助教、助手、事務職員、その他の職員の職務は、学校教育法、その他の法令および本学諸規程の定めるところによる。

(教授会)

- 第 36 条 本学の教育研究に関する事項を審議するために教授会をおく。
- 2 教授会は、これを分けて全学教授会と学部教授会とする。
 - 3 教授会に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(全学教授会)

第 36 条の 2 全学教授会は、学長、専任の教授・准教授および講師を構成員として、これを組織する。

2 全学教授会は、前項に定める者の他、必要に応じ他の教職員などの出席を求めることができる。

3 全学教授会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- ① 全学に関する重要事項
- ② 各学部間の連絡調整に関する事項
- ③ 全学共通の教育課程の編成に関する事項
- ④ 全学共通の授業科目の担当に関する事項
- ⑤ 教員の人事に関する事項
- ⑥ その他学長が必要と認める事項

(学部教授会)

第 36 条の 3 学部教授会は、各学部に所属する専任の教授・准教授および講師を構成員として、これを組織する。

2 学部教授会は、前項に定める者の他、必要に応じ他の教職員などの出席を求めることができる。

3 学部教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うにあたり意見を述べるものとする。

- ① 学生の入学(編入学・転入学を含む)、卒業および課程の修了
- ② 学位の授与
- ③ 前 2 号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、学部教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
- 4 学部教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長(以下、この項において「学長等」という。)がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べるることができる。

第 3 節 聴講生・科目等履修生・委託生・研究生・外国人留学生・帰国生徒および社会人

(聴講生)

第 37 条 本学の教職課程科目のうち「教職に関する専門科目」について聴講しようとする者があるときは、本学の教育・研究に支障のない場合に限り教授会の審議を経て、学長がこれを許可する。

2 聴講を許可する授業科目は 1 年度につき 12 単位とし、在学年限は 1 年以内とする。

3 学長は、特定の授業科目を履修し、その単位を修得した聴講生に対して、単位修得証明書を交付することができる。

4 聴講料等の納付金については、別表 V の③に定めるところによる。

5 聴講生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(科目等履修生)

第 38 条 本学の学生以外の者が本学の特定の授業科目を履修しようとするときは、本学の教育・研究に支障がない限り、教授会の審議を経て、学長がこれを許可することができる。

2 履修を許可する授業科目の単位数は、1 年度に

第 36 条の 2 全学教授会は、学長、専任の教授・准教授および講師を構成員として、これを組織する。

2 全学教授会は、前項に定める者の他、必要に応じ他の教職員などの出席を求めることができる。

3 全学教授会は、次の各号に掲げる事項を審議する。

- ① 全学に関する重要事項
- ② 各学部間の連絡調整に関する事項
- ③ 全学共通の教育課程の編成に関する事項
- ④ 全学共通の授業科目の担当に関する事項
- ⑤ 教員の人事に関する事項
- ⑥ その他学長が必要と認める事項

(学部教授会)

第 36 条の 3 学部教授会は、各学部に所属する専任の教授・准教授および講師を構成員として、これを組織する。

2 学部教授会は、前項に定める者の他、必要に応じ他の教職員などの出席を求めることができる。

3 学部教授会は、学長が次に掲げる事項について決定を行うにあたり意見を述べるものとする。

- ① 学生の入学(編入学・転入学を含む)、卒業および課程の修了
- ② 学位の授与
- ③ 前 2 号に掲げるもののほか、教育研究に関する重要な事項で、学部教授会の意見を聴くことが必要なものとして学長が定めるもの
- 4 学部教授会は、前項に規定するもののほか、学長及び学部長(以下、この項において「学長等」という。)がつかさどる教育研究に関する事項について審議し、及び学長等の求めに応じ、意見を述べるることができる。

第 3 節 聴講生・科目等履修生・委託生・研究生・外国人留学生・帰国生徒および社会人

(聴講生)

第 37 条 本学の教職課程科目のうち「教職に関する専門科目」について聴講しようとする者があるときは、本学の教育・研究に支障のない場合に限り教授会の審議を経て、学長がこれを許可する。

2 聴講を許可する授業科目は 1 年度につき 12 単位とし、在学年限は 1 年以内とする。

3 学長は、特定の授業科目を履修し、その単位を修得した聴講生に対して、単位修得証明書を交付することができる。

4 聴講料等の納付金については、別表 V の③に定めるところによる。

5 聴講生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(科目等履修生)

第 38 条 本学の学生以外の者が本学の特定の授業科目を履修しようとするときは、本学の教育・研究に支障がない限り、教授会の審議を経て、学長がこれを許可することができる。

2 履修を許可する授業科目の単位数は、1 年度に

- つき12単位とし、在学年限は1年以内とする。
- 3 学長は、特定の授業科目を履修し、その単位を修得した科目等履修生に対し、単位修得証明書を交付することができる。
 - 4 科目等履修の納付金については、別表Vの④に定めるところによる。
 - 5 科目等履修生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(委託生)

- 第39条 公共団体その他の機関から本学の特定の学科に修学を委託されたときは、選考のうえこれを受託し、委託の目的に合致する特定の授業科目の履修について、学長がこれを許可することができる。
- 2 前項の特定の授業科目の履修およびその単位は、委託者の希望を考慮し教授会の審議を経て、学長が決定する。
 - 3 学長は、特定の授業科目を聴講し、その単位を修得した委託生に対し、単位修得証明書を交付することができる。
 - 4 委託生の委託料は、別表Vの①に規定する授業料相当額とする。
 - 5 委託生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(研究生)

- 第40条 本学の専任教員のもとで研究しようとする者があるときは、教授会の審議を経て、学長がこれを許可することがある。
- 2 研究生の授業料等の学費は、別表Vの⑤に定めるところによる。
 - 3 研究生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(外国人留学生)

- 第41条 勉学の目的をもった外国人で、第24条に定める要件を充足する者が本学への入学を志願するときは、選考のうえ、学長が入学を許可することがある。
- 2 外国人留学生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(帰国生徒)

- 第42条 長期間の海外生活を体験した者で、第24条に定める要件を充足する者が本学への入学を志願するときは、選考のうえ、学長が入学を許可することがある。
- 2 帰国生徒に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(社会人)

- 第43条 社会的経験を有する者で、第24条に定める要件を充足する者が本学への入学を志願するときは、選考のうえ、学長が入学を許可することがある。
- 2 社会人に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

- つき12単位とし、在学年限は1年以内とする。
- 3 学長は、特定の授業科目を履修し、その単位を修得した科目等履修生に対し、単位修得証明書を交付することができる。
 - 4 科目等履修の納付金については、別表Vの④に定めるところによる。
 - 5 科目等履修生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(委託生)

- 第39条 公共団体その他の機関から本学の特定の学科に修学を委託されたときは、選考のうえこれを受託し、委託の目的に合致する特定の授業科目の履修について、学長がこれを許可することができる。
- 2 前項の特定の授業科目の履修およびその単位は、委託者の希望を考慮し教授会の審議を経て、学長が決定する。
 - 3 学長は、特定の授業科目を聴講し、その単位を修得した委託生に対し、単位修得証明書を交付することができる。
 - 4 委託生の委託料は、別表Vの①に規定する授業料相当額とする。
 - 5 委託生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(研究生)

- 第40条 本学の専任教員のもとで研究しようとする者があるときは、教授会の審議を経て、学長がこれを許可することがある。
- 2 研究生の授業料等の学費は、別表Vの⑤に定めるところによる。
 - 3 研究生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(外国人留学生)

- 第41条 勉学の目的をもった外国人で、第24条に定める要件を充足する者が本学への入学を志願するときは、選考のうえ、学長が入学を許可することがある。
- 2 外国人留学生に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(帰国生徒)

- 第42条 長期間の海外生活を体験した者で、第24条に定める要件を充足する者が本学への入学を志願するときは、選考のうえ、学長が入学を許可することがある。
- 2 帰国生徒に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(社会人)

- 第43条 社会的経験を有する者で、第24条に定める要件を充足する者が本学への入学を志願するときは、選考のうえ、学長が入学を許可することがある。
- 2 社会人に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

か、別にこれを定める。

第4節 公開講座および履修証明プログラム (公開講座)

- 第44条 本学に公開講座をおくことができる。
- 2 公開講座は、一般市民に対し本学の教育を公開し、学問・芸術の研究向上に資することを目的とする。
 - 3 公開講座に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(履修証明プログラム)

- 第44条の2 本学に履修証明プログラムをおくことができる。
- 2 履修証明プログラムは、本学および他大学の学生以外の社会人等を対象として、体系的な知識、技術等の習得を目指す課程とする。
 - 3 履修証明プログラムに関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第5節 情報館 (情報館)

- 第45条 本学に情報館をおき、教育および研究活動に必要な図書、文献、画像、視聴覚資料および研究資料を収集管理し、教職員、学生および一般市民の利用に供する。
- 2 情報館に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第6節 保健施設および学生寮 (保健施設)

- 第46条 本学に教職員および学生の保健衛生を管理するために、保健室をおく。
- 2 学生は、毎年定められた時期に健康診断を受けなければならない。

(学生寮)

- 第47条 本学に学生寮をおく。
- 2 学生寮に関する規程は、別にこれを定める。

第7節 育英奨学制度 (育英奨学制度)

- 第48条 本学に育英奨学制度を設ける。
- 2 育英奨学制度に関する規程は、別にこれを定める。

第8節 賞罰 (表彰)

- 第49条 学長は、品行・学業とも優秀で他の模範となる学生に対して、表彰を行うことがある。

(懲戒)

- 第50条 学長は学則または規則に違反し、その他学生の本分に背く行為のあった学生に対して、教授会の審議を経て懲戒する。
- 2 懲戒は訓告、停学および退学とする。
 - 3 前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する

か、別にこれを定める。

第4節 公開講座および履修証明プログラム (公開講座)

- 第44条 本学に公開講座をおくことができる。
- 2 公開講座は、一般市民に対し本学の教育を公開し、学問・芸術の研究向上に資することを目的とする。
 - 3 公開講座に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

(履修証明プログラム)

- 第44条の2 本学に履修証明プログラムをおくことができる。
- 2 履修証明プログラムは、本学および他大学の学生以外の社会人等を対象として、体系的な知識、技術等の習得を目指す課程とする。
 - 3 履修証明プログラムに関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第5節 情報館 (情報館)

- 第45条 本学に情報館をおき、教育および研究活動に必要な図書、文献、画像、視聴覚資料および研究資料を収集管理し、教職員、学生および一般市民の利用に供する。
- 2 情報館に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

第6節 保健施設および学生寮 (保健施設)

- 第46条 本学に教職員および学生の保健衛生を管理するために、保健室をおく。
- 2 学生は、毎年定められた時期に健康診断を受けなければならない。

(学生寮)

- 第47条 本学に学生寮をおく。
- 2 学生寮に関する規程は、別にこれを定める。

第7節 育英奨学制度 (育英奨学制度)

- 第48条 本学に育英奨学制度を設ける。
- 2 育英奨学制度に関する規程は、別にこれを定める。

第8節 賞罰 (表彰)

- 第49条 学長は、品行・学業とも優秀で他の模範となる学生に対して、表彰を行うことがある。

(懲戒)

- 第50条 学長は学則または規則に違反し、その他学生の本分に背く行為のあった学生に対して、教授会の審議を経て懲戒する。
- 2 懲戒は訓告、停学および退学とする。
 - 3 前項の退学は、次の各号のいずれかに該当する

者に対して行う。

- ① 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
 - ② 正当の理由なく、出席が常でない者
 - ③ 大学の秩序を乱し、その他学生の本分に背く者
- 4 学生の懲戒に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

附 則

第 1 項 この学則に定めるもののほか、学則の施行に関し、さらに必要な事項は別にこれを定める。

第 2 項 この学則は **1979 (昭和 54)** 年 4 月 1 日から実施する。

第 3 項 **1979 (昭和 54)** 年度の美術学部造形学科・デザイン学科の総定員は第 4 条の規定にかかわらず次のとおりとする。

1979 (昭和 54) 年度

造形学科 120 名

デザイン学科 120 名

第 4 項 この学則は、**1982 (昭和 57)** 年 12 月 1 日から実施する。

第 5 項 この学則は、**1983 (昭和 58)** 年 4 月 1 日から実施する。

第 6 項 この学則は、**1984 (昭和 59)** 年 4 月 1 日から実施する。

第 7 項 この学則は、**1985 (昭和 60)** 年 4 月 1 日から実施する。

第 8 項 この学則は、**1986 (昭和 61)** 年 4 月 1 日から実施する。

第 9 項 この学則は、**1987 (昭和 62)** 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 4 条の規定にかかわらず、**1987 (昭和 62)** 年度から **1995 (平成 7)** 年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
美術学部	人
造形学科	120
デザイン学科	120
計	240

第 10 項 この学則は、**1988 (昭和 63)** 年 4 月 1 日から実施する。

第 11 項 この学則は、**1989 (平成元)** 年 4 月 1 日から実施する。

第 12 項 この学則は、**1990 (平成 2)** 年 4 月 1 日から実施する。

第 13 項 この学則は、**1991 (平成 3)** 年 4 月 1 日から実施する。

第 18 条に規定する人文学部における英語・中学校 1 種免許状、高等学校 1 種免許状を取得しようとする者は、**1989 (平成元)** 年 4 月入学者より必要単位を履修できるものとする。

2 第 4 条および附則第 9 項ただし書きの規定にかかわらず、**1991 (平成 3)** 年度から **1999 (平成 11)** 年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
美術学部	人

者に対して行う。

- ① 性行不良で改善の見込みがないと認められる者
 - ② 正当の理由なく、出席が常でない者
 - ③ 大学の秩序を乱し、その他学生の本分に背く者
- 4 学生の懲戒に関する規程は、本条に定めるもののほか、別にこれを定める。

附 則

第 1 項 この学則に定めるもののほか、学則の施行に関し、さらに必要な事項は別にこれを定める。

第 2 項 この学則は昭和 **54** 年 4 月 1 日から実施する。

第 3 項 **昭和 54** 年度の美術学部造形学科・デザイン学科の総定員は第 4 条の規定にかかわらず次のとおりとする。

昭和 54 年度

造形学科 120 名

デザイン学科 120 名

第 4 項 この学則は、**昭和 57** 年 12 月 1 日から実施する。

第 5 項 この学則は、**昭和 58** 年 4 月 1 日から実施する。

第 6 項 この学則は、**昭和 59** 年 4 月 1 日から実施する。

第 7 項 この学則は、**昭和 60** 年 4 月 1 日から実施する。

第 8 項 この学則は、**昭和 61** 年 4 月 1 日から実施する。

第 9 項 この学則は、**昭和 62** 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、第 4 条の規定にかかわらず、**昭和 62** 年度から **平成 7** 年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
美術学部	人
造形学科	120
デザイン学科	120
計	240

第 10 項 この学則は、**昭和 63** 年 4 月 1 日から実施する。

第 11 項 この学則は、**平成元年** 4 月 1 日から実施する。

第 12 項 この学則は、**平成 2** 年 4 月 1 日から実施する。

第 13 項 この学則は、**平成 3** 年 4 月 1 日から実施する。

第 18 条に規定する人文学部における英語・中学校 1 種免許状、高等学校 1 種免許状を取得しようとする者は、**平成元年** 4 月入学者より必要単位を履修できるものとする。

2 第 4 条および附則第 9 項ただし書きの規定にかかわらず、**平成 3** 年度から **平成 11** 年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
美術学部	人

美術学部	人
造形学科	150(1996(平成8)年度から1999(11)年度までは130人)
デザイン学科	150(1996(平成8)年度から1999(11)年度までは130人)
計	300(1996(平成8)年度から1999(11)年度までは260人)
人文学部	
人文学科	300
計	300

第14項 この学則は、**1992(平成4)**年4月1日から実施する。

ただし、第22条第1項については、**1991(平成3)**年12月1日より施行する。

第15項 この学則は、**1993(平成5)**年4月1日から実施する。

この学則は、**1993(平成5)**年4月1日入学者より適用する。**1993(平成5)**年以前の入学者(**1993(平成5)**年度美術学部編入生を含む)については、従来の第12条第1項別表Iを適用する。

第16項 この学則は、**1994(平成6)**年4月1日から実施する。

第17項 この学則は、**1996(平成8)**年4月1日から実施する。

2 ただし、第4条の規定にかかわらず、**1996(平成8)年度から1999(平成11)年度**までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
美術学部	人
造形学科	150
デザイン学科	150
計	300

第18項 この学則は、**1997(平成9)**年4月1日から実施する。

第19項 この学則は、**2000(平成12)**年4月1日から実施する。

2 別表I①に規定する芸術学部教育課程については全学年一斉に移行し、**1999(平成11)年度**以前入学者に対する移行・経過措置については、別にこれを定める。

3 第4条の規定にかかわらず、**2000(平成12)年度から2003(平成15)年**までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員			
	2000 (平成12) 年度	2001 (平成13) 年度	2002 (平成14) 年度	2003 (平成15) 年度
芸術学部	人	人	人	人
造形学科	150	145	140	135
デザイン学科	170	165	160	155

造形学科	150(平成8年度から11年度までは130人)
デザイン学科	150(平成8年度から11年度までは130人)
計	300(平成8年度から11年度までは260人)
人文学部	
人文学科	300
計	300

第14項 この学則は、平成4年4月1日から実施する。

ただし、第22条第1項については、平成3年12月1日より施行する。

第15項 この学則は、平成5年4月1日から実施する。

この学則は、平成5年4月1日入学者より適用する。平成5年以前の入学者(平成5年度美術学部編入生を含む)については、従来の第12条第1項別表Iを適用する。

第16項 この学則は、平成6年4月1日から実施する。

第17項 この学則は、平成8年4月1日から実施する。

2 ただし、第4条の規定にかかわらず、平成8年度から平成11年度までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
美術学部	人
造形学科	150
デザイン学科	150
計	300

第18項 この学則は、平成9年4月1日から実施する。

第19項 この学則は、平成12年4月1日から実施する。

2 別表I①に規定する芸術学部教育課程については全学年一斉に移行し、平成11年度以前入学者に対する移行・経過措置については、別にこれを定める。

3 第4条の規定にかかわらず、平成12年度から平成15年までの間の入学定員は、次のとおりとする。

学部・学科等	入学定員			
	平成12 年度	平成13 年度	平成14 年度	平成15 年度
芸術学部	人	人	人	人
造形学科	150	145	140	135
デザイン学科	170	165	160	155
計	320	310	300	290
人文学部				
人文学科	248	236	224	212

計	320	310	300	290
人文学部				
人文学科	248	236	224	212
計	248	236	224	212

第20項 この学則は、**2001（平成13）**年4月1日から実施する。

ただし、第18条に規定する芸術学部マンガ学科における中学校教諭1種免許状(美術)および高等学校教諭1種免許状(美術)を取得しようとする者は、**2000（平成12）**年4月入学者より必要単位を履修できるものとする。

また、人文学部環境社会学科において図書館司書の資格を取得しようとする者および芸術学部マンガ学科・人文学部環境社会学科において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、**2000（平成12）**年4月入学者より必要単位を履修できるものとする。

第21項 この学則は、**2003（平成15）**年4月1日から実施する。

ただし、人文学部人文学科は、改定後の学則第3条の規定にかかわらず、当該学科に在籍する者が当該学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。

また、改定後の学則第4条の規定にかかわらず、**2003（平成15）**年度の人文学部社会メディア学科および文化表現学科の入学定員は、人文学部人文学科の臨時的定員の漸減計画による人数を継承し、以下のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
人文学部	人
社会メディア学科	116
文化表現学科	96
計	212

第22項 この学則は、**2004（平成16）**年4月1日から実施する。

ただし、人文学部社会メディア学科において第18条に規定する高等学校教諭1種免許状(公民)を取得しようとする者は、**2003（平成15）**年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。

また、芸術学部造形学科・デザイン学科・マンガ学科、人文学部社会メディア学科・文化表現学科において図書館司書の資格を取得しようとする者、および人文学部社会メディア学科・文化表現学科において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、**2003（平成15）**年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。

第23項 この学則は、**2005（平成17）**年4月1日から実施する。

ただし、人文学部環境社会学科において第18条に規定する高等学校教諭1種免許状(公民)を取得しようとする者は、**2004（平成16）**年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。

第24項 この学則は、**2006（平成18）**年4月1日から実施する。

計	248	236	224	212
---	-----	-----	-----	-----

第20項 この学則は、**平成13**年4月1日から実施する。

ただし、第18条に規定する芸術学部マンガ学科における中学校教諭1種免許状(美術)および高等学校教諭1種免許状(美術)を取得しようとする者は、**平成12**年4月入学者より必要単位を履修できるものとする。

また、人文学部環境社会学科において図書館司書の資格を取得しようとする者および芸術学部マンガ学科・人文学部環境社会学科において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、**平成12**年4月入学者より必要単位を履修できるものとする。

第21項 この学則は、**平成15**年4月1日から実施する。

ただし、人文学部人文学科は、改定後の学則第3条の規定にかかわらず、当該学科に在籍する者が当該学科に在籍しなくなるまでの間、存続するものとする。

また、改定後の学則第4条の規定にかかわらず、**平成15**年度の人文学部社会メディア学科および文化表現学科の入学定員は、人文学部人文学科の臨時的定員の漸減計画による人数を継承し、以下のとおりとする。

学部・学科等	入学定員
人文学部	人
社会メディア学科	116
文化表現学科	96
計	212

第22項 この学則は、**平成16**年4月1日から実施する。

ただし、人文学部社会メディア学科において第18条に規定する高等学校教諭1種免許状(公民)を取得しようとする者は、**平成15**年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。

また、芸術学部造形学科・デザイン学科・マンガ学科、人文学部社会メディア学科・文化表現学科において図書館司書の資格を取得しようとする者、および人文学部社会メディア学科・文化表現学科において博物館学芸員の資格を取得しようとする者は、**平成15**年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。

第23項 この学則は、**平成17**年4月1日から実施する。

ただし、人文学部環境社会学科において第18条に規定する高等学校教諭1種免許状(公民)を取得しようとする者は、**平成16**年4月入学者より必要単位を履修することができるものとする。

第24項 この学則は、**平成18**年4月1日から実施する。

ただし、別表 I に規定する教育課程のうち、芸術学部基礎講義・演習科目、デザイン学部基礎講義・演習科目、マンガ学部基礎講義・演習科目、芸術学部専門講義科目、デザイン学部専門講義科目、デザイン学部建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部専門講義科目については、芸術学部の **2005 (平成 17)** 年 4 月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第 25 項 この学則は、**2007 (平成 19)** 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、別表 I に規定する教育課程のうち、デザイン学部建築学科専門教育科目の「身体空間演習」と「インテリア表現演習」については **2007 (平成 19)** 年 4 月入学者より適用し、人文学部専門教育科目については **2005 (平成 17)** 年 4 月入学者より適用し、それ以外については **2006 (平成 18)** 年 4 月入学者より適用する。

第 26 項 この学則は、**2008 (平成 20)** 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、別表 I に規定する教育課程のうち、芸術学部造形学科専門教育科目、デザイン学部基礎講義・演習科目、ビジュアルデザイン学科専門教育科目、マンガ学部基礎講義・演習科目、専門講義科目、アニメーション学科専門教育科目の一部については **2008 (平成 20)** 年 4 月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

また、第 34 条に規定する入学金は **2009 (平成 21)** 年 4 月入学者より適用し、授業料は、**2008 (平成 20)** 年 4 月入学者より適用する。

さらに、第 29 条第 5 項に規定する休学期間中の学費は、**2008 (平成 20)** 年 4 月 1 日より在籍学生に一斉適用する。

第 27 項 この学則は、**2009 (平成 21)** 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、別表 I に規定する教育課程のうち、芸術学部基礎講義・演習科目の一部、専門講義科目、造形学科専門教育科目、素材表現学科専門教育科目の一部、デザイン学部基礎講義・演習科目の一部、ビジュアルデザイン学科専門教育科目の一部、プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目の一部、専門講義科目、マンガ学科専門教育科目、マンガプロデュース学科専門教育科目の一部、アニメーション学科専門教育科目については **2009 (平成 21)** 年 4 月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第 28 項 この学則は、**2010 (平成 22)** 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、別表 I に規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、メディア造形学科専門教育科目の一部、デザイン学部専門講義科目、ビジュアルデザイン学科専門教育科目の一部、プロダクトデザイン学科専門教

ただし、別表 I に規定する教育課程のうち、芸術学部基礎講義・演習科目、デザイン学部基礎講義・演習科目、マンガ学部基礎講義・演習科目、芸術学部専門講義科目、デザイン学部専門講義科目、デザイン学部建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部専門講義科目については、芸術学部の **平成 17** 年 4 月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第 25 項 この学則は、**平成 19** 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、別表 I に規定する教育課程のうち、デザイン学部建築学科専門教育科目の「身体空間演習」と「インテリア表現演習」については **平成 19** 年 4 月入学者より適用し、人文学部専門教育科目については **平成 17** 年 4 月入学者より適用し、それ以外については **平成 18** 年 4 月入学者より適用する。

第 26 項 この学則は、**平成 20** 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、別表 I に規定する教育課程のうち、芸術学部造形学科専門教育科目、デザイン学部基礎講義・演習科目、ビジュアルデザイン学科専門教育科目、マンガ学部基礎講義・演習科目、専門講義科目、アニメーション学科専門教育科目の一部については **平成 20** 年 4 月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

また、第 34 条に規定する入学金は **平成 21** 年 4 月入学者より適用し、授業料は、**平成 20** 年 4 月入学者より適用する。

さらに、第 29 条第 5 項に規定する休学期間中の学費は、**平成 20** 年 4 月 1 日より在籍学生に一斉適用する。

第 27 項 この学則は、**平成 21** 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、別表 I に規定する教育課程のうち、芸術学部基礎講義・演習科目の一部、専門講義科目、造形学科専門教育科目、素材表現学科専門教育科目の一部、デザイン学部基礎講義・演習科目の一部、ビジュアルデザイン学科専門教育科目の一部、プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目の一部、専門講義科目、マンガ学科専門教育科目、マンガプロデュース学科専門教育科目の一部、アニメーション学科専門教育科目については **平成 21** 年 4 月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第 28 項 この学則は、**平成 22** 年 4 月 1 日から実施する。

ただし、別表 I に規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、メディア造形学科専門教育科目の一部、デザイン学部専門講義科目、ビジュアルデザイン学科専門教育科目の一部、プロダクトデザイン学科専門教

育科目の一部、建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部マンガプロデュース学科専門教育科目、アニメーション学科専門教育科目、人文学部総合人文学科専門教育科目については**2010(平成22)**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第29項 この学則は、**2011(平成23)**年4月1日から実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、メディア造形学科専門教育科目の一部、デザイン学部基礎講義・演習科目の一部、ビジュアルデザイン学科専門教育科目の一部、プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目・専門講義科目の一部、マンガ学科専門教育科目の一部、マンガプロデュース学科専門教育科目の一部、アニメーション学科専門教育科目の一部、人文学部総合人文学科専門教育科目については**2011(平成23)**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第30項 この学則は、**2012(平成24)**年4月1日より実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部基礎講義・演習科目の一部、デザイン学部基礎講義・演習科目の一部、デザイン学部建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目の一部、人文学部基礎教育科目の一部については**2012(平成24)**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。また、芸術学部造形学科専門教育科目の一部については**2011(平成23)**年4月入学者についても適用する。その移行・経過措置は別に定める。

第31項 この学則は、**2013(平成25)**年4月1日より実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、デザイン学部専門講義科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目の一部、マンガ学部専門講義科目の一部、アニメーション学科専門教育科目の一部については**2013(平成25)**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第32項 この学則は、**2014(平成26)**年4月1日より実施する。ただし、別表Iに規程する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部については**2014(平成26)**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第33項 この学則は、**2015(平成27)**年4月1日から実施する。ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形

育科目の一部、建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部マンガプロデュース学科専門教育科目、アニメーション学科専門教育科目、人文学部総合人文学科専門教育科目については**平成22**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第29項 この学則は、**平成23**年4月1日から実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、メディア造形学科専門教育科目の一部、デザイン学部基礎講義・演習科目の一部、ビジュアルデザイン学科専門教育科目の一部、プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目・専門講義科目の一部、マンガプロデュース学科専門教育科目の一部、アニメーション学科専門教育科目の一部、人文学部総合人文学科専門教育科目については**平成23**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第30項 この学則は、**平成24**年4月1日より実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部基礎講義・演習科目の一部、デザイン学部基礎講義・演習科目の一部、デザイン学部建築学科専門教育科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目の一部、人文学部基礎教育科目の一部については**平成24**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。また、芸術学部造形学科専門教育科目の一部については**平成23**年4月入学者についても適用する。その移行・経過措置は別に定める。

第31項 この学則は、**平成25**年4月1日より実施する。

ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、デザイン学部専門講義科目の一部、マンガ学部基礎講義・演習科目の一部、マンガ学部専門講義科目の一部、アニメーション学科専門教育科目の一部については**平成25**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第32項 この学則は、**平成26**年4月1日より実施する。ただし、別表Iに規程する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部については**平成26**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第33項 この学則は、**平成27**年4月1日から実施する。ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、芸術学部専門講義科目の一部、造形学科専門教

学科専門教育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、メディア造形学科専門教育科目の一部、デザイン学部プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、建築学科専門教育科目の一部については**2015（平成27）**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第34項 この学則は、**2016（平成28）**年4月1日から実施する。ただし、第29条（休学）および別表Iに規定する教育課程のうち芸術学部、デザイン学部、マンガ学部、ポピュラーカルチャー学部の基礎講義演習科目の一部と人文学部総合人文学科専門教育科目の一部については**2015（平成27）**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第35項 この学則は、**2017（平成29）**年4月1日から実施する。ただし、別表Iに規定する教育課程のうち全学共通科目の一部、および芸術学部、デザイン学部、マンガ学部、ポピュラーカルチャー学部、人文学部の専門教育科目の一部については**2016（平成28）**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第36項 この学則は、**2018（平成30）**年4月1日から実施する。ただし、別表Iに規定する教育課程のうち全学共通科目の一部については**2017（平成29）**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。また、人文学部の専門教育科目の一部については**2015（平成27）**年4月入学者より適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第37項 この学則は、**2019（平成31）**年4月1日から実施する。ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、デザイン学部建築学科専門教育科目の「プレゼンテーション演習2」については**2015（平成27）**年4月入学者より適用する。また、別表Vに規定する授業料については、**2018（平成30）**年4月以前入学者に対しても一斉に適用するものとする。

第38項 この学則は、**2020（令和2）**年4月1日から実施する。

第39項 この学則は、2021（令和3）年4月1日から実施する。

育科目の一部、素材表現学科専門教育科目の一部、メディア造形学科専門教育科目の一部、デザイン学部プロダクトデザイン学科専門教育科目の一部、建築学科専門教育科目の一部については**平成27**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第34項 この学則は、**平成28**年4月1日から実施する。ただし、第29条（休学）および別表Iに規定する教育課程のうち芸術学部、デザイン学部、マンガ学部、ポピュラーカルチャー学部の基礎講義演習科目の一部と人文学部総合人文学科専門教育科目の一部については**平成27**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第35項 この学則は、**平成29**年4月1日から実施する。ただし、別表Iに規定する教育課程のうち全学共通科目の一部、および芸術学部、デザイン学部、マンガ学部、ポピュラーカルチャー学部、人文学部の専門教育科目の一部については**平成28**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第36項 この学則は、**平成30**年4月1日から実施する。ただし、別表Iに規定する教育課程のうち全学共通科目の一部については**平成29**年4月以前入学者に対しても一斉に適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。また、人文学部の専門教育科目の一部については**平成27**年4月入学者より適用し、履修できるものとする。その移行・経過措置は別に定める。

第37項 この学則は、**平成31**年4月1日から実施する。ただし、別表Iに規定する教育課程のうち、デザイン学部建築学科専門教育科目の「プレゼンテーション演習2」については**平成27**年4月入学者より適用する。また、別表Vに規定する授業料については、**平成30**年4月以前入学者に対しても一斉に適用するものとする。

第38項 この学則は、**令和2**年4月1日から実施する。

別表I 教育課程

①全学共通科目

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
全学部共通	全学共通	共通教育科目					●共通教育科目から50単位以上必修
		【導入プログラム】					
		フレッシュヤーズ・キャンプ	1	1	1		
		クリエイティブ・ワークショップ	1	1	1		
		【表現科目】					
		コミュニケーションスキル1	1	1	1		
		コミュニケーションスキル2	1	1	1		
		アカデミックスキル1	1	1	1		
		アカデミックスキル2	1	1	1		
		アカデミックスキル3	3	1	1		
		アカデミックスキル4	3	1	1		
		デッサン1	1	1	1		
		デッサン2	1・2・3・4	1	1		
		デッサン3	1・2・3・4	1	1		
		デッサン4	1・2・3・4	1	1		
		グラフィックデザインソフトスキル	1	1	1		
		芸術学	1・2・3・4	2	2		
		美学概論	1・2・3・4	2	2		
		現代美術概論	1・2・3・4	2	2		
		美術史	1・2・3・4	2	2		
		日本美術史	1・2・3・4	2	2		
		東洋美術史	1・2・3・4	2	2		
		西洋美術史	1・2・3・4	2	2		
		工芸概論	1・2・3・4	2	2		
		デザイン論	1・2・3・4	2	2		
		素材論	1・2・3・4	2	2		
		音楽概論	1・2・3・4	2	2		
		ポピュラー音楽論	1・2・3・4	2	2		
		身体表現論	1・2・3・4	2	2		
		身体文化演習1	1・2・3・4	1	1		
		身体文化演習2	1・2・3・4	1	1		
		表現と社会	1・2・3・4	2	2		
		表現と倫理	1・2・3・4	2	2		
		表現と知的財産権	1・2・3・4	2	2		
		写真技法	1・2・3・4	1	1		
		【グローバル科目】					
		日本文化概論	2	1	1		●【グローバル科目】選択科目から母国語を日本語とするものは「英語1/英語2/英語3/英語4」4単位必修(母国語を日本語としないものは「日本語1/日本語2/日本語3/日本語4」4単位必修)
		英語1	1	1	1		
		英語2	1	1	1		
		英語3	1	1	1		
		英語4	1	1	1		
		日本語1	1	1	1		
		日本語2	1	1	1		
		日本語3	1	1	1		
		日本語4	1	1	1		
		Business English	2・3・4	1	1		
		English discussion	2・3・4	1	1		
		Effective presentation	2・3・4	1	1		
		English for studying abroad	2・3・4	1	1		
		中国語1	1・2・3・4	1	1		
		中国語2	1・2・3・4	1	1		
		韓国語1	1・2・3・4	1	1		
		韓国語2	1・2・3・4	1	1		
		フランス語1	1・2・3・4	1	1		
		フランス語2	1・2・3・4	1	1		
		タイ語	1・2・3・4	1	1		
		ベトナム語	1・2・3・4	1	1		
		インドネシア語	1・2・3・4	1	1		
		スワヒリ語	1・2・3・4	1	1		
		ドイツ語	1・2・3・4	1	1		
		スペイン語	1・2・3・4	1	1		
		イタリア語	1・2・3・4	1	1		
		サステナビリティと社会	1・2・3・4	2	2		
		現代社会の諸問題	1・2・3・4	2	2		
		海外ショートプログラム入門	1・2・3・4	2	2		
		世界と食	1・2・3・4	2	2		
		日本語学概論	1・2・3・4	2	2		
		言語学	1・2・3・4	2	2		

別表I 教育課程

①全学共通科目

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
全学部共通	全学共通	全学教養科目					全学教養科目から30単位以上必修
		【表現理論】					
		芸術学	1-2-3-4	2	2		
		美学概論	1-2-3-4	2	2		
		美術史	1-2-3-4	2	2		
		日本美術史	1-2-3-4	2	2		
		東洋美術史	1-2-3-4	2	2		
		西洋美術史	1-2-3-4	2	2		
		工芸概論	1-2-3-4	2	2		
		デザイン論	1-2-3-4	2	2		
		色彩学	1-2-3-4	2	2		
		視覚文化論	1-2-3-4	2	2		
		音楽史	1-2-3-4	2	2		
		身体表現論	1-2-3-4	2	2		
		マンガ文化論	1-2-3-4	2	2		
		ストリート文化論	1-2-3-4	2	2		
		演劇論	1-2-3-4	2	2		
		サブカルチャー論	1-2-3-4	2	2		
		メディア論	1-2-3-4	2	2		
		映画芸術論	1-2-3-4	2	2		
		写真論	1-2-3-4	2	2		
		印刷論	1-2-3-4	2	2		
		広告論	1-2-3-4	2	2		
		素材論	1-2-3-4	2	2		
		【表現技法】					
		絵画演習	1-2-3-4	1	1		
		写真技法演習	1-2-3-4	1	1		
		マンガ制作演習	1-2-3-4	1	1		
		サウンド演習	1-2-3-4	1	1		
		立体造形演習	1-2-3-4	1	1		
		デザイン演習	1-2-3-4	1	1		
		デジタル作画演習	1-2-3-4	1	1		
		工芸演習	1-2-3-4	1	1		
		編集演習	1-2-3-4	1	1		
		文芸創作演習	1-2-3-4	1	1		
		【語学】					
		ことば演習	1	2	2		
		発展ことば演習	1-2-3-4	2	2		
		英語1	1	1	2		
		英語2	2	1	2		
		英語3	3	2-3-4	2		
		英語4	4	2-3-4	2		
		Business English	1	2-3-4	2		
		Business English	2	2-3-4	2		
		Academic Communication Skills	1	2-3-4	2		
		Academic Communication Skills	2	2-3-4	2		
		日本語1	1	1	2		
		日本語2	2	1	2		
		上級日本語1	1	2-3-4	2		
		上級日本語2	2	2-3-4	2		
		中国語1	1	2-3-4	2		
		中国語2	2	2-3-4	2		
		韓国語1	1	2-3-4	2		
		韓国語2	2	2-3-4	2		
		韓国語3	1	2-3-4	2		
		韓国語4	2	2-3-4	2		
		タイ語1	1	2-3-4	2		
		タイ語2	2	2-3-4	2		
		ベトナム語1	1	2-3-4	2		
		ベトナム語2	2	2-3-4	2		
		インドネシア語1	1	2-3-4	2		
		インドネシア語2	2	2-3-4	2		
		フランス語1	1	2-3-4	2		
		フランス語2	2	2-3-4	2		
		ドイツ語1	1	2-3-4	2		
		ドイツ語2	2	2-3-4	2		
		イタリア語1	1	2-3-4	2		
		イタリア語2	2	2-3-4	2		
		スペイン語1	1	2-3-4	2		
		スペイン語2	2	2-3-4	2		

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
		【リベラルアーツ科目】					
		自由論	1	1	1		
		シティズンシップとダイバーシティ	1	1	1		
		創造的思考法	1	1	1		
		情報と倫理	1	1	1		
		人権と教育	2	1	1		
		グローバル化と社会	2	1	1		
		障害学	2・3・4		2	2	
		哲学入門	1・2・3・4		2	2	
		政治学	1・2・3・4		2	2	
		法学	1・2・3・4		2	2	
		日本国憲法	1・2・3・4		2	2	
		物語論	1・2・3・4		2	2	
		考古学	1・2・3・4		2	2	
		民俗学	1・2・3・4		2	2	
		情報科学概論	1	1	1		
		データサイエンス入門	2	1	1		
		統計的思考法	1・2・3・4		2	2	
		プログラミング1	1・2・3・4		1	1	
		プログラミング2	1・2・3・4		1	1	
		プログラミング3	2・3・4		1	1	
		プログラミング4	2・3・4		1	1	
		情報テクノロジー1	1・2・3・4		2	2	
		情報テクノロジー2	1・2・3・4		2	2	
		人類と人工知能	1・2・3・4		2	2	
		教職コンピューター入門	1・2・3・4		2	2	
		自然科学概論	1・2・3・4		2	2	
		科学史	1・2・3・4		2	2	
		生物学	1・2・3・4		2	2	
		数学的思考法	1・2・3・4		2	2	
		行動心理学	1・2・3・4		2	2	
		スポーツ実習1	1・2・3・4		1	1	
		スポーツ実習2	1・2・3・4		1	1	
		【社会実践力育成プログラム】					
		大学連携プログラム	2・3・4		2	2	●【社会実践力育成プログラム】選択科目から4単位以上必修
		インターンシップ1	2・3・4		2	2	
		インターンシップ2	2・3・4		2	2	
		海外ショートプログラム	1・2・3・4		2	2	
		国内ショートプログラム	1・2・3・4		2	2	
		産学連携PBLプログラム1	2・3・4		2	2	
		産学連携PBLプログラム2	2・3・4		2	2	
		【キャリア科目】					
		キャリア1	1	1	1		

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
		全学専門科目(副専攻)					全学専門科目(副専攻およびコラボレーション)から14単位以上必修 ●全学専門科目(副専攻)は各副専攻群から指定された科目を含め5科目10単位以上を修得すれば、副専攻修了として認定する。
		【国際】					
		異文化理解とアイデンティティ	1・2・3・4		2	2	
		グローバル・スタディーズ	2・3・4		2	2	
		国際社会論	2・3・4		2	2	
		現代日本文化と世界	2・3・4		2	2	
		国際ボランティア論	2・3・4		2	2	
		海外フィールドスタディ演習	2・3・4		2	2	
		【セイカ学】					
		大学入門	1	2	2		
		自由論	1・2・3・4		2	2	
		人権論	1・2・3・4		2	2	
		日本国憲法	1・2・3・4		2	2	
		シティズンシップ・スタディーズ	1・2・3・4		2	2	
		【ITリテラシー】					
		情報リテラシー	1・2・3・4		1	1	
		ビジネスソフト演習	1・2・3・4		1	1	
		画像ソフト演習	1・2・3・4		1	1	
		動画ソフト演習	1・2・3・4		1	1	
		編集ソフト演習	1・2・3・4		1	1	
		プログラミング演習	1・2・3・4		1	1	
		【自然科学】					
		自然科学概論	1・2・3・4		2	2	
		生物学	1・2・3・4		2	2	
		科学史	1・2・3・4		2	2	
		数学	1・2・3・4		2	2	
		物理学	1・2・3・4		2	2	
		生命科学	1・2・3・4		2	2	
		地球と宇宙の科学	1・2・3・4		2	2	
		【社会科学】					
		政治学	1・2・3・4		2	2	
		法学	1・2・3・4		2	2	
		社会学	1・2・3・4		2	2	
		経済学	1・2・3・4		2	2	
		産業論	1・2・3・4		2	2	
		平和学	1・2・3・4		2	2	
		ジェンダー論	1・2・3・4		2	2	
		現代社会の諸問題	1・2・3・4		2	2	
		表現と法	1・2・3・4		2	2	
		【人文科学】					
		宗教史	1・2・3・4		2	2	
		東洋思想史	1・2・3・4		2	2	
		西洋思想史	1・2・3・4		2	2	
		哲学	1・2・3・4		2	2	
		日本文学概論	1・2・3・4		2	2	
		世界文学概論	1・2・3・4		2	2	
		日本史	1・2・3・4		2	2	
		東洋史	1・2・3・4		2	2	
		西洋史	1・2・3・4		2	2	
		考古学	1・2・3・4		2	2	
		民俗学	1・2・3・4		2	2	
		言語学	1・2・3・4		2	2	
		地理学概論	1・2・3・4		2	2	
		文化人類学	1・2・3・4		2	2	
		倫理学	1・2・3・4		2	2	
		【人間科学】					
		心理学	1・2・3・4		2	2	
		健康学	1・2・3・4		2	2	
		身体論	1・2・3・4		2	2	
		教育学	1・2・3・4		2	2	
		メンタルヘルス	1・2・3・4		2	2	
		身体文化演習	1・2・3・4		1	1	
		スポーツ実習1	1・2・3・4		1	1	
		スポーツ実習2	1・2・3・4		1	1	
		【現地演習】					
		国内ショートプログラム1	1・2・3・4		2	2	
		国内ショートプログラム2	1・2・3・4		2	2	
		国内ショートプログラム3	1・2・3・4		2	2	
		海外ショートプログラム1	1・2・3・4		2	2	
		海外ショートプログラム2	1・2・3・4		2	2	
		海外ショートプログラム3	1・2・3・4		2	2	
		全学専門科目(コラボレーション)					
		コラボレーション概論	2・3・4		2	2	
		コラボレーション実習1	3・4		2	2	
		コラボレーション実習2	3・4		2	2	
		コラボレーション実習3	3・4		2	2	
		コラボレーション実習4	3・4		2	2	
		【キャリア】					
		コミュニケーション実践演習	1・2・3・4		1	1	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
		キャリア2	2・3・4		1	1	
		キャリア3	3・4		1	1	
		職業研究	1・2・3・4		2	2	
		ベンチャー・ビジネス論	1・2・3・4		1	1	
		スポーツとビジネス	1・2・3・4		1	1	
		表現活動と経済	1・2・3・4		1	1	
		クリエイティブの現場	1・2・3・4		2	2	
		日本の企業文化研究	1・2・3・4		1	1	
		ポートフォリオ実習1	1・2・3・4		1	1	
		ポートフォリオ実習2	1・2・3・4		1	1	
		コミュニケーション実践演習	1・2・3・4		1	1	
		【マイナー科目】					
		国際文化概論1	2・3・4		1	1	●【マイナー科目】から10単位以上必修
		国際文化史1	2・3・4		1	1	
		国際文化リテラシー1	2・3・4		2	2	
		国際文化リテラシー2	2・3・4		2	2	
		国際文化特講1	2・3・4		2	2	
		国際文化特講2	2・3・4		2	2	
		メディア表現概論1	2・3・4		1	1	
		メディア表現史1	2・3・4		1	1	
		メディア表現リテラシー1	2・3・4		2	2	
		メディア表現リテラシー2	2・3・4		2	2	
		メディア表現特講1	2・3・4		2	2	
		メディア表現特講2	2・3・4		2	2	
		美術概論1	2・3・4		1	1	
		美術史1	2・3・4		1	1	
		美術リテラシー1	2・3・4		2	2	
		美術リテラシー2	2・3・4		2	2	
		美術特講1	2・3・4		2	2	
		美術特講2	2・3・4		2	2	
		デザイン概論1	2・3・4		1	1	
		デザイン史1	2・3・4		1	1	
		デザインリテラシー1	2・3・4		2	2	
		デザインリテラシー2	2・3・4		2	2	
		デザイン特講1	2・3・4		2	2	
		デザイン特講2	2・3・4		2	2	
		マンガ概論1	2・3・4		1	1	
		マンガ史1	2・3・4		1	1	
		マンガリテラシー1	2・3・4		2	2	
		マンガリテラシー2	2・3・4		2	2	
		マンガ特講1	2・3・4		2	2	
		マンガ特講2	2・3・4		2	2	
		和の伝統文化論	1・2・3・4		1	1	
		京都のまちづくり	2・3・4		1	1	
		京都の伝統工芸講座1	2・3・4		2	2	
		京都の伝統工芸講座2	2・3・4		2	2	
		京都の習俗	2・3・4		2	2	
		京都の伝統産業実習	2・3・4		2	2	
		ファイナンス論	1・2・3・4		1	1	
		マーケティング論	2・3・4		1	1	
		ビジネスモデル論	2・3・4		2	2	
		イノベーション論	2・3・4		2	2	
		ソーシャルビジネス演習1	3・4		2	2	
		ソーシャルビジネス演習2	3・4		2	2	
		アフリカ・アジア概論	1・2・3・4		1	1	
		アフリカ・アジア史	2・3・4		1	1	
		アフリカ・アジアリテラシー1	2・3・4		2	2	
		アフリカ・アジアリテラシー2	2・3・4		2	2	
		アフリカ・アジア特講1	2・3・4		2	2	
		アフリカ・アジア特講2	2・3・4		2	2	
		日本事情理解	1・2・3・4		1	1	
		言語と心理	2・3・4		1	1	
		言語と社会	2・3・4		2	2	
		日本語学	2・3・4		2	2	
		日本語教育演習1	3・4		2	2	
		日本語教育演習2	3・4		2	2	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
		ライフデザイン	1-2-3-4		2	2	
		職業研究	1-2-3-4		2	2	
		クリエイティブの現場	2-3-4		2	2	
		キャリアのためのデッサン	2-3-4		2	2	
		ポートフォリオ演習	2-3-4		1	1	
		インターンシップ	1-2-3-4		2	2	
		全学専門科目(副専攻)					全学専門科目(副専攻およびコラボレーション)から14単位以上必修
		【環境】					●全学専門科目(副専攻)は各副専攻群から指定された科目を含め5科目10単位以上を修得すれば、副専攻修了として認定する。
		持続可能な社会	1-2-3-4		2	2	
		環境社会学	2-3-4		2	2	
		環境政策学	2-3-4		2	2	
		環境経済学	2-3-4		2	2	
		生活環境学	2-3-4		2	2	
		環境社会演習	3-4		2	2	
		【京都伝統文化】					
		和の文化論	1-2-3-4		2	2	
		京都の伝統工芸講座1	2-3-4		2	2	
		京都の伝統工芸講座2	2-3-4		2	2	
		京都の習俗	2-3-4		2	2	
		京都のまちづくり	2-3-4		2	2	
		京都の伝統産業演習	3-4		2	2	
		【ビジネス】					
		ビジネス概論	1-2-3-4		2	2	
		イノベーション論	2-3-4		2	2	
		ファイナンス論	2-3-4		2	2	
		マーケティング論	2-3-4		2	2	
		ビジネス統計学	2-3-4		2	2	
		ビジネスモデル演習	3-4		2	2	
		【ソーシャルデザイン】					
		ソーシャルデザイン概論	1-2-3-4		2	2	
		NPO・NGO論	2-3-4		2	2	
		コミュニティ論	2-3-4		2	2	
		地域創生論	2-3-4		2	2	
		ライフスタイル論	2-3-4		2	2	
		ソーシャルデザイン演習	3-4		2	2	
		【福祉】					
		社会福祉概論	1-2-3-4		2	2	
		障がい者福祉論	2-3-4		2	2	
		児童・家庭福祉論	2-3-4		2	2	
		司法福祉論	2-3-4		2	2	
		高齢化社会論	2-3-4		2	2	
		地域福祉演習	3-4		2	2	
		【観光】					
		ツーリズム形態論	1-2-3-4		2	2	
		観光経済論	2-3-4		2	2	
		観光資源論	2-3-4		2	2	
		観光心理論	2-3-4		2	2	
		観光法規論	2-3-4		2	2	
		ホスピタリティ演習	3-4		2	2	
		【コンテンツマネジメント】					
		コンテンツマネジメント概論	1-2-3-4		2	2	
		コンテンツビジネス論	2-3-4		2	2	
		文化政策論	2-3-4		2	2	
		知的財産権概論	2-3-4		2	2	
		鑑賞と批評	2-3-4		2	2	
		コンテンツプランニング演習	3-4		2	2	

別表I 教育課程

④芸術学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考		
				必修	選択	計			
芸術学部	造形学科	【芸術学部必修科目】					●造形学科 74単位以上必修		
		美術概論1	1	1	1				
		美術概論2	1	1	1				
		美術史1	1	1	1				
		美術史2	1	1	1				
		基礎実習1	1	2	2				
		基礎実習2	1	2	2				
		基礎実習3	1	2	2				
		基礎実習4	1	2	2				
		基礎実習5	2	2	2				
		基礎実習6	2	2	2				
		応用実習1	2	2	2				
		応用実習2	2	2	2				
		応用実習3	3	2	2				
		応用実習4	3	2	2				
		社会実践実習1	3	1	1				
		社会実践実習2	3	1	1				
		社会実践実習3	3	1	1				
		社会実践実習4	3	1	1				
		応用実習5	3	2	2				
		応用実習6	3	2	2				
		卒業研究実習1	4	2	2				
		卒業研究実習2	4	2	2				
		卒業研究実習3	4	2	2				
		卒業論文・卒業制作	4	2	2				
		卒業展示	4	2	2				
				【芸術学部選択科目】					
				美術リテラシー1	1・2・3・4	2		2	
				美術リテラシー2	1・2・3・4	2		2	
				美術特講1	2・3・4	2		2	
				美術特講2	2・3・4	2		2	
		メチエ基礎1	1・2・3・4	1	1				
		メチエ基礎2	1・2・3・4	1	1				
		メチエ基礎3	1・2・3・4	1	1				
		メチエ基礎4	1・2・3・4	1	1				
		メチエ基礎5	1・2・3・4	1	1				
		メチエ基礎6	1・2・3・4	1	1				
		メチエ基礎7	1・2・3・4	1	1				
		美術史特論1	2・3・4	1	1				
		美術史特論2	2・3・4	1	1				
		美術史特論3	2・3・4	1	1				
		美術史特論4	2・3・4	1	1				
		美術工芸史1	2・3・4	1	1				
		美術工芸史2	2・3・4	1	1				
		美術工芸史3	2・3・4	1	1				
		美術工芸史4	2・3・4	1	1				
		現代社会システム論	2・3・4	1	1				
		現代美術論1	2・3・4	1	1				
		現代美術論2	2・3・4	1	1				
		芸術表象論1	2・3・4	1	1				
		芸術表象論2	2・3・4	1	1				
		芸術と哲学1	2・3・4	1	1				
		芸術と哲学2	2・3・4	1	1				
		アートマネジメント論1	2・3・4	1	1				
		アートマネジメント論2	2・3・4	1	1				
		美術解剖学	2・3・4	1	1				
		視覚認知論1	2・3・4	1	1				
		視覚認知論2	2・3・4	1	1				
		芸術と精神分析1	2・3・4	1	1				
		芸術と精神分析2	2・3・4	1	1				
		芸術評論1	2・3・4	1	1				
		芸術評論2	2・3・4	1	1				
		表現研究1	2・3・4	1	1				
		表現研究2	2・3・4	1	1				
		表現研究3	2・3・4	1	1				
		表現研究4	2・3・4	1	1				
		現代アートプロジェクト演習1	2・3・4	1	1				
		現代アートプロジェクト演習2	2・3・4	1	1				
		現代アートプロジェクト演習3	2・3・4	1	1				
		現代アートプロジェクト演習4	2・3・4	1	1				
		現代アートプロジェクト演習5	2・3・4	1	1				
		現代アートプロジェクト演習6	2・3・4	1	1				
		ドローイング1	2・3・4	1	1				
		ドローイング2	2・3・4	1	1				
		工芸1	2・3・4	1	1				
		工芸2	2・3・4	1	1				
		工芸3	2・3・4	1	1				
		工芸4	2・3・4	1	1				
		図法製図1	2・3・4	1	1				
		図法製図2	2・3・4	1	1				
		造形演習1	2・3・4	1	1				
		造形演習2	2・3・4	1	1				
		造形演習3	2・3・4	1	1				
		造形演習4	2・3・4	1	1				
		写真・映像メディア表現	2・3・4	1	1				
		映像メディア表現	2・3・4	1	1				
		写真表現	2・3・4	1	1				

②芸術学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
芸術学部	造形学科	芸術学部専門教育科目					必修56単位を含む80単位以上必修。	
		【専門演習科目】						
		表現研究1	1	2・3・4	2	2		
		表現研究2	2	2・3・4	2	2		
		表現研究3	3	2・3・4	2	2		
		表現研究4	4	3・4	2	2		
		表現研究5	5	3・4	2	2		
		【専門実習科目】						
		造形基礎1	2	4	4	4		
		造形基礎2	2	4	4	4		
		造形基礎3	3	2	4	4		
		造形基礎4	4	2	4	4		
		造形実習1	1	3	4	4		
		造形実習2	2	3	4	4		
		造形実習3	3	3	4	4		
		造形実習4	4	3	4	4		
		卒業研究実習1	1	4	3	3		
		卒業研究実習2	2	4	3	3		
		卒業研究	4	4	4	4		
		【専門講義科目】						
		現代美術基礎講座1	1	1・2・3・4	2	2		
		現代美術基礎講座2	2	1・2・3・4	2	2		
		美術史特論1	1	1・2・3・4	2	2		
		美術史特論2	2	1・2・3・4	2	2		
		美術史特論3	3	1・2・3・4	2	2		
		美術工芸史1	1	1・2・3・4	2	2		
		美術工芸史2	2	1・2・3・4	2	2		
		現代社会システム論	2	2・3・4	2	2		
		映像論	2	2・3・4	2	2		
		メディアアート論	2	2・3・4	2	2		
		現代美術論	2	2・3・4	2	2		
		芸術表象論	2	2・3・4	2	2		
芸術と哲学	2	2・3・4	2	2				
アートマネジメント論	2	2・3・4	2	2				
美術解剖学	2	2・3・4	2	2				
視覚認知論	2	2・3・4	2	2				
芸術と精神分析	2	2・3・4	2	2				
芸術評論	2	2・3・4	2	2				
表現研究	6	3・4	2	2				
現代アートプロジェクト演習1	1	2・3・4	2	2				
現代アートプロジェクト演習2	2	2・3・4	2	2				
現代アートプロジェクト演習3	3	2・3・4	2	2				
現代アートプロジェクト演習4	4	2・3・4	2	2				
鑑賞演習1	1	2・3・4	2	2				
鑑賞演習2	2	2・3・4	2	2				
基礎デザイン	2	2・3・4	2	2				
ドローイング	2	2・3・4	2	2				
工芸	1	2・3・4	2	2				
工芸	2	2・3・4	2	2				
工芸	3	2・3・4	2	2				
工芸	4	2・3・4	2	2				
図法製図	3	3・4	2	2				
造形演習1	1	2・3・4	2	2				
造形演習2	2	2・3・4	2	2				
映像メディア表現1	1	2・3・4	2	2				
映像メディア表現2	2	2・3・4	2	2				
映像メディア表現3	3	2・3・4	2	2				
映像メディア表現4	4	3・4	2	2				
写真表現	2	2・3・4	2	2				
【専門演習科目】(再掲)								
表現研究1	1	2・3・4	2	2				
表現研究2	2	2・3・4	2	2				
表現研究3	3	2・3・4	2	2				
表現研究4	4	3・4	2	2				
表現研究5	5	3・4	2	2				
【専門基礎科目】								
基礎ゼミ	1	2	2	2				
絵画基礎	1	3	3	3				
彫刻基礎	1	3	3	3				
デザイン基礎	1	3	3	3				
工芸基礎	1	3	3	3				
【メチエ教育科目】								
洋画基礎	1	1・2・3・4	2	2				
洋画基礎	2	1・2・3・4	2	2				
洋画基礎	3	1・2・3・4	2	2				
洋画基礎	4	1・2・3・4	2	2				
日本画基礎	1	1・2・3・4	2	2				
日本画基礎	2	1・2・3・4	2	2				
日本画基礎	3	1・2・3・4	2	2				
日本画基礎	4	1・2・3・4	2	2				
立体基礎	1	1・2・3・4	2	2				
立体基礎	2	1・2・3・4	2	2				
立体基礎	3	1・2・3・4	2	2				
立体基礎	4	1・2・3・4	2	2				
陶芸基礎	1	1・2・3・4	2	2				
陶芸基礎	2	1・2・3・4	2	2				
陶芸基礎	3	1・2・3・4	2	2				
陶芸基礎	4	1・2・3・4	2	2				
染織基礎	1	1・2・3・4	2	2				
染織基礎	2	1・2・3・4	2	2				
染織基礎	3	1・2・3・4	2	2				
染織基礎	4	1・2・3・4	2	2				
版画基礎	1	1・2・3・4	2	2				
版画基礎	2	1・2・3・4	2	2				

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
		版 画 基 礎	3	1-2-3-4	2	2	
		版 画 基 礎	4	1-2-3-4	2	2	
		映 像 基 礎	1	1-2-3-4	2	2	
		映 像 基 礎	2	1-2-3-4	2	2	
		映 像 基 礎	3	1-2-3-4	2	2	
		映 像 基 礎	4	1-2-3-4	2	2	

別表I 教育課程

⑤デザイン学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	
				必修	選択	計		
デザイン学部	デザイン学部共通	【デザイン学部必修科目】						
		デザイン概論1	1	1	1			
		デザイン概論2	1	1	1			
		デザイン史1	1	1	1			
		デザイン史2	1	1	1			
		【デザイン学部選択科目】						
		デザインリテラシー1	1・2・3・4	2	2			
		デザインリテラシー2	1・2・3・4	2	2			
		デザイン特講1	2・3・4	2	2			
		デザイン特講2	2・3・4	2	2			
		デザイン特講3	2・3・4	1	1			
		デザイン特講4	2・3・4	1	1			
		家具史1	2・3・4	1	1			
		家具史2	2・3・4	1	1			
		写真史1	2・3・4	1	1			
		写真史2	2・3・4	1	1			
		印刷論1	2・3・4	1	1			
		印刷論2	2・3・4	1	1			
		写真論1	2・3・4	1	1			
		写真論2	2・3・4	1	1			
		色彩学1	2・3・4	1	1			
		色彩学2	2・3・4	1	1			
		視覚文化論1	2・3・4	1	1			
		視覚文化論2	2・3・4	1	1			
		ユニバーサルデザイン論1	2・3・4	1	1			
		ユニバーサルデザイン論2	2・3・4	1	1			
		デザインマネージメント論1	2・3・4	1	1			
		デザインマネージメント論2	2・3・4	1	1			
		ランドスケープデザイン論1	2・3・4	1	1			
		ランドスケープデザイン論2	2・3・4	1	1			
		商品開発論1	2・3・4	1	1			
		商品開発論2	2・3・4	1	1			
		デザイン英語1	2・3・4	1	1			
		デザイン英語2	2・3・4	1	1			
		デザイン英語3	2・3・4	1	1			
		デザイン英語4	2・3・4	1	1			
		近代空間論1	2・3・4	1	1			
		近代空間論2	2・3・4	1	1			
		インテリアデザイン論1	2・3・4	1	1			
		インテリアデザイン論2	2・3・4	1	1			
		デザイン法規概論1	2・3・4	1	1			
		デザイン法規概論2	2・3・4	1	1			
		人間生活工学1	2・3・4	1	1			
		人間生活工学2	2・3・4	1	1			
		ファッション史1	1・2・3・4	1	1			
		ファッション史2	1・2・3・4	1	1			
		アパレル素材論1	2・3・4	1	1			
		アパレル素材論2	2・3・4	1	1			
		造形論1	2・3・4	1	1			
		造形論2	2・3・4	1	1			
		日本服飾史1	2・3・4	1	1			
		日本服飾史2	2・3・4	1	1			
		サステナブル・ファッション1	2・3・4	1	1			
		サステナブル・ファッション2	2・3・4	1	1			
イラスト学科	【イラスト学科必修科目】					●イラスト学科 デザイン学部必修科目、デザイン学部選択科目、イラスト学科必修科目、イラスト学科選択科目から74単位以上必修		
	基礎実習1	1	2	2				
	基礎実習2	1	2	2				
	基礎実習3	1	2	2				
	基礎実習4	1	2	2				
	基礎実習5	2	2	2				
	基礎実習6	2	2	2				
	応用実習1	2	2	2				
	応用実習2	2	2	2				
	応用実習3	3	2	2				
	応用実習4	3	2	2				
	社会実践実習1	3	1	1				
	社会実践実習2	3	1	1				
	社会実践実習3	3	1	1				
	社会実践実習4	3	1	1				
	応用実習5	3	2	2				
	応用実習6	3	2	2				
	卒業研究実習1	4	2	2				
	卒業研究実習2	4	2	2				
	卒業研究実習3	4	2	2				
	卒業論文・卒業制作	4	2	2				
	卒業展示	4	2	2				
	【イラスト学科選択科目】							
	イラスト基礎演習1	1・2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習2	1・2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習3	1・2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習4	1・2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習5	1・2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習6	1・2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習7	2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習8	2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習9	2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習10	2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習11	2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習12	2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習13	2・3・4	1	1				
	イラスト基礎演習14	2・3・4	1	1				
	イラスト応用演習1	3・4	1	1				
	イラスト応用演習2	3・4	1	1				
	イラスト応用演習3	3・4	1	1				
	イラスト応用演習4	3・4	1	1				
	イラスト応用演習5	3・4	1	1				
	イラスト応用演習6	3・4	1	1				

③デザイン学部

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
デザイン学部	デザイン学部共通	【デザイン学部必修科目】					
		デザイン概論1	1	1	1		
		デザイン概論2	1	1	1		
		デザイン史1	1	1	1		
		デザイン史2	1	1	1		
		【デザイン学部選択科目】					
		ユニバーサルデザイン論	2・3・4	2	2		
		ランドスケープデザイン論	2・3・4	2	2		
		デザインマネージメント論	2・3・4	2	2		
		商品開発論	2・3・4	2	2		
		デザインレクチャーズ	2・3・4	2	2		
		デザイン論特講1	2・3・4	2	2		
		デザイン論特講2	2・3・4	2	2		
		デザイン論特講3	2・3・4	2	2		
デザイン論特講4	2・3・4	2	2				
デザイン専門英語	2・3・4	1	1				
イラスト学科	イラスト学科専門教育科目					デザイン学部共通専門教育科目6単位選択必修を含み、デザイン学部専門教育科目およびイラスト学科専門教育科目から80単位以上必修	
	日本画	1	3	3			
	水墨画	1	3	3			
	立体表現1	1	3	3			
	立体表現2	1	3	3			
	デッサン1	1	3	3			
	デッサン2	1	3	3			
	イメージ表現1	1	3	3			
	イメージ表現2	1	3	3			
	イメージ表現3	2	3	3			
	イメージ表現4	2	3	3			
	漫画	2	3	3			
	シルクスクリーン	2	3	3			
	銅版画	2	3	3			
	写真真	2	3	3			
	C G 演習1	1	2	2			
	C G 演習2	2	2	2			
	デザイン演習1	1	3	2			
	デザイン演習2	2	3	2			
	デザイン演習3	3	3	2			
	デザイン演習4	3	3	2			
	絵本1	1	3	2			
	絵本2	2	3	2			
	イラストレーション1	1	3	2			
	イラストレーション2	2	3	2			
	イラストレーション3	3	3	2			
	イラストレーション4	3	3	2			
	ビジュアルアート1	1	3	2			
	ビジュアルアート2	2	3	2			
	ビジュアルデザイン1	1	3	2			
	ビジュアルデザイン2	2	3	2			
	ビジュアルデザイン3	3	3	2			
	ビジュアルデザイン4	3	3	2			
	メディアプレゼンテーション1	1	4	2			
	メディアプレゼンテーション2	2	4	2			
	メディアプレゼンテーション3	3	4	2			
	メディアプレゼンテーション4	4	4	2			
	卒業制作研究1	1	4	2			
	卒業制作研究2	2	4	2			
	工芸	2	2	2			
	基礎立体彫塑	2	2	2			
	デザイン概論1	1	3	2			
	デザイン概論2	2	3	2			
	現代美術概論	2・3・4	2	2			
	アートマネージメント論	3・4	2	2			
	卒業制作	4	4	4			

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考					
				必修	選択	計						必修	選択	計						
ビジュアルデザイン学科	【ビジュアルデザイン学科必修科目】	基礎実習1	1	2	2	●ビジュアルデザイン学科 デザイン学部必修科目、デザイン学部選択科目、ビジュアルデザイン学科必修科目、ビジュアルデザイン学科選択科目から74単位以上必修	ビジュアルデザイン学科 専門教育科目	ビジュアルデザイン学科	デザイン概論1	3	2	2	デザイン学部共通専門教育科目6単位選択必修を含み、デザイン学部専門教育科目およびビジュアルデザイン学科専門教育科目から80単位以上必修							
		基礎実習2	1	2	2				デザイン概論2	3	2	2								
		基礎実習3	1	2	2				ビジュアルデザイン基礎1	1	2	2								
		基礎実習4	1	2	2				ビジュアルデザイン基礎2	1	2	2								
		基礎実習5	2	2	2				ビジュアルデザイン基礎3	1	2	2								
		基礎実習6	2	2	2				ビジュアルデザイン基礎4	1	2	2								
		応用実習1	2	2	2				ビジュアルデザイン基礎5	1	2	2								
		応用実習2	2	2	2				ビジュアルデザイン基礎6	1	2	2								
		応用実習3	3	2	2				デザインスキル1	1	2	2								
		応用実習4	3	2	2				デザインスキル2	1	2	2								
		社会実践実習1	3	1	1				デザインスキル3	1	2	2								
		社会実践実習2	3	1	1				デザインスキル4	1	2	2								
		社会実践実習3	3	1	1				グラフィックデザイン1	2	3	3								
		社会実践実習4	3	1	1				グラフィックデザイン2	2	3	3								
		応用実習5	3	2	2				グラフィックデザイン3	2	3	3								
		応用実習6	3	2	2				グラフィックデザイン4	2	3	3								
		卒業研究実習1	4	2	2				グラフィックデザイン5	2	3	3								
		卒業研究実習2	4	2	2				グラフィックデザイン6	2	3	3								
		卒業研究実習3	4	2	2				クリエイション1	2	3	3								
		卒業論文・卒業制作	4	2	2				クリエイション2	2	3	3								
		卒業展示	4	2	2				クリエイション3	2	3	3								
		【ビジュアルデザイン学科選択科目】	デザインスキル選択実習1	1・2・3・4	1				1	クリエイション4	2	3		3						
			デザインスキル選択実習2	1・2・3・4	1				1	クリエイション5	2	3		3						
			デザインスキル選択実習3	1・2・3・4	1				1	クリエイション6	2	3		3						
			デザインスキル選択実習4	1・2・3・4	1				1	デザイン1	2	2		2						
			デザインスキル選択実習5	1・2・3・4	1				1	デザイン2	2	2		2						
			デザインスキル選択実習6	1・2・3・4	1				1	デザイン3	2	2		2						
			デザインスキル選択実習7	1・2・3・4	1				1	デザイン4	2	2		2						
			デザインスキル選択実習8	1・2・3・4	1				1	デザイン5	2	2		2						
			デザインスキル選択実習9	2・3・4	1				1	デザイン6	2	2		2						
			デザインスキル選択実習10	2・3・4	1				1	デザイン7	2	2		2						
			デザインスキル選択実習11	2・3・4	1				1	デザイン8	2	2		2						
			デザインスキル選択実習12	2・3・4	1				1	プロジェクト1	3	3		3						
			デザインスキル選択実習13	2・3・4	1				1	プロジェクト2	3	3		3						
			デザインスキル選択実習14	2・3・4	1				1	プロジェクト3	3	1		1						
			デザインスキル選択実習15	2・3・4	1				1	プロジェクト4	3	3		3						
			デザインスキル選択実習16	2・3・4	1				1	プロジェクト5	3	3		3						
			デザインスキル応用実習1	3・4	1				1	プロジェクト6	3	1		1						
			デザインスキル応用実習2	3・4	1				1	デザインスキル5	3	2		2						
			デザインスキル応用実習3	3・4	1				1	デザインスキル6	3	2		2						
			デザインスキル応用実習4	3・4	1				1	デザインスキル7	3	2		2						
			デザインスキル応用実習5	3・4	1				1	デザインスキル8	3	2		2						
			デザインスキル応用実習6	3・4	1				1	テーマ研究1	4	1		1						
			デザインスキル応用実習7	3・4	1				1	テーマ研究2	4	1		1						
			デザインスキル応用実習8	3・4	1				1	テーマ研究3	4	2		2						
			プロダクトデザイン学科	【プロダクトデザイン学科必修科目】	基礎実習1				1	2	2	●プロダクトデザイン学科 デザイン学部必修科目、デザイン学部選択科目、プロダクトデザイン学科必修科目、プロダクトデザイン学科選択科目から74単位以上必修		プロダクトデザイン学科 専門教育科目	プロダクトデザイン学科	基礎デザイン1	1	3	3	デザイン学部共通専門教育科目6単位選択必修を含み、デザイン学部専門教育科目およびプロダクトデザイン学科専門教育科目から80単位以上必修
					基礎実習2				1	2	2					基礎デザイン2	2	3	3	
基礎実習3	1				2	2	基礎デザイン3	2	3	3										
基礎実習4	1				2	2	絵画基礎	1	3	3										
基礎実習5	2				2	2	立体構成	1	3	3										
基礎実習6	2				2	2	デザインテクノロジー1	1	2	2										
応用実習1	2				2	2	デザインテクノロジー2	2	2	2										
応用実習2	2				2	2	デザインテクノロジー3	2	2	2										
応用実習3	3				2	2	デザインテクノロジー4	2-3	2	2										
応用実習4	3				2	2	デザインテクノロジー5	2-3	2	2										
社会実践実習1	3				1	1	デザインテクノロジー6	3	2	2										
社会実践実習2	3				1	1	工芸	1	3	3										
社会実践実習3	3				1	1	工芸	2	3	3										
社会実践実習4	3				1	1	京都デザイン	1	3	3										
応用実習5	3				2	2	ワークショップ実習1	1-2	2	2										
応用実習6	3				2	2	ワークショップ実習2	3-4	2	2										
卒業研究実習1	4				2	2	立体造形1	1	3	3										
卒業研究実習2	4				2	2	立体造形2	2	3	3										
卒業研究実習3	4				2	2	デザインマテリアル1	2	3	3										
卒業論文・卒業制作	4				2	2	デザインマテリアル2	2	3	3										
卒業展示	4				2	2	デザインマテリアル3	2	3	3										
【プロダクトデザイン学科選択科目】	プロダクトカラー論1				1・2・3・4	1	1	デザインマテリアル4	2	3	3									
	プロダクトカラー論2				1・2・3・4	1	1	プロダクトコミュニケーション1	3	3	3									
	プロダクトデザイン基礎演習1	1・2・3・4			1	1	プロダクトコミュニケーション2	3	3	3										
	プロダクトデザイン基礎演習2	1・2・3・4			1	1	プロダクトコミュニケーション3	3	3	3										
	プロダクトデザイン基礎演習3	1・2・3・4			1	1	プロダクトコミュニケーション4	3	3	3										
	プロダクトデザイン基礎演習4	1・2・3・4			1	1	プロダクトコミュニケーション5	3	3	3										
	プロダクトデザイン基礎演習5	1・2・3・4			1	1	プロダクトコミュニケーション6	3	3	3										
	プロダクトデザイン基礎演習6	1・2・3・4			1	1	プロダクトコミュニケーション7	3	3	3										
	プロダクトデザイン基礎演習7	1・2・3・4			1	1	プロダクトコミュニケーション8	3	3	3										
	プロダクトデザイン基礎演習8	1・2・3・4			1	1	ライフクリエイション1	3	3	3										
	プロダクトデザイン基礎演習9	1・2・3・4			1	1	ライフクリエイション2	3	3	3										
	プロダクトデザイン基礎演習10	1・2・3・4			1	1	ライフクリエイション3	3	3	3										
	プロダクトデザイン基礎演習11	1・2・3・4			1	1	ライフクリエイション4	3	3	3										
	プロダクトデザイン基礎演習12	1・2・3・4			1	1	ライフクリエイション5	3	3	3										
	プロダクトデザイン応用演習1	2・3・4			1	1	ライフクリエイション6	3	3	3										
	プロダクトデザイン応用演習2	2・3・4			1	1	ライフクリエイション7	3	3	3										
	プロダクトデザイン応用演習3	2・3・4			1	1	ライフクリエイション8	3	3	3										
	プロダクトデザイン応用演習4	2・3・4			1	1	プロダクトデザイン1	3	3	3										
	プロダクトデザイン応用演習5	3・4			1	1	プロダクトデザイン2	3	3	3										
	プロダクトデザイン応用演習6	3・4			1	1	PC演習	4	2	2										
	プロダクトデザイン応用演習7	3・4			1	1	LC演習	4	2	2										
	プロダクトデザイン応用演習8	3・4			1	1	プロダクトカラー論	1	2	2										
	プロダクトデザイン応用演習9	3・4			1	1	家具史	1-2-3-4	2	2										
	プロダクトデザイン応用演習10	3・4			1	1	インテリアデザイン論	2-3-4	2	2										
	プロダクトデザイン応用演習11	2・3・4			1	1	近代空間論	2-3-4	2	2										
	プロダクトデザイン応用演習12	2・3・4			1	1	デザイン法規概論	3-4	2	2										

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計						必修	選択	計	
		地域研究特講	2・3・4		2										
		アフリカ地域研究1	2・3・4		2										
		アフリカ地域研究2	2・3・4		2										
		アジア地域研究1	2・3・4		2										
		アジア地域研究2	2・3・4		2										
		アメリカ地域研究1	2・3・4		2										
		アメリカ地域研究2	2・3・4		2										
		大洋州地域研究	2・3・4		2										
		欧州地域研究	2・3・4		2										
		【グローバル関係科目】													
		グローバル関係概論	2・3・4		2										
		グローバルヒストリー概論	2・3・4		2										
		グローバルヒストリー特講	2・3・4		2										
		多国籍企業論	2・3・4		2										
		社会運動論	2・3・4		2										
		世界の宗教	2・3・4		2										
		アフリカ・アジア関係論	2・3・4		2										
		国際政治学	2・3・4		2										
		国際社会の法秩序	2・3・4		2										
		人口動態論	3・4		2										
		人口政策論	3・4		2										
		比較社会学	2・3・4		2										
		【グローバル共生社会科目】													
		先住民研究	2・3・4		2										
		ポストコロニアル概論	2・3・4		2										
		国際開発論	2・3・4		2										
		マイノリティ研究概論	2・3・4		2										
		グローバル・ビジネス論	2・3・4		2										
		グローバル化とメディア	2・3・4		2										
		エイジング研究概論	3・4		2										
		子ども学概論	3・4		2										
		地球環境学概論1	2・3・4		2										
		地球環境学概論2	3・4		2										
		地球環境学概論3	3・4		2										
		NGO論	2・3・4		2										
		平和学	2・3・4		2										
		市民社会論	2・3・4		2										
		人間の安全保障	2・3・4		2										
		【グローバル文化科目】													
		観光学総論	2・3・4		2										
		世界の文学1	2・3・4		2										
		世界の文学2	2・3・4		2										
		世界文化遺産	2・3・4		2										
		アフリカ美術	2・3・4		2										
		マテリアル・カルチャー概論	2・3・4		2										
		民族音楽論	2・3・4		2										
		比較服飾文化論	2・3・4		2										
		比較建築文化論	2・3・4		2										
		【グローバル基礎講義科目】													
		哲学概論	1・2・3・4		2										
		倫理学	1・2・3・4		2										
		心理学	1・2・3・4		2										
		社会学	2・3・4		2										
		社会調査法	2・3・4		2										
		経済学	2・3・4		2										
		批評理論	2・3・4		2										
		ジェンダー論	2・3・4		2										
		宗教学	2・3・4		2										
		社会思想史	2・3・4		2										
		自然地理学	2・3・4		2										
		文化政策論	2・3・4		2										
		文化社会学	2・3・4		2										
		西洋史	2・3・4		2										
		東洋史	2・3・4		2										
		【日本文化科目】													
		日本史	2・3・4		2										
		日本地域史	2・3・4		2										
		日本社会史	2・3・4		2										
		日本・アジア関係史	2・3・4		2										
		日本の文化遺産	2・3・4		2										
		歴史地理学	2・3・4		2										
		京都の歴史	2・3・4		2										
		日本民衆史	2・3・4		2										
		日本文学史	2・3・4		2										
		漢文学	2・3・4		2										
		口承文化論	2・3・4		2										
		書誌学	2・3・4		2										
		古典文法	2・3・4		2										
		書道	2・3・4		2										
		古文書解読	2・3・4		2										
		【メディア表現講義科目】													
		コンテンツビジネス1	2・3・4		1										
		コンテンツビジネス2	2・3・4		1										
		コンテンツビジネス3	2・3・4		1										
		サウンドスケープ論	1・2・3・4		2										
		メディアアート論	1・2・3・4		2										
		ゲームデザイン論	1・2・3・4		2										
		ウェブデザイン論	1・2・3・4		2										
		コンピュータ&ネットワーク論	1・2・3・4		2										
		サブカルチャーとメディア	1・2・3・4		2										
		文化産業論	1・2・3・4		2										
		文化政策論	1・2・3・4		2										
		広告メディア論	1・2・3・4		2										
		教育メディア論	1・2・3・4		2										
		メディアミックス論	2・3・4		2										
		ソーシャルメディア論	2・3・4		2										
		【芸術講義科目】													
		美術史特論1	2・3・4		1										
		美術史特論2	2・3・4		1										
		美術史特論3	2・3・4		1										
		美術史特論4	2・3・4		1										
		美術工芸史1	2・3・4		1										
		美術工芸史2	2・3・4		1										
		美術工芸史3	2・3・4		1										

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考	学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計						必修	選択	計	
		美術工芸史4	2・3・4		1										
		現代社会システム論	2・3・4		1										
		現代美術論1	2・3・4		1										
		現代美術論2	2・3・4		1										
		芸術表象論1	2・3・4		1										
		芸術表象論2	2・3・4		1										
		芸術と哲学1	2・3・4		1										
		芸術と哲学2	2・3・4		1										
		アートマネジメント論1	2・3・4		1										
		アートマネジメント論2	2・3・4		1										
		美術解剖学	2・3・4		1										
		視覚認知論1	2・3・4		1										
		視覚認知論2	2・3・4		1										
		芸術と精神分析1	2・3・4		1										
		芸術と精神分析2	2・3・4		1										
		芸術評論1	2・3・4		1										
		芸術評論2	2・3・4		1										
		【マンガ講義科目】													
		マンガ表現史1	2・3・4		1										
		マンガ表現史2	2・3・4		1										
		メディア産業論1	2・3・4		1										
		メディア産業論2	2・3・4		1										
		キャラクター造形論1	2・3・4		1										
		キャラクター造形論2	2・3・4		1										
		キャラクター造形論3	2・3・4		1										
		キャラクター造形論4	2・3・4		1										
		アニメーション作品作家研究1	2・3・4		1										
		アニメーション作品作家研究2	2・3・4		1										
		アニメーション作品作家研究3	2・3・4		1										
		アニメーション作品作家研究4	2・3・4		1										
		マンガ業界論1	2・3・4		1										
		マンガ業界論2	2・3・4		1										
		海外コミックマンガ論1	2・3・4		1										
		海外コミックマンガ論2	2・3・4		1										
		比較マンガ論1	2・3・4		1										
		比較マンガ論2	2・3・4		1										
		新世代マンガ総合講座1	2・3・4		1										
		新世代マンガ総合講座2	2・3・4		1										
		IP研究1	2・3・4		1										
		IP研究2	2・3・4		1										
		IP研究3	2・3・4		1										
		IP研究4	2・3・4		1										

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
		基礎デジタル演習3	2・3・4	1	1		
		基礎デジタル演習4	2・3・4	1	1		
		デジタル演習1	2・3・4	1	1		
		デジタル演習2	2・3・4	1	1		
		デジタル演習3	2・3・4	1	1		
		デジタル演習4	2・3・4	1	1		
		マンガデザイン1	2・3・4	1	1		
		マンガデザイン2	2・3・4	1	1		
		マンガデザイン3	2・3・4	1	1		
		マンガデザイン4	2・3・4	1	1		
		動態描写技法1	2・3・4	1	1		
		動態描写技法2	2・3・4	1	1		
		動態描写技法3	2・3・4	1	1		
		動態描写技法4	2・3・4	1	1		
		パース技法1	2・3・4	1	1		
		パース技法2	2・3・4	1	1		
		カラー演習1	2・3・4	1	1		
		カラー演習2	2・3・4	1	1		
		カラー演習3	2・3・4	1	1		
		カラー演習4	2・3・4	1	1		
		キャラクター造形基礎1	2・3・4	1	1		
		キャラクター造形基礎2	2・3・4	1	1		
		キャラクター造形基礎3	2・3・4	1	1		
		キャラクター造形基礎4	2・3・4	1	1		
		アニメーション演習1	2・3・4	1	1		
		アニメーション演習2	2・3・4	1	1		
		アニメーション演習3	2・3・4	1	1		
		アニメーション演習4	2・3・4	1	1		
		アニメーション3DCG演習1	2・3・4	1	1		
		アニメーション3DCG演習2	2・3・4	1	1		
		アニメーション3DCG演習3	2・3・4	1	1		
		アニメーション3DCG演習4	2・3・4	1	1		
		基礎デッサン1	2・3・4	1	1		
		基礎デッサン2	2・3・4	1	1		
		基礎デッサン3	2・3・4	1	1		
		基礎デッサン4	2・3・4	1	1		
	アニメーション学科	【アニメーション学科必修科目】					
		基礎実習1	1	2	2		
		基礎実習2	1	2	2		
		基礎実習3	1	2	2		
		基礎実習4	1	2	2		
		基礎実習5	2	2	2		
		基礎実習6	2	2	2		
		応用実習1	2	2	2		
		応用実習2	2	2	2		
		応用実習3	3	2	2		
		応用実習4	3	2	2		
		社会実践実習1	3	1	1		
		社会実践実習2	3	1	1		
		社会実践実習3	3	1	1		
		社会実践実習4	3	1	1		
		応用実習5	3	2	2		
		応用実習6	3	2	2		
		卒業研究実習1	4	2	2		
		卒業研究実習2	4	2	2		
		卒業研究実習3	4	2	2		
		卒業論文・卒業制作	4	2	2		
		卒業展示	4	2	2		
		【アニメーション学科選択科目】					
		アニメーション基礎研究1	1・2・3・4	1	1		
		アニメーション基礎研究2	1・2・3・4	1	1		
		アニメーション基礎研究3	1・2・3・4	1	1		
		アニメーション基礎研究4	1・2・3・4	1	1		
		アクションドローイング基礎1	1・2・3・4	1	1		
		アクションドローイング基礎2	1・2・3・4	1	1		
		アクションドローイング基礎3	1・2・3・4	1	1		
		アニメーション演出概論1	2・3・4	1	1		
		アニメーション演出概論2	2・3・4	1	1		
		アニメーション演出特論1	2・3・4	1	1		
		アニメーション演出特論2	2・3・4	1	1		
		シナリオ概論1	2・3・4	1	1		
		シナリオ概論2	2・3・4	1	1		
		シナリオ特論1	2・3・4	1	1		
		シナリオ特論2	2・3・4	1	1		
		日本アニメーション史1	2・3・4	1	1		
		日本アニメーション史2	2・3・4	1	1		
		世界アニメーション史1	2・3・4	1	1		
		世界アニメーション史2	2・3・4	1	1		
		アニメーション3DCG演習1	2・3・4	1	1		
		アニメーション3DCG演習2	2・3・4	1	1		
		アニメーション3DCG演習3	2・3・4	1	1		
		アニメーション3DCG演習4	2・3・4	1	1		
		アニメーション音響基礎1	2・3・4	1	1		
		アニメーション音響基礎2	2・3・4	1	1		
		アニメーション音響基礎3	2・3・4	1	1		
		アニメーション音響基礎4	2・3・4	1	1		
		アクションドローイング1	2・3・4	1	1		
		アクションドローイング2	2・3・4	1	1		
		アクションドローイング3	2・3・4	1	1		
		アクションドローイング4	2・3・4	1	1		
		アニメーション音響演出1	3・4	1	1		
		アニメーション音響演出2	3・4	1	1		
		アニメーション音響演出3	3・4	1	1		
		アニメーション音響演出4	3・4	1	1		
		エディトリアル演習1	3・4	1	1		
		エディトリアル演習2	3・4	1	1		
		ブックデザイン演習1	3・4	1	1		
		ブックデザイン演習2	3・4	1	1		
		エフェクト技法1	3・4	1	1		
		エフェクト技法2	3・4	1	1		
		エフェクト技法3	3・4	1	1		
		エフェクト技法4	3・4	1	1		

学部	学科	授業科目	配当年次	単位数			備考
				必修	選択	計	
		自由制作	4	3	3		
		卒業制作実習	4	6	6		
		卒業制作	4	3	3		
		アニメーション学科					
		アニメーション学科					アニメーション学科専門教育科目42単位必修を含み、マンガ学部共通専門教育科目およびアニメーション学科専門教育科目から80単位以上必修
		アニメーションモーション基礎演習1	1	2	2		
		アニメーションモーション基礎演習2	1	2	2		
		アニメーションCG演習1	1	2	2		
		アニメーションCG演習2	1	2	2		
		アニメーション3DCG演習1	2	2	2		
		アニメーション3DCG演習2	2	2	2		
		アニメーション造形基礎実習1	1	3	3		
		アニメーション造形基礎実習2	1	3	3		
		アニメーション基礎研究1	1	2	2		
		アニメーション基礎研究2	1	2	2		
		アニメーション音響基礎1	2	2	2		
		アニメーション音響基礎2	2	2	2		
		アクションドローイング基礎1	1・2・3・4	2	2		
		アクションドローイング基礎2	1・2・3・4	2	2		
		アクションドローイング1	2・3・4	2	2		
		アクションドローイング2	2・3・4	2	2		
		応用作画演習1	3・4	2	2		
		応用作画演習2	3・4	2	2		
		アニメーション演出論1	2	2	2		
		アニメーション演出論2	2	2	2		
		アニメーション分析演習1	2	2	2		
		アニメーション分析演習2	2	2	2		
		アニメーション造形表現実習1	2	3	3		
		アニメーション造形表現実習2	2	3	3		
		工芸	2・3・4	2	2		
		基礎立体・彫塑	2・3・4	2	2		
		エフェクト技法1	3	2	2		
		エフェクト技法2	3	2	2		
		ストップモーション実習1	2	3	3		
		ストップモーション実習2	2	3	3		
		ポストプロダクション実習1	3	3	3		
		ポストプロダクション実習2	3	3	3		
		アニメーションCG実習1	3	3	3		
		アニメーションCG実習2	3	3	3		
		アニメーション創作実習1	3	3	3		
		アニメーション創作実習2	3	3	3		
		アニメーション造形実践実習1	3	3	3		
		アニメーション造形実践実習2	3	3	3		
		アニメーション演出論3	3	2	2		
		アニメーション演出論4	3	2	2		
		シナリオ論1	2・3・4	2	2		
		シナリオ論2	2・3・4	2	2		
		自由制作	4	6	6		
		卒業制作実習	4	6	6		
		卒業制作	4	4	4		

別表Ⅱ 教職に関する専門科目

【新】						【旧】							
教職に関する科目						教職に関する科目							
学部	学科	授業科目	単位数			備考	学部	学科	授業科目	単位数			備考
			必修	選択	計					必修	選択	計	
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・国際文化学部	課程を設置する各学科	教育の基礎的理解に関する科目				「道德教育論」および「教育実習Ⅱ」の単位は、中一種免取得希望者のみ必修とする。	芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・人文学部	課程を設置する各学科	教育の基礎的理解に関する科目				「道德教育論」および「教育実習Ⅱ」の単位は、中一種免取得希望者のみ必修とする。
		教育原論	2		2				教育原論	2		2	
		教職論	2		2				教職論	2		2	
		教育制度論	2		2				教育制度論	2		2	
		教育心理学	2		2				教育心理学	2		2	
		特別支援教育論	1		1				特別支援教育論	1		1	
		教育課程論	2		2				教育課程論	2		2	
		道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		2	2				道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目		2	2	
		道德教育論	1		1				道德教育論	1		1	
		総合的な学習の時間の指導論	1		1				総合的な学習の時間の指導論	1		1	
		特別活動論	2		2				特別活動論	2		2	
		教育方法論	2		2				教育方法論	2		2	
		生徒・進路指導論	2		2				生徒・進路指導論	2		2	
		教育相談	2		2				教育相談	2		2	
教育実践に関する科目				教育実践に関する科目									
事前・事後指導	1		1	事前・事後指導	1		1						
教育実習Ⅰ	2		2	教育実習Ⅰ	2		2						
教育実習Ⅱ		2	2	教育実習Ⅱ		2	2						
教職実践演習(中・高)	2		2	教職実践演習(中・高)	2		2						
教科及び教科の指導法に関する科目						教科及び教科の指導法に関する科目							
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・国際文化学部	課程を設置する各学科	各教科の指導法				「各教科の指導法」は該当教科の指導法を履修する。なお、各教科の指導法より、中一種免は8単位、高一種免は4単位以上をそれぞれ選択必修とする。	芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・人文学部	課程を設置する各学科	各教科の指導法				「各教科の指導法」は該当教科の指導法を履修する。なお、各教科の指導法より、中一種免は8単位、高一種免は4単位以上をそれぞれ選択必修とする。
		美術科教育法Ⅰ	2		2				美術科教育法Ⅰ	2		2	
		美術科教育法Ⅱ	2		2				美術科教育法Ⅱ	2		2	
		美術科・工芸科教育法Ⅰ	2		2				美術科・工芸科教育法Ⅰ	2		2	
		美術科・工芸科教育法Ⅱ	2		2				美術科・工芸科教育法Ⅱ	2		2	
		国語科教育法Ⅰ	2		2				国語科教育法Ⅰ	2		2	
		国語科教育法Ⅱ	2		2				国語科教育法Ⅱ	2		2	
		国語科教育法Ⅲ	2		2				国語科教育法Ⅲ	2		2	
		国語科教育法Ⅳ	2		2				国語科教育法Ⅳ	2		2	
		社会科地歴科教育法Ⅰ	2		2				社会科地歴科教育法Ⅰ	2		2	
		社会科地歴科教育法Ⅱ	2		2				社会科地歴科教育法Ⅱ	2		2	
		社会科公民科教育法Ⅰ	2		2				社会科公民科教育法Ⅰ	2		2	
		社会科公民科教育法Ⅱ	2		2				社会科公民科教育法Ⅱ	2		2	
		教科又は教職に関する科目							教科又は教職に関する科目				
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・国際文化学部	課程を設置する各学科	人権教育論		2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて、中一種免の場合には4単位以上、高一種免の場合には12単位以上を修得する。	芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・人文学部	課程を設置する各学科	人権教育論		2	2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」「教育の基礎的理解に関する科目」「道德、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて、中一種免の場合には4単位以上、高一種免の場合には12単位以上を修得する。
		現代学校論		2	2				現代学校論		2	2	
		障がい者理解		2	2				障がい者理解		2	2	
		学校安全論		2	2				学校安全論		2	2	
		学校ボランティア		2	2				学校ボランティア		2	2	

別表Ⅲ 図書館司書課程に関する科目

【新】						【旧】									
学部	学科	区分	授業科目	単位数			備考	学部	学科	区分	授業科目	単位数			備考
				必修	選択	計						必修	選択	計	
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・メディア表現学部・国際文化学部	課程を設置する学科	必修科目	生涯学習概論	2		2		芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・ポピュラーカルチャー学部・人文学部	課程を設置する学科	必修科目	生涯学習概論	2		2	
			図書館概論	2		2					図書館概論	2		2	
			図書館制度・経営論	2		2					図書館制度・経営論	2		2	
			図書館情報技術論	2		2					図書館情報技術論	2		2	
			図書館サービス概論	2		2					図書館サービス概論	2		2	
			情報サービス論	2		2					情報サービス論	2		2	
			児童サービス論	2		2					児童サービス論	2		2	
			情報サービス演習1	1		1					情報サービス演習1	1		1	
			情報サービス演習2	1		1					情報サービス演習2	1		1	
			図書館情報資源概論	2		2					図書館情報資源概論	2		2	
			情報資源組織論	2		2					情報資源組織論	2		2	
			情報資源組織演習1	1		1					情報資源組織演習1	1		1	
		情報資源組織演習2	1		1		情報資源組織演習2			1		1			
		選択科目	図書館サービス特論		2	2	3科目のうち2科目を選択必			図書館サービス特論		2	2	3科目のうち2科目を選択必	
			図書館情報資源特論		2	2				図書館情報資源特論		2	2		
図書・図書館史			2	2		図書・図書館史		2	2						

別表Ⅳ 博物館学芸員課程に関する科目

【新】						【旧】									
学部	学科	区分	授業科目	単位数			備考	学部	学科	区分	授業科目	単位数			備考
				必修	選択	計						必修	選択	計	
芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・メディア表現学部・国際文化学部	課程を 設置する 学科	必修科目	生涯学習概論	2		2		芸術学部・デザイン学部・マンガ学部・ポピュラーカルチャー学部・人文学部	課程を 設置する 学科	必修科目	生涯学習概論	2		2	
			博物館概論	2		2					博物館概論	2		2	
			博物館経営論	2		2					博物館経営論	2		2	
			博物館資料論	2		2					博物館資料論	2		2	
			博物館資料保存論	2		2					博物館資料保存論	2		2	
			博物館展示論	2		2					博物館展示論	2		2	
			博物館教育論	2		2					博物館教育論	2		2	
			博物館情報・メディア論	2		2					博物館情報・メディア論	2		2	
			博物館実習		3	3					博物館実習		3	3	
	選択科目	文化史	日本文化史概論		2	2	2系列以上に わたり、それ ぞれ1科目 以上、計2科 目4単位以上 を履修しな らなければならない。	選択科目	文化史	日本文化史概論		2	2	2系列以上に わたり、それ ぞれ1科目 以上、計2科 目4単位以上 を履修しな らなければならない。	
			説話・伝承史		2	2				説話・伝承史		2	2		
		美術史	美術史		2	2			美術史	美術史		2	2		
			日本美術史		2	2				日本美術史		2	2		
			東洋美術史		2	2				東洋美術史		2	2		
		考古学	西洋美術史		2	2			考古学	西洋美術史		2	2		
			考古学		2	2				考古学		2	2		
			民俗学		2	2				民俗学		2	2		
自然科学史	自然科学概論		2	2	自然科学史	自然科学概論		2	2						
	生物学		2	2		生物学		2	2						

別表V

【 新 】

【 旧 】

① 正規の学生の授業料等

1. 入学検定料

費 目	金 額
入 学 検 定 料	35,000円
大学入学共通テストを利用する入学試験の検定料	10,000円

注) 入学検定料は、学内規定により減免することができる。

2. 入学金

費 目	金 額
入 学 金	200,000円

3. 芸術学部授業料

費 目	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	年間合計
授 業 料	387,500円	387,500円	387,500円	387,500円	1,550,000円

4. デザイン学部授業料

費 目	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	年間合計
授 業 料	394,750円	394,750円	394,750円	394,750円	1,579,000円

5. マンガ学部授業料

費 目	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	年間合計
授 業 料	394,750円	394,750円	394,750円	394,750円	1,579,000円

6. メディア表現学部授業料

費 目	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	年間合計
授 業 料	296,500円	296,500円	296,500円	296,500円	1,186,000円

7. 国際文化学部授業料

費 目	第1クォーター	第2クォーター	第3クォーター	第4クォーター	年間合計
授 業 料	271,500円	271,500円	271,500円	271,500円	1,086,000円

② 編入学・転入学・再入学の授業料等は入学年次に相当する正規の学生の年次の授業料等に準ずるものとし、入学検定料および入学金については正規の学生の1年生に準ずるものとする。

③ 聴講料

登 録 料	15,000円
聴 講 料 (1単位あたり)	15,000円

④ 科目等履修料

登 録 料	15,000円
聴 講 料 (1単位あたり)	15,000円

⑤ 研究生学費

研 究 生	前 期	後 期	年 間
芸術学部	291,500円	291,500円	583,000円
デザイン学部	296,500円	296,500円	593,000円
マンガ学部	296,500円	296,500円	593,000円
メディア表現学部	231,000円	231,000円	462,000円
国際文化学部	214,500円	214,500円	429,000円

京都精華大学研究生学費算出基準

- (1) 研究生出願手数料 = 学部入学検定料×1/3
- (2) 研究生授業料 = (学部入学金+学部授業料)×1/3
- (3) ただし、1,000円未満は四捨五入とする。

① 正規の学生の授業料等

1. 入学検定料

費 目	金 額
入 学 検 定 料	35,000円
大学入試センター試験を利用する入学試験の検定料	10,000円

注) 入学検定料は、学内規定により減免することができる。

2. 入学金

費 目	金 額
入 学 金	200,000円

3. 芸術学部授業料

費 目	前期1期	前期2期	後期1期	後期2期	年間合計
授 業 料	387,500円	387,500円	387,500円	387,500円	1,550,000円

4. デザイン学部授業料

費 目	前期1期	前期2期	後期1期	後期2期	年間合計
授 業 料	394,750円	394,750円	394,750円	394,750円	1,579,000円

5. マンガ学部授業料

費 目	前期1期	前期2期	後期1期	後期2期	年間合計
授 業 料	394,750円	394,750円	394,750円	394,750円	1,579,000円

6. ポピュラーカルチャー学部授業料

費 目	前期1期	前期2期	後期1期	後期2期	年間合計
授 業 料	394,750円	394,750円	394,750円	394,750円	1,579,000円

7. 人文学部授業料

費 目	前期1期	前期2期	後期1期	後期2期	年間合計
授 業 料	271,500円	271,500円	271,500円	271,500円	1,086,000円

② 編入学・転入学・再入学の授業料等は入学年次に相当する正規の学生の年次の授業料等に準ずるものとし、入学検定料および入学金については正規の学生の1年生に準ずるものとする。

③ 聴講料

登 録 料	15,000円
聴 講 料 (1単位あたり)	15,000円

④ 科目等履修料

登 録 料	15,000円
聴 講 料 (1単位あたり)	15,000円

⑤ 研究生学費

研 究 生	前 期	後 期	年 間
芸術学部	291,500円	291,500円	583,000円
デザイン学部	296,500円	296,500円	593,000円
マンガ学部	296,500円	296,500円	593,000円
ポピュラーカルチャー学部	296,500円	296,500円	593,000円
人文学部	214,500円	214,500円	429,000円

京都精華大学研究生学費算出基準

- (1) 研究生出願手数料 = 学部入学検定料×1/3
- (2) 研究生授業料 = (学部入学金+学部授業料)×1/3
- (3) ただし、1,000円未満は四捨五入とする。